

令和7年度
水道用水供給事業年報
(第 31 号)



目 次

§ I 事業の概要

1 沿革

(1) 事業設立の背景と企業団の設立 1

(2) 事業計画の概要 1

(3) 企業団のあゆみ 3

2 組織及び議会 9

3 用水供給料金 10

§ II 施設の概要

1 施設の特徴及び概要 13

2 施設の規模構造 15

3 施設の図面等

(1) 用水供給施設平面模式図 41

(2) 施設の距離及び所要時間 42

(3) 用水供給施設全体水位関係図及び施設滞留時間 43

(4) 事業計画一般平面図 44

4 災害用備蓄資材の状況 45

§ III 業務の概要

1 令和7年度事業の概略 47

2 用水供給等の実績

(1) 構成団体配水量調べ 48

(2) 構成市町村別用水供給状況 49

(3) 令和7年度用水供給量実績表（有収水量：全体） 50

3 水質管理の状況

(1) 札内川の水質概要について 51

(2) 浄水処理について 54

(3) 残留塩素の管理について 55

(4) 調整池における水質管理状況について 56

(5) 排水水質について 57

(6) 原水・浄水水質検査（全項目）結果について 58

4	薬品使用状況について	59
5	受託検査概要について	60
6	電力等エネルギー使用量及び温室効果ガス排出状況について	61

§ IV 財務の概要

1	決算の状況	
(1)	用水供給事業会計決算	63
(2)	用水供給事業損益計算書	64
(3)	用水供給事業貸借対照表	65

§ V 資料

1	創設事業年次別内訳書	67
2	ダム及び水利権関係	
(1)	札内川ダムの概要	73
(2)	水利権調	74
3	用水供給関係	
(1)	責任水量・負担水量・供給料金・送水量の推移	74
(2)	構成団体別用水供給実績	76
(3)	供給単価・給水原価（第7期財政収支計画対比）	77
4	財務関係	
(1)	年度別会計決算の状況	78
(2)	第7期財政収支計画比較表（性質別）	79
(3)	事業収益及び費用の年度別推移（グラフ）	80
5	「水道事業ガイドライン」に基づく業務指標	81

§ I 事業の概要

1 沿 革

(1)事業設立の背景と企業団の設立

十勝中部広域水道用水供給事業は、札内川ダムを水源とし、十勝中部に位置する帯広市・音更町・幕別町・芽室町・池田町・中札内村・更別村の1市4町2村に、将来にわたり安定した水道用水を供給するために始められたものです。

昭和52年当時、帯広市を中心とする十勝中部地域は、人口の増加や生活様式の多様化、都市機能の発展などを反映して水需要は年々増加し、以後も引き続き増えることが見込まれることから、新規に水を確保することが早急な課題となっていました。

しかしながら、水源である河川及び地下水が望めなく、市町村独自による新たな水道水源の開発はきわめて困難な状況にありました。

このような状況から、逼迫する水需要に対処し、将来にわたる豊かな水を確保するため、国が計画している多目的ダム「札内川ダム」に水源を求め、北海道広域的水道整備計画に基づき、水道水源の有機的使用、水道経営の合理化をふまえ、1市4町2村で昭和56年10月、北海道知事許可により十勝中部広域水道企業団が設立されました。

(2)事業計画の概要

昭和57年6月、厚生大臣から用水供給事業経営認可を得て創設事業に着手しました。認可を受けた、主な事業計画概要及び経過については、次のとおりです。

ア 給水対象及び給水量

(m ³ /日)			
給水対象	給水量	給水対象	給水量
帯 広 市	80,700	池 田 町	5,600
音 更 町	5,200	中札内村	1,700
幕 別 町	3,700	更 別 村	960
芽 室 町	1,300	計	99,160

イ 水源及び取水地点

- ・国直轄多目的ダム「札内川ダム」

取水地点 札内川第1砂防ダム下流地点

計画取水量 106,100 m³/日（毎秒 1.23 m³）

127,800 m³/日（毎秒 1.48 m³）※平成12年度目標値

ウ 供給開始の予定年月日

昭和61年4月1日

エ 工事費の予定総額

工事の予定額 (千円)

水 源 費	8,180,000
取 水 施 設	738,000
導 水 施 設	1,463,000
浄 水 施 設	7,248,000
送 水 施 設	15,321,000
用 地 補 償 費	360,000
調 査 費	1,416,000
事 務 費 ・ 工 事 雑 費	1,094,000
計	35,820,000

オ 給水人口・給水量

行 政 区 域 内 人 口	331,000 人	(353,700)
供 給 区 域 内 人 口	313,200 人	(337,400)
給 水 人 口	309,100 人	(337,400)
普 及 率	98.7 %	(100)
計 画 給 水 量	163,360 m ³ /日	(183,590)
自 己 水 源 充 当 量	64,200 m ³ /日	(64,200)
計 画 供 給 水 量	99,160 m ³ /日	(119,390)

() 内は平成12年度目標値

(3) 企業団のあゆみ

昭和56年	2月13日 十勝中部広域水道企業団設立準備委員会発足
	3月～9月 十勝中部広域水道企業団設置、規約の構成市町村議決
	10月8日 十勝中部広域水道企業団設立許可申請（北海道知事）
	10月13日 十勝中部広域水道企業団設立許可（十勝振興第58号指令）
	11月6日 十勝中部広域水道企業団企業局開設
昭和57年	3月24日 十勝中部広域水道用水供給事業経営認可申請（厚生大臣）
	4月2日 十勝地域広域水道整備計画について北海道議会議決
	4月13日 十勝地域広域水道整備計画策定通知
	6月25日 十勝中部広域水道用水供給事業経営認可（厚生省環第355号）
	7月1日 昭和57年度水道広域化国庫補助金内示（内示額1億円）
	8月23日 創設事業送水管布設工事に着手
	9月4日 浄水場用地の先行取得に関する契約締結
	11月18日 企業団規約変更（副企業長の設置）
昭和58年	9月30日 国の財政事情から国庫補助金の減額交付
昭和59年	2月20日 昭和58年度第1回理事者会議
	国の財政事情から計画の一部変更（通水平成3年度）
	5月12日 導水管布設工事に着手
	9月22日 札内川水管橋工事に着手
昭和60年	7月4日 中札内調整池築造工事に着手
	7月30日 特定多目的ダム使用権の設定申請（北海道開発局長）
昭和61年	3月11日 札内川ダムの建設に関する基本計画告示（建設省告示第318号）
	9月30日 浄水場施設用地契約
昭和62年	2月17日 昭和61年度第1回理事者会議（通水時期変更）
	11月24日 十勝川横断工事に着手
昭和63年	7月1日 浄水場施設築造工事に着手
	12月26日 利別川横断工事に着手
平成元年	4月2日 沈砂池築造工事に着手
平成2年	3月30日 十勝ヶ丘トンネル工事に着手
	更別調整池築造工事に着手
	4月2日 帯広調整池築造工事に着手
平成3年	2月15日 平成2年度第1回理事者会議（事業計画、通水時期変更）
	4月22日 用水供給事業専門委員会設置（暫定水利対策、料金調査）
	6月27日 音更調整池築造工事に着手

平成3年	9月11日 札内川ダム定礎式 10月21日 札内川頭首工建設に関する基本協定締結（北海道開発局長） 11月11日 水利使用許可申請（建設大臣） 12月14日 札内川頭首工築造工事に着手
平成4年	2月14日 平成3年度第2回理事者会議（事業計画、通水時期変更） 6月30日 幕別調整池築造工事に着手 7月2日 池田調整池築造工事に着手 9月25日 水利使用許可（建設省開河調発第2号） 10月14日 取水管布設工事に着手 11月20日 芽室調整池築造工事に着手 11月～12月 送水管路の通水試験実施
平成5年	4月～11月 送水管路の通水試験実施 6月17日 水質試験センター設立準備 9月～10月 取水管路及び導水管路の通水試験実施 11月9日 浄水場受電開始 12月29日 暫定豊水水利権申請同意（中札内村長）
平成6年	1月13日 暫定豊水水利使用許可申請（建設大臣） 3月14日 新売買川水管橋架設工事に着手 3月15日 暫定豊水水利使用許可（建設省開河調発第2号） 4月19日 札内川頭首工（取水堰）より取水を開始 4月～12月 送水管、排泥管、各弁室、各調整池の通水試験実施 4月～3月 浄水場総合試運転実施 6月6日 緊急備蓄資材庫新築工事に着手 7月～12月 水道法に基づく施設検査及び水質検査の実施 10月17日 浄水場池棟増設工事に着手（第2期工事） 11月22日 水道用水供給条例議会議決
平成7年	2月7日 用水供給施設、第1期工事（浄水能力4万m³）の完成に伴い竣功式を挙行 4月1日 水道用水供給開始 6月26日 十勝中部広域水道用水供給開始記念式典を挙行 7月31日 豊田分水施設工事に着手 9月1日 十勝中部広域水道企業団企業局事務所を浄水場に移転
平成8年	3月6日 中札内村職員の中札内村から職員派遣（施設課長） 4月1日 中札内村から職員派遣（施設課長）

平成8年	8月29日 平成8年度第1回理事者会議（第2期工事以降の計画延期）
平成9年	1月13日 企業団職員採用試験を実施 2月26日 職員の採用に伴い、休日を定める条例、職員定数条例等を制定し議決 地方税法の改正に伴い、地方消費税を加算するため水道用水供給条例の一部改正を議決 4月2日 札内川ダム湛水試験開始（12月湛水試験終了）
平成10年	7月8日 札内川ダム竣工 8月25日 帯広N0.1分水施設工事に着手
平成11年	3月31日 用水供給施設、第2期工事（浄水能力6万m ³ /日）完成 7月1日 用水供給事業専門委員会設置（第2期財政収支計画） 11月18日 平成11年度第1回理事者会議（第2期用水供給料金）
平成12年	2月25日 水道用水供給条例の一部改正を議決（水道用水供給料金の改定） 12月26日 平成12年度第1回理事者会議（構成団体の責任水量の変更）
平成13年	3月21日 十勝中部広域水道企業団の用水供給及び経営経費の負担に関する変更基本協定書の締結 （帯広市、芽室町の責任水量及び責任水量比率の変更） 5月30日 水利権更新（北海道開発局）
平成14年	3月1日 更別村職員の十勝中部広域水道企業団派遣に関する協定（更別村長） 4月1日 更別村から職員派遣（総務係1名） 企業局機構変更により一課（総務課）、二係体制となる
平成15年	9月26日 十勝沖地震により北幹線送水管（池田町千代田）にて断管事故発生
平成16年	3月8日 十勝中部広域水道企業団の用水供給及び経営経費の負担に関する変更基本協定書の締結 （帯広市、幕別町の責任水量及び責任水量比率の変更） 3月12日 池田町職員の十勝中部広域水道企業団派遣に関する協定（池田町長） 3月31日 更別村職員の派遣期間満了 4月1日 池田町から職員派遣（総務係1名） 6月17日 用水供給事業専門委員会設置（第3期財政収支計画） 12月27日 平成16年度第1回理事者会議（第3期用水供給料金）
平成17年	2月28日 水道用水供給条例の一部改正を議決（水道用水供給料金の改定）
平成19年	3月16日 幕別町職員の十勝中部広域水道企業団派遣に関する協定（幕別町長） 3月31日 池田町職員の派遣期間満了 4月1日 幕別町から職員派遣（総務係1名） 12月3日 幕別町札内全地区に供給開始
平成20年	4月1日 幕別町全上水道区域に供給開始

平成21年	6月4日 用水供給事業専門委員会設置（第3期財政収支計画中間報告、第4期財政収支計画策定） 6月25日 ケーキヤード施設建設
平成22年	3月10日 音更町職員の十勝中部広域水道企業団派遣に関する協定（音更町長） 3月25日 着水井バイパス管布設工事 3月31日 幕別町職員の派遣期間満了 4月1日 音更町から職員派遣（総務係1名） 9月1日 用水供給事業専門委員会設置（第4期財政収支計画） 11月17日 水利権更新（北海道開発局）
平成23年	2月8日 平成22年度第1回理事者会議（第4期用水供給料金） 2月28日 水道用水供給条例の一部改正を議決（水道用水供給料金の改定）
平成24年	7月10日 なかとかち浄水場等電気計装設備更新工事着手
平成25年	3月11日 芽室町職員の十勝中部広域水道企業団派遣に関する協定（芽室町長） 3月31日 音更町職員の派遣期間満了 4月1日 芽室町から職員派遣（総務係1名）
平成26年	3月11日 中札内村職員の十勝中部広域水道企業団派遣に関する協定（中札内村長） 4月1日 中札内村から職員派遣（総務係1名） 5月9日 用水供給事業専門委員会設置（第5期財政収支計画） 10月24日 平成26年度第1回理事者会議（水道施設耐震化事業、第5期用水供給料金） 11月27日 水道用水供給条例の一部改正を議決（水道用水供給料金の改定）
平成27年	2月20日 なかとかち浄水場等電気計装設備更新工事完成
平成28年	2月26日 十勝中部広域水道企業団運営に関する条例の制定を議決 3月28日 更別村職員の十勝中部広域水道企業団派遣に関する協定（更別村長） 3月31日 芽室町職員の派遣期間満了 4月1日 更別村から職員派遣（総務係1名） 6月14日 音更調整池耐震補強工事 幕別調整池耐震補強工事 8月30日 台風10号による札内川ダム非常用洪水吐より越水 取水口で濁度計の上限1,000を超える
平成29年	3月14日 池田町職員の十勝中部広域水道企業団派遣に関する協定（池田町長） 3月31日 中札内村職員の派遣期間満了 4月1日 池田町から職員派遣（総務係1名）
平成30年	4月16日 札内川水管橋耐震補強工事 9月6日 北海道胆振東部地震による大規模停電

令和元年 (平成31年)	3月26日	幕別町職員の十勝中部広域水道企業団派遣に関する協定（幕別町長）
	3月31日	更別村職員の派遣期間満了
	4月1日	十勝中部広域水道企業団企業局事務所を帯広市役所本庁舎に移転 幕別町から職員派遣（総務係1名）
	6月7日	用水供給事業専門委員会設置（第6期財政収支計画）
	7月2日	なかとち浄水場薬品注入設備改修工事
	11月13日	令和元年度第1回理事者会議（新たな負担割合、料金体系、第6期用水供給料金）
	11月19日	十勝中部広域水道企業団の用水供給及び経営経費の負担に関する変更基本協定書の締結 （負担水量及び負担水量比率の設定）
	11月29日	水道用水供給条例の一部改正を議決（料金改定及び新たな料金体系）
	3月6日	音更町職員の十勝中部広域水道企業団派遣に関する協定（音更町長）
	3月31日	池田町職員の派遣期間満了
令和2年	4月1日	音更町から職員派遣（総務係1名）
	5月29日	十勝川水系治水協定書の締結（洪水調節機能の強化）
	8月25日	池田調整池耐震補強工事
	12月23日	水利権更新（北海道開発局）
令和3年	9月22日	なかとち浄水場池棟（1系No.1）耐震補強工事
令和4年	3月18日	芽室町職員の十勝中部広域水道企業団派遣に関する協定（芽室町長）
	3月31日	幕別町職員の派遣期間満了
	4月1日	芽室町から職員派遣（総務係1名）
	6月22日	無線設備更新工事
令和5年	3月23日	中札内村職員の十勝中部広域水道企業団派遣に関する協定（中札内村長）
	3月31日	音更町職員の派遣期間満了
	4月1日	マイクロ水力発電（売電用1号機）運用開始 中札内村から職員派遣（総務係1名）
	6月27日	道道幕別帯広芽室線送水管移設工事
	7月1日	マイクロ水力発電（自家消費用2号機）運用開始
	7月24日	なかとち浄水場非常用自家発電設備更新工事
令和6年	6月27日	用水供給事業専門委員会設置（第7期財政収支計画）
	7月18日	令和6年度場外施設動力制御盤更新工事
	7月19日	なかとち浄水場池棟（1系No.2）耐震補強工事
	11月12日	令和6年度第1回理事者会議（第7期用水供給料金）
	11月26日	水道用水供給条例の一部改正を議決（水道用水供給料金の改定）

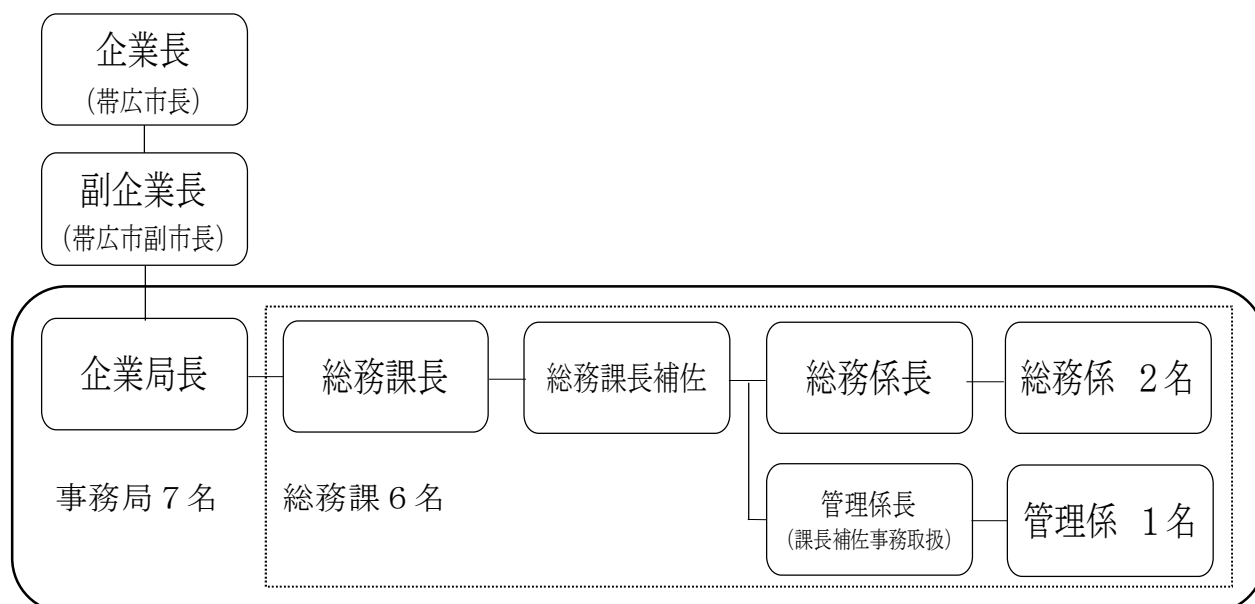
令和7年	3月5日 更別村職員の十勝中部広域水道企業団派遣に関する協定（更別村長）
	3月31日 芽室町職員の派遣期間満了
	4月1日 更別村から職員派遣（総務係1名）
	7月3日 なかとかち浄水場薬品送液ポンプ更新工事
	7月8日 令和7年度場外施設動力制御盤更新工事
	7月30日 なかとかち浄水場池棟（2系No.1）耐震補強工事
令和8年	3月3日 池田町職員の十勝中部広域水道企業団派遣に関する協定（池田町長）
	3月31日 中札内村職員の派遣期間満了
	4月1日 池田町から職員派遣（総務係1名）

2 組織及び議会

令和8年4月1日現在

【事務局】職員数7名

十勝中部広域水道企業団事務局組織図



※理事者会議……構成市町村の長で組織し、企業団運営の重要事項を審議。

※事務連絡会議……企業団職員及び構成市町村の担当職員で構成、企業団業務全般を協議。

※技術連絡会議……企業団職員及び構成市町村の担当職員で構成、企業団施設の技術的検討及び構成市町村との技術的連携を協議。

【議 会】議員定数 14 名

選出議員の内訳

帯広市 2 名、音更町 2 名、幕別町 2 名、芽室町 2 名、池田町 2 名、中札内村 2 名、更別村 2 名

※企業団議員は、構成市町村の長及び構成市町村の議会議員各 1 名

※帯広市については、長が企業長に選出されているため議会議員 2 名

【監 査】監査委員定数 2 名

選任監査委員

識見を有する者 2 名

3 用水供給料金

料金体系は、「十勝中部広域水道企業団の用水供給及び経営経費の負担に関する基本協定書」（以下「基本協定書」という。）で定め、統一料金とし、基本料金と従量料金の二部建料金制とします。

また、供給料金の決定に当たっては、構成団体の財政負担を軽減するため、現金支出を伴う費用を対象とした総括原価方式により算定し、高料金化の軽減を図っています。

ア 基本料金

企業債の償還利息及び償還元金等の固定的費用を、責任水量又は負担水量に対応させて算定します。

イ 従量料金

維持管理費等の変動的費用を、構成団体予定総受水量に対応させて算定します。
なお、予定受水量は各構成団体において責任を持って受水を行います。

(1) 公費の導入

経営の安定と料金を低廉化し住民負担の軽減を図るため、地方公営企業繰出基準に基づき一般会計から公費を導入します。

(2) 第7期料金算定期間

令和6年度に用水供給料金の改定を協議し、第7期用水供給料金を決定しました。
第7期料金の算定期間は、令和7年度から令和11年度までの5年間です。

(3) 供給料金

区分	水量	単価（税抜き）
基本料金（創設分）	責任水量 1 m ³ につき	3,610 円（年額）
基本料金（更新分）	負担水量 1 m ³ につき	2,418 円（年額）
超過料金（創設分）	超過水量（創設分） 1 m ³ につき	7,220 円（年額）
超過料金（更新分）	超過水量（更新分） 1 m ³ につき	4,836 円（年額）
従量料金	使用水量 1 m ³ につき	38 円

※超過料金は、使用水量が責任水量又は負担水量を超えた場合に負担するものです。

ア 責任水量

構成団体名	帯広市	音更町	幕別町	芽室町	池田町	中札内村	更別村	合計
日最大水量 ($\text{m}^3/\text{日}$)	85,650	7,200	10,300	6,750	6,200	2,000	1,290	119,390

イ 負担水量

構成団体名	帯広市	音更町	幕別町	芽室町	池田町	中札内村	更別村	合計
日最大水量 ($\text{m}^3/\text{日}$)	34,589	5,460	8,034	5,750	2,935	1,942	1,290	60,000

§ II 施設の概要

1 施設の特徴及び概要

(1)はじめに

当企業団の事業は、十勝地方の中央部一円を供給対象とし、1市4町2村の7つの構成団体の水道用水を供給しています。構成団体への供給地点は12箇所あり、標高は+296.55mから+77.50mと、大きな落差を有する地形となっています。

水源は札内川ダムで、ダム下流約6.5kmの取水口から取水しています。取水した原水は、沈砂池を経て更に約10km下流の浄水場に自然流下で導水しています。

浄水場から構成団体への供給地点までの主たる送水管路を自然流下で送水し、途中には、減圧施設を設けています。

(2)貯水施設

札内川ダム（多目的ダム）を水源としています。

(3)取水施設(札内川頭首工)

取水口は、札内川ダム下流約6.5kmの第1号砂防ダム下流右岸の位置に設け、余分な土砂等を除く沈砂池まで取水管で送っています。

取水管 $\phi 1,000\text{mm}$ $L=1,396\text{m}$

日最大計画取水量 $127,800\text{m}^3/\text{日}$ （既事業認可計画最大取水量 $106,100\text{m}^3/\text{日}$ ）

(4)導水施設

導水管 $\phi 1,000\text{mm}$ $L=8,066\text{m}$

(5)浄水施設

原水は浄水場着水井に流入し、混和池、フロック形成池、沈殿池、急速ろ過池を経て塩素消毒の後、浄水池に送ります。また、河川水の低濁度時を想定し、2次混和池でフロックを形成する直接ろ過法も可能な施設としています。

管理棟には、中央監視室を設け、各施設の集中監視と遠隔操作による施設全体の運転管理を行っています。

なお、浄水池は送水調整と災害時対策を考え、計画送水量の3時間分を貯水できる施設となっています。

浄水能力 $60,000\text{m}^3/\text{日}$

浄水施設は、第1期から第4期の期間に順次増設する計画で、最大 $119,390\text{m}^3/\text{日}$ の浄水能力を予定していました。現在では、第2期計画が完了し $60,000\text{m}^3/\text{日}$ の施設が稼働しております。第3期計画以降の拡張工事については、平成8年当時、20年後の水需要予測が $60,000\text{m}^3/\text{日}$ 以下であるため、その後の施設増築計画を平成25年度に延期することを平成8年8月に開催された理事者会議で決定するとともに、第4期財政収支計画策定時においては、平成41年度に至っても水需要予測が $60,000\text{m}^3/\text{日}$ を超えないため施設増築計画を当分の間凍結することを平成21年6月に開催された用水供給専門委員会で確認しました。

また、平成 30 年度に今後 10 年間の必要水量を調査した結果、構成団体の日最大水量の合計が、60,000m³/日以内であるため、平成 30 年 10 月に開催された用水供給専門委員会、平成 30 年 11 月に開催された副市町村長会議及び令和元年 11 月に開催された理事者会議において浄水場施設能力を現在の 60,000m³/日とすることを確認しました。

(6)排水処理施設

浄水場からの排水は、排水排泥池で沈でん濃縮を行い、沈でんした汚泥を天日乾燥ろ床で乾燥させます。乾燥後は埋立材として再生利用しています。

排水排泥池 4 池
天日乾燥ろ床 9 床

(7)送水施設

送水施設は、地勢を利用した自然流下での送水を主体としています。途中、管路内水圧を調整するために、減圧施設を設けています。また、管路の事故や地震時の対策として、4 箇所 の緊急遮断施設による緊急送水停止に加え、各施設の情報を常時監視しています。なお、緊急時の貯水池として、7 箇所の調整池を設けています。

送水能力	119,390m ³ /日	
送水管	φ 1,000mm～150mm	L=97,735m
調整池容量	帯広調整池	19,300m ³
	音更調整池	1,500m ³
	幕別調整池	1,300m ³
	芽室調整池	800m ³
	池田調整池	1,300m ³
	中札内調整池	400m ³
	更別調整池	300m ³

2 施設の規模構造

(1)貯水施設 注)

名称	位置	水源		形式
札内川 ダム (多目的ダム)	河西郡中札内村 154・173 林班地先	十勝川水系札内川		重力式コンクリートダム
	堤高	堤頂長	堤体積	湛水面積
	114.00m	300.00m	770,000m ³	1.7km ²
	総貯水量		有効貯水量	
	54,000,000m ³		42,000,000m ³ (うち水道用水 10,000,000m ³)	

注) 上記施設は北海道開発局が施工、管理実施しており浄水場及び関連施設の概要からは除く

(2)取水施設

①取水口

名称	位置	形式	規模
札内川 頭首工	河西郡中札内村 南札内 203 番地	フローティングタイプ 複合堰	堰全長 L=72.0m 固定堰 L=59.5m H=1.5m 可動堰 L=12.5m (鋼製ローラーゲート)
	取水口	弁類	
	鋼鉄スライドゲート 1.125m×1.40m 2 門	バタフライ弁 φ1,000mm 1 基	※北海道開発局と共有施設

(ア) 機械設備

名称	数量	内 容
取水ゲート	2 門	1,125mm×1,400mm 0.3m/min (鋼製スライドゲート)
土砂吐ゲート	1 門	10.50m×1.75m 0.3m/min (鋼製スライドゲート)
水中ミキサー	2 台	9.00m ³ /min 3.4m/sec

(イ) 電気設備

名称	数量	内 容
引込開閉器箱	1 面	屋外壁掛型
動力制御盤	3 面	屋内自立閉鎖型
発動発電機	1 台	200V 36kVA 50Hz 2P
無停電電源装置	1 台	AC100V 5kVA

(ウ) 計装設備

名称	数量	内 容
計装テレメータ盤	1 面	屋内自立型
取水流量計	1 台	電磁式 $\phi 600\text{mm}$ 0～5,400 m^3/h
札内川水位計	2 台	フロート式 0～2.8m 超音波式 0～2.8m
無線設備	1 式	基地局 1W 固定局 5W
監視カメラ	2 台	高感度カラー 赤外線照明
取水濁度計	2 台	表面散乱光式 0～1,000 度 0～20 度

②取水管

名称	数量	内 容
取水管	1,396m	DKP $\phi 1,000\text{mm}$
空気弁	5 基	$\phi 75\text{mm}$

③沈砂池施設

名称	位置		敷地面積	形式		施設延面積
沈砂池	河西郡中札内村 南札内 88 番地		5,540 m^2	鉄筋コンクリート		215.73 m^2
	数量	幅	長さ	水深	容量	HWL
	1 池	8.0m	35.0m	3.0m	840 m^3	336.00m

(ア) 機械設備

名称	数量	内 容
流入ゲート	2 門	$\phi 400\text{mm}$
流出ゲート	1 門	W1,000mm×H1,000mm
自動除塵機	1 台	傾斜俯式 掻き上げ速度 1.5m/min

(イ) 電気設備

名称	数量	内 容
引込開閉器箱	1 面	屋外壁掛型
引込盤	1 面	屋内自立閉鎖型
コントロールセンタ	3 面	片面型 ユニット 7 段積
補助継電器盤	1 面	屋内自立閉鎖型
現場操作盤	3 面	屋内スタンド型
無停電電源装置	1 組	5kVA

(ウ) 計装設備

名称	数量	内 容
計装盤	1 面	屋内自立閉鎖型
沈砂池水位計	2 台	投込式 0～3m 超音波式 0～3m
沈砂池入口濁度計	1 台	表面散乱光式 0～100/1,000 度
沈砂池入口色濁度計	1 台	透過光検出方式 色度 0～10 度 濁度 0～10 度
沈砂池 pH 計	1 台	ガラス電極式 4～10
沈砂池電導度計	1 台	交流二電極法 0～500 μ S/cm
無線設備	1 式	基地局 1W 固定局 5W

(3) 導水施設

名称	数量	内 容
導水管	8,060m	DKP ϕ 1,000mm
仕切弁	1 基	ϕ 1,000mm (バタフライ弁)
排泥弁	6 基	ϕ 200mm
空気弁	7 基	ϕ 150mm

(4) 浄水施設

名称	位置	敷地面積	管理本館	
なかとかち 浄水場	河西郡中札内村上札内 西 1 線 328 番地	137,347m ²	RC 造 地下 1 階 地上 2 階 建築面積 8,689m ² 延面積 10,540m ²	
			浄水能力	屋外トイレ
			60,000m ³ /日	RC 一部木造 建築面積 53.02m ²
			資料館	管理住宅
			木造 (角ログ) 建築面積 50.55m ²	木造 2 階 建築面積 118.26m ²

①管理棟

(ア) 建築電気機械設備

名称	内 容
動力設備	搬入室電動シャッター×4、オーバースライディングドア
弱電設備	火災報知設備、拡声設備、電話インターホン設備、 電気時計設備、テレビ設備
空気調和設備	空調機×3、外調機×2、空調機ポンプ×2
給湯暖房設備	給湯ボイラ、温水ボイラ、24 時間直暖ポンプ、 8 時間直暖ポンプ、油ポンプ、温水一次側ポンプ、 温水用補給水ポンプ、加湿用補給水ポンプ、 地下タンク (第 4 類 第 3 石油類 A 重油 13,000ℓ)
排水設備	合併処理浄化槽 (分離接触ばっ気方式 21 人槽)
消火設備	消化タンク、消火栓設備

(イ) 機械設備

名称	数量	吐出量	揚程	電動機	回転数
中札内送水ポンプ	2 台	0.56m ³ /min	47m	7.5kW	1,440rpm
更別送水ポンプ	2 台	0.9 m ³ /min	40m	15 kW	1,450rpm
表洗ポンプ	1 台	9.0 m ³ /min	30m	75 kW	1,485rpm
表洗ポンプ	1 台	9.0 m ³ /min	25m	55 kW	1,500rpm
浄水サンプ リングポンプ	1 台	5.0 ℓ/min	23m	0.2kW	1,500rpm

(ウ) 電気設備【受電電圧】6,600V 【契約電力】デマンド契約 188kW

名称	数量	内 容
受変電盤	19 面	屋内自立閉鎖型
動力、電灯盤	5 面	屋内自立閉鎖型
無停電電源装置	3 面	30kVA No.2 蓄電池盤、No.2 整流器盤、UPS 盤
直流電源装置	2 面	No.1 蓄電池盤、No.1 充電器盤
送水コントロールセンター	6 面	屋内自立型配電盤
送水ポンプ 設備シークス盤	1 面	送水ポンプ設備
送水ポンプ 設備計装盤	1 面	屋内自立型配電盤
送水設備コントローラ盤	1 面	屋内自立型
受電設備コントローラ盤	1 面	屋内自立型
現場盤	9 面	送水ポンプ、表洗ポンプ、浄水サンプ リングポンプ、薬品注入設備他

(エ) 非常用自家発電設備

名称	出力	回転数	シリンダ数	径×行程
ディーゼル機関	635ps	1,500rpm	6	155mm×180mm
交流発電機	形式：ブラシス	定格電圧：6,600V	定格電流：43.8A	出力：500kVA
その他	燃料移送ポンプ操作盤、自動始動発電機盤 燃料移送ポンプ、燃料サービスタンク 1,950ℓ 燃料消費量 約 105.8ℓ/h			

(オ) 計装設備

名称	数量	内 容
後塩素 1 (大) 注入量計	1 台	電磁式 0～2.5ℓ/min
後塩素 1 (小) 注入量計	1 台	電磁式 0～2.5ℓ/min
次亜塩素酸ソーダ貯蔵槽液位計	2 台	圧力式 0～4.0m
濁度計	7 台	表面散乱光式 透過散乱光式 0～1,000 度
色度計	2 台	2 波長 2 光路透過光方式
pH 計	7 台	ガラス電極式 4～10
残塩計	3 台	ポーラログラフ法 0～3ppm
電導度計	1 台	交流二電極法 0～500 μ S/cm
温度計	3 台	測温抵抗体 0～30℃
無線設備	1 式	基地局固定局 5W、 移動局 5W×11 (携帯 7 台、車搭載 4 台)

(カ) 中央監視制御設備

名称	数量	内 容
中央監視制御装置	2 台	コントロールデスク型 27 インチカラー液晶ディスプレイ
帳票用クライアント	1 台	コントロールデスク型 27 インチカラー液晶ディスプレイ
プリンタ	2 台	レーザービーム カラー A3・A4
水運用管理・水質管理システム	1 台	コントロールデスク型 27 インチカラー液晶ディスプレイ
エンジニアリングワークステーション	1 台	FA パソコン
無線操作卓	1 台	コントロールデスク型
大型ディスプレイ及び制御装置	1 台	コントロールデスク型 27・70 インチカラー液晶ディスプレイ

(キ) 情報処理設備

名称	数量	内 容
データサーバ	2 面	屋内自立型
中央設備分電盤	2 面	屋内自立型
場外コントローラ盤	1 面	屋内自立型
場外テレメータ盤	2 面	屋内自立型

(ク) 見学者説明用設備

名称	数量	内 容
プロジェクタ	1 台	全白 3,000 lm カラー 3,000 lm
スクリーン	1 面	100 型 16:10

(ケ) I T V設備

名称	数量	内 容
ITV 操作卓	1 台	コントロールデ`ィスク型 27 インチカラー液晶デ`ィスプレ`ィ
ITV 制御盤	1 面	屋内自立型
監視カメラ	1 式	高感度カラー 赤外線照明

(コ) 薬品注入設備

名称	数量	内 容		
次亜塩素酸ソーダ貯蔵槽	2 槽	16m ³		
後塩素小出槽	1 槽	1m ³		
名称	数量	形式	口径	揚水量
次亜塩素酸ソーダ送液ポンプ	4 台	マグネットポンプ	50A×40A	0.075m ³ /min
後塩素 1 (大) 注入設備	1 台	電動耐酸弁	20A	
後塩素 1 (小) 注入設備	1 台	電動耐酸弁	20A	

②薬品注入棟

名称	構造	規模	容量	HWL
着水井	鉄筋コンクリート	W7.00m×L8.80m×H5.50m	338m ³	273.00m
1 次混和池	鉄筋コンクリート	W4.00m×L4.00m×H4.50m×2 池	72m ³ ×2 池	272.50m

(ア) 機械設備

名称	数量	形式	口径	電動機	
原水流入コントロール弁	1 台	電動 Lo-TM	φ 1,000mm	0.12kW	
着水井流入コントロール弁	2 台	電動 Lo-TM	φ 600mm	0.12kW	
一次混和池流入コントロール弁	2 台	電動バ`タフライ弁	φ 600mm	0.53kW	
名称	数量	揚水量	揚程	回転数	電動機
原水サンプ リンク`ポンプ	1 台	40ℓ/min	42.5m	1,500rpm	1.5kW
名称	数量	形式	寸法	回転数	周速
1 次混和池急速攪拌機	2 台	門型攪拌機	φ 1,300 ×2,500H	24.7rpm	1.68m/s
名称	数量	内 容			
活性炭溶解装置	1 基	溶 解 物 : 粉末活性炭 (5%) 溶解ポンプ : 吐出量 150ℓ/min×揚程 7m 出 力 : 0.4kW×200V			

(イ) 電気設備

名称	数量	内 容
薬注コントロールセンタ	6 面	屋内自立配電盤
制御弁盤	4 面	屋内自立型
シーケンサ盤	1 面	薬品注入設備
薬品注入設備計装盤	4 面	屋内自立型
薬品注入設備コントローラ盤	1 面	屋内自立型
現場盤	11 面	原水流入、1 次混和池流入、PAC 送液他

(ウ) 計装設備

名称	数量	内 容
原水流入量計	1 台	電磁式 0～5,400m ³ /h
1 次混和池流入量計	2 台	電磁式 0～1,800m ³ /h
前塩素注入量計	2 台	電磁式 0～1.5ℓ/min
前 PAC 注入量計	2 台	電磁式 0～3.0ℓ/min
苛性ソーダ注入量計 (常用)	2 台	電磁式 0～0.7ℓ/min
苛性ソーダ注入量計 (高濁用)	2 台	電磁式 0～5.0ℓ/min
PAC 貯蔵槽液位計	2 台	圧力式 0～4.0m
苛性ソーダ貯蔵槽液位計	2 台	圧力式 0～2.6m

(エ) 薬品注入設備

名称	数量	内 容		
PAC 貯蔵槽	2 槽	25m ³		
苛性ソーダ貯蔵槽	2 槽	8m ³		
苛性ソーダ廃液中和槽	1 槽	1m ³		
前 PAC 小出槽	1 槽	1.5m ³		
前塩素小出槽	1 槽	1m ³		
名称	数量	形式	口径	揚水量
PAC 送液ポンプ	3 台	マグネットポンプ	50A×40A	0.075m ³ /min
苛性ソーダ注入ポンプ (常用)	3 台	一軸偏心ポンプ	15A	0.01～0.55ℓ/min
苛性ソーダ注入ポンプ (高濁用)	2 台	一軸偏心ポンプ	15A	0.14～3.74ℓ/min
前 PAC 注入設備	1 式	電動耐酸弁	20A	
苛性ソーダ注入設備	1 式		φ16～20	
前塩素注入設備	1 式	電動耐酸弁	20A	

(オ) 活性炭注入設備

名称	数量	内 容
活性炭貯槽 (粉末活性炭 5%) 処理能力 35,000m ³ /日	1 槽	14.8m ³ (附帯施設) 活性炭流動化装置、レベル計、破裂板、 バイブレーター、スライドゲート
バグフィルタ	1 台	ろ過方式：外面ろ過、処理風量：6.2m ³ /min、 ろ過面積：16.5m ² 、洗浄方式：パルスジェット方式、 (附帯施設) エア機器、マニフールド、 自動制御コントローラー
切り出しコンベヤ	1 台	搬送量：0.0625t/h、揚程：1,300mm、機長：5,796mm、 出力：0.4kW×200V (附帯施設) ショックリレー、電動減速機
活性炭供給ポンプ	1 台	移送量：13～40kg/h、ポンプ方式：一軸ねじポンプ、 出力：0.4kW (附帯施設) 小出しホッパー 100ℓ、エアコントロールユニット
コンプレッサ	1 台	吐出空気量：405ℓ/min、エアタンク：230ℓ、 機種タイプ：無給油式×圧力開閉式、 出力：3.7kW×200V (附帯施設) ミストセパレーター、エアドライヤ、エアフィルタ、 レギュレーター
吸引ブロワ	1 台	機種タイプ：真空ブロワ、空気量：3m ³ /min、圧力：-10kPa、 出力：2.2kW×200V (附帯施設) 真空安全弁、真空計、サイレンサー 2 台
電動閉止弁	1 台	バルブ形式：バタフライ弁、口径：150A (JIS10KF)、 開閉時間：25 秒、出力：0.03kW×200V (仕様) 丸型ハンドル 自動復帰クランチ内蔵 機械的ストップ
電気設備		
動力制御盤	1 面	屋内自立型
活性炭受入操作盤	1 面	露出型
活性炭移送操作盤	1 面	露出型
中央監視盤	1 面	既設盤に埋込

(カ) 着水井バイパス管

名称	数量	内 容
着水井バイパス管	43.8m	DKP φ400mm
	8.5m	SUS φ400mm
	5 基	バタフライ弁 φ400mm

③池棟

名称	構造	規模	容量	HWL
ブロック形成池	鉄筋コンクリート	W3.30m×L18.60m× H3.30m×3段×3池	607m ³ ×3池	271.40m
沈殿池	鉄筋コンクリート	W18.60m×L14.45m× H3.35m×3池	900m ³ ×3池	271.35m
2次混和池	鉄筋コンクリート	W3.00m×L3.00m×H3.85m	34.7m ³ ×2池	
急速ろ過池	鉄筋コンクリート	W3.90m×L11.50m×12池	44.8m ² ×12池	270.30m
	ろ床厚	ろ過速度	形式	LWL
	1.05m	120m/日	レオポルド有孔重力開放型	268.50m

(ア) 機械設備

名称		数量	揚水量	揚程	回転数	電動機
沈殿水サンプ リング ポンプ		2 台	710/min	20m	1, 500rpm	0. 75kW
ろ過水サンプ リング ポンプ		2 台	710/min	20m	1, 500rpm	0. 75kW
池洗浄ポンプ		2 台	0. 5m ³ /min	38m	2, 900rpm	3. 7kW
名称		数量	形式		口径	電動機
沈殿池汚泥引抜弁		12 台	電動マテ ィ ハイバルブ		φ 150mm	0. 1kW
ろ過池流入弁		12 台	電動バ ッ タフライ弁		φ 500mm	0. 53kW
ろ過池表洗弁		12 台	電動バ ッ タフライ弁		φ 250mm	0. 23kW
ろ過池排水弁		12 台	電動バ ッ タフライ弁		φ 800mm	1. 3kW
名称	数量	形式	寸法		回転数	周速
2 次混和池 急速攪拌機	2 台	門型攪拌機	φ 1, 000×H2, 000		33. 83rpm	1. 76m/s
1 段目フロキュレータ	3 台	サイクロ減速機	φ 2, 900×L4, 000×4		4. 56～0. 45rpm	0. 69～0. 069m/s
2 段目フロキュレータ	3 台	サイクロ減速機	φ 2, 900×L4, 000×4		2. 24～0. 22rpm	0. 34～0. 034m/s
3 段目フロキュレータ	3 台	サイクロ減速機	φ 2, 900×L4, 000×4		1. 45～0. 14rpm	0. 22～0. 022m/s
名称	数量	形式	ピッチ		角度	効率
傾斜板	3 台	移動横流式	92mm		60 度	75%
名称	数量	形式	駆動方式			掻寄速度
汚泥掻寄機	3 台	水中ロープ 牽引式 クワリファイヤ	ワイヤーロープ 1 駆動 2 台引方式			0. 125～ 0. 505m/min
名称	数量	形式	設置個所			排水ポンプ
スカムスキマー	2 台	固定式 バ イ プ φ 150	1 系No.2 2・3 段目			0. 4kW200V50A 2 台

(イ) 電気設備

名称	数量	内 容
沈殿池ろ過池設備コントロールセンタ	20 面	屋内自立配電盤
沈殿池ろ過池設備シーケンサ盤	2 面	屋内自立型
沈殿池ろ過池設備コントローラ盤	2 面	屋内自立型
沈殿池ろ過池設備計装盤	2 面	屋内自立型
2 系水質計器盤	1 面	屋内自立型
現場盤	23 面	中塩・中 PAC 注入、フロッキュレータ、2 混攪拌機、 掻寄機、水質計器他

(ウ) 計装設備

名称	数量	内 容
総ろ過流入量計	1 台	電磁式 0～2,500m ³ /h
表洗流入量計	1 台	差圧式 0～600m ³ /h
中塩素注入量計	2 台	電磁式 0～1.5ℓ/min
中 PAC 注入量計	2 台	電磁式 0～0.3ℓ/min
ろ過池水位計	12 台	投込式 0～5.0m 10 台 超音波式 0～5.0m 2 台
浄水渠水位計	2 台	投込式 0～5.0m
ポンプ井水位計	1 台	投込式 0～5.0m

(エ) I T V 設備

名称	数量	内 容
水中カメラ	2 台	高感度カラー LED 照明

(オ) 薬品注入設備

名称	数量	内 容	
中 PAC 小出槽	2 槽	0.2m ³	
中塩素小出槽	1 槽	0.4m ³	
名称	数量	形式	口径
中 PAC 注入設備	1 式	電動耐酸弁	20A
中塩素注入設備	1 式	電動耐酸弁	20A

④ 浄水池棟

名称	構造	規模	容量	施設延面積	HWL / LWL
浄水池	鉄筋 コンクリート	W29.50m×L44.50m ×H3.00m	3,800m ³ ×4 池	213.823m ²	HWL 265.75m LWL 262.75m

(ア) 機械設備

名称	数量	揚水量	揚程	回転数	電動機
浄水池サンプリングポンプ	1 台	50/min	23m	1,500rpm	0.2kW
名称	数量	形式		口径	電動機
浄水池流出弁	4 台	電動バタフライ弁		φ 800mm	0.75kW

(イ) 電気設備

名称	数量	内容
浄水池設備計装盤	1 面	屋内自立型
浄水池ミニ UPS	1 台	2kVA
現場盤	3 面	流出弁、緊急遮断弁、床排水ポンプ、サンプリングポンプ

(ウ) 計装設備

名称	数量	内容
配水流量計	1 台	電磁式 0～5,000m ³ /h
配水流量計	1 台	電磁式 0～10m ³ /h (漏水検出用)
浄水池水位計	4 台	圧力式 0～3.0m

(5)排水処理施設

①排水棟

名称	構造	規模	容量	施設延面積	HWL/LWL
排水排泥池	鉄筋 コンクリート	W10.50m×L17.55m× H2.30m～7.00m×4 池	660m ³ ×4 池	1,050.75m ²	HWL 263.80m LWL 261.50m

(ア) 機械設備

名称	数量	揚水量	揚程	回転数	電動機
排水移送ポンプ	3 台	3.3m ³ /min	20m	1,470rpm	18.5kW
排泥移送ポンプ	4 台	0.7m ³ /min	35m	2,960rpm	15kW
名称	数量	形式		口径	電動機
排水排泥池受入弁	4 台	電動バタフライ弁		φ 1,000mm	1.5kW
排水排泥池吸込弁	4 台	外装電動仕切弁		φ 400mm	1.5kW
排水移送弁	4 台	外装電動仕切弁		φ 400mm	1.5kW
名称	数量	形式	取水量	ポート形式	管径
フロート式 可動トラフ	6 台	垂直 2 段型×2 台	6.6m ³ /min	円型 φ 1,900	φ 350/400
		回転式×4 台 (1 池 2 台)	3.3m ³ /min	角型カバ式	φ 200

(イ) 電気設備

名称	数量	内 容
排水処理設備コントロールセンタ	5 面	屋内自立配電盤
シーケンサ盤	1 面	屋内自立型
排水処理設備ミニ UPS	1 台	3kVA
排水処理設備 RIO 盤	2 面	屋内自立型
排水処理設備計装盤	1 面	屋内自立型
現場盤	3 面	排水移送、排泥移送、床排水ポンプ

(ウ) 計装設備

名称	数量	内 容
排水移送量計	1 台	電磁式 0～500m ³ /h
排泥移送量計	1 台	電磁式 0～75m ³ /h
排水排泥池水位計	4 台	圧力式 0～10m

(エ) I T V 設備

名称	数量	内 容
監視カメラ	1 台	高感度カラー 赤外線照明

②天日乾燥ろ床

名称	構造	規模	有効面積	HWL
天日乾燥ろ床	鉄筋コンクリート	W23.50m×L23.50m×H1.00m 9 床	552m ² ×9 床	267.00m

③ケーキヤード

名称	構造	規模	有効面積	保管体積
ケーキヤード	鉄筋コンクリート	W20.0m×L14.9m×H1.95m	298m ²	548m ³

④放流設備

名称	構造	規 模
放流管	283m	HP φ 1,500mm
放流路護岸工	457m	法面ブロック三面張

(6)送水施設

①送水管

名称	管種	管径	延長	名称	管種	管径	延長
送水管	DKP	φ 1, 000mm	11, 238m	送水管	DKP/DTP	φ 350mm	7, 245m
	DKP	φ 900mm	12, 879m		DKP	φ 300mm	8, 074m
	DKP	φ 700mm	21, 878m		DKP/DTP	φ 250mm	5, 276m
	DKP/DTP	φ 600mm	15, 085m		DTP	φ 150mm	8, 045m
	DKP	φ 400mm	8, 015m		計		97, 735m
排泥弁室 62 箇所			空気弁室 55 箇所			仕切弁室 38 箇所	

②河川横断施設

②-Ⅰ 水管橋

名称	位置	形式	延長	送水管
札内川 水管橋	帯広市富士町 44 番地～ 昭和町西 2 線 118 番地 1	ローゼ補剛形式 8 スパン	583.20m	SP φ 700mm ×2 条
	機械設備：空気弁 6 箇所 電気計装設備：計装テレメータ盤 1 面			
旧途別川 水管橋	幕別町字千住 240 番地地先～ 幕別町字千住 243 番地地先	二重管式単純支持 パイプビーム形式	22m	SP φ 600mm
	機械設備：空気弁 1 箇所 電気計装設備：計装テレメータ盤 1 面			
途別川 水管橋	幕別町字千住 247 番地地先～ 幕別町字千住 252-1 番地地先	二重管式連続支持 π 桁補剛形式	88m	SP φ 600mm
	機械設備：空気弁 1 箇所 電気計装設備：計装テレメータ盤 1 面			
新売買川 水管橋	帯広市豊西町西 2 線 6 番地地先	二重管式連続支持 π 桁補剛形式	69m	SP φ 600mm
	機械設備：空気弁 1 箇所 電気計装設備：計装テレメータ盤 1 面			

②-Ⅱ 河川横断施設（シールド工法）

名称	位置	トンネル内径	トンネル延長	送水管
十勝川 横断施設	幕別町字千住 117-2～ 音更町十勝川温泉南 15 丁目 2-6	2,000mm	698m	DT φ 600mm
	機械設備：換気設備一式 電気計装設備：No.4 緊急遮断弁施設に含む			
利別川 横断施設	池田町字清見 368 番地地先～ 池田町字豊田 421 番地地先	1,800mm	559m	DT φ 250mm
	機械設備：換気設備一式 電気計装設備：テレメータ設備、無線設備			

③トンネル施設（山岳トンネル）

名称	位置	トンネル内径	トンネル延長	送水管
十勝ヶ丘 トンネルNo.1	音更町十勝川温泉 9-21～ 池田町字千代田 861-4	W1, 700mm×H2, 200mm (半円型)	1, 055m	DT φ 350mm
十勝ヶ丘 トンネルNo.2	池田町字千代田 856-1～ 841-4	W1, 700mm×H2, 200mm (半円型)	516m	DT φ 350mm

④緊急遮断弁施設

④-Ⅰ No.1 緊急遮断弁施設

名称	位置	敷地面積	施設延面積	構造	EL
No.1 緊急 遮断弁施設	中札内村中札内基線 244-1	524. 0m ²	40. 7m ²	鉄筋 コンクリート	178. 82m

(ア) 機械設備

名称	数量	形式	口径	電動機
仕切弁	1 台	電動メタキャストバルブ	φ 700mm	2. 2kW
緊急遮断弁	1 台	トリガーバルブ	φ 700mm	1. 5kW

(イ) 電気設備

名称	数量	内 容
引込開閉器箱	1 面	屋外壁掛型
動力制御盤	1 面	屋内自立閉鎖型
無停電電源装置	1 台	2kVA

(ウ) 計装設備

名称	数量	内 容
計装盤	1 面	屋内自立型
1 次圧力計	1 台	圧力式 0～2MPa
2 次圧力計	1 台	圧力式 0～2MPa
送水流量計	1 台	電磁式 0～5, 000m ³ /h
送水流量計	1 台	電磁式 0～5m ³ /h (漏水検出用)
テレメータ盤	1 面	屋内自立型
無線設備	1 式	基地局 1W 固定局 1W
防犯用監視カメラ	1 台	Web カメラ

④-Ⅱ No.2 緊急遮断弁施設

名称	位置	敷地面積	施設延面積	構造	EL
No.2 緊急 遮断弁施設	帯広市昭和町東 2 線 122 番地 2	405. 0m ²	54. 96m ²	鉄筋 コンクリート	124. 30m

(ア) 機械設備

名称	数量	形式	口径	電動機
仕切弁	1 台	電動バルブ・タフライ弁	φ 600mm	1.5kW
緊急遮断弁	1 台	ウエイト式電動弁	φ 600mm	0.75kW

(イ) 電気設備

名称	数量	内 容
引込開閉器箱	1 面	屋外壁掛型
動力制御盤	1 面	屋内自立閉鎖型
無停電電源装置	1 台	2kVA

(ウ) 計装設備

名称	数量	内 容
計装テレメータ盤	1 面	屋内自立型
1 次圧力計	1 台	圧力式 0～2MPa
2 次圧力計	1 台	圧力式 0～2MPa
送水流量計	1 台	電磁式 0～4,000m ³ /h
送水流量計	1 台	電磁式 0～5m ³ /h (漏水検出用)
無線設備	1 式	基地局 1W 固定局 1W
防犯用監視カメラ	1 台	Web カメラ

④-Ⅲ No.3 緊急遮断弁施設 (減圧弁施設共)

名称	位置	敷地面積	施設延面積	構造	EL
No.3 緊急遮断弁施設	帯広市大正町東 2 線 92 番地	799.0m ²	91.1m ²	鉄筋コンクリート	111.25m

(ア) 機械設備

名称	数量	形式	口径	電動機
仕切弁	1 台	電動バタフライ弁	φ 300mm	0.2kW
緊急遮断弁	1 台	トリガーバルブ	φ 300mm	0.2kW
切換弁	2 台	電動バタフライ弁	φ 250mm	0.1kW
コントロール弁	2 台	キャビレスバルブ	φ 250mm	0.75kW
減勢弁	2 台	電動減勢弁	φ 250mm	0.75kW

(イ) 電気設備

名称	数量	内 容
引込開閉器箱	1 面	屋外壁掛型
動力制御盤	1 面	屋内自立閉鎖型
無停電電源装置	1 台	5kVA

(ウ) 計装設備

名称	数量	内 容
計装テレメータ盤	1 面	屋内自立型
1 次圧力計	1 台	圧力式 0～2MPa
2 次圧力計	1 台	圧力式 0～2MPa
送水流量計	1 台	電磁式 0～900m ³ /h
送水流量計	1 台	電磁式 0～900m ³ /h (漏水検査用)
無線設備	1 式	基地局 1W 固定局 1W
防犯用監視カメラ	1 台	Web カメラ

④-IV No.4 緊急遮断弁施設

名称	位置	敷地面積	施設延面積	構造	EL
No.4 緊急遮断弁施設	幕別町字千住 117 番地	403.0m ²	39.78m ²	鉄筋コンクリート	21.62m

(ア) 機械設備

名称	数量	形式	口径	電動機
仕切弁	1 台	電動メタキャストバルブ	φ 250mm	0.2kW
緊急遮断弁	1 台	トリガーバルブ	φ 250mm	0.2kW

(イ) 電気設備

名称	数量	内 容
引込開閉器箱	1 面	屋外壁掛型
動力制御盤	1 面	屋内自立閉鎖型
無停電電源装置	1 台	2kVA

(ウ) 計装設備

名称	数量	内 容
計装テレメータ盤	1 面	屋内自立型
1 次圧力計	1 台	圧力式 0～2MPa
2 次圧力計	1 台	圧力式 0～2MPa
送水流量計	1 台	電磁式 0～600m ³ /h
送水流量計	1 台	電磁式 0～5m ³ /h (漏水検査用)
無線設備	1 式	基地局 1W
防犯用監視カメラ	1 台	Web カメラ

⑤調整池、分水施設

⑤-Ⅰ 帯広No.1 分水施設

名称	位置	敷地面積	構造	HWL / LWL
帯広No.1 分水施設	帯広市大正町東 1 線 98-26	全体面積 1,556㎡	鉄筋コンクリート	HWL 144.50m
	施設延面積 103.35㎡			LWL 140.00m

(ア) 機械設備

名称	数量	形式	口径	電動機
コントロール弁 A	1 台	電動ジェットポート弁	φ 100mm	0.1kW
コントロール弁 B	1 台	電動ジェットポート弁	φ 100mm	0.1kW
コントロール弁 C	1 台	電動ジェットポート弁	φ 100mm	0.1kW

(イ) 電気設備

名称	数量	内 容
引込開閉器箱	1 面	屋外壁掛型
動力制御盤	1 面	屋内自立閉鎖型
無停電電源装置	1 台	5kVA

(ウ) 計装設備

名称	数量	内 容
計装テレメータ盤	1 面	屋内自立型
分水1次圧力計	1 台	圧力式 0～2MPa
分水2次圧力計	1 台	圧力式 0～2MPa
分水流量計	1 台	電磁式 0～60m ³ /h
色濁度計	1 台	透過光検出方式 色度 0～10 度 濁度 0～10 度
pH 計	1 台	ガラス電極法 4～10
残留塩素計	1 台	ポーラログラフ法 0～3ppm
無線設備	1 式	基地局 1W 固定局 1W
防犯用監視カメラ	1 台	Web カメラ

⑤-Ⅱ 池田No.1 分水施設

名称	位置	施設延面積	構造	HWL / LWL
池田No.1 分水施設	池田町字豊田 105-1	全体面積 3,800㎡	鉄筋コンクリート	HWL 77.50m
	企業団専用面積 84.24㎡ 共用面積 138.78㎡			LWL 72.50m

(ア) 機械設備

名称	数量	形式	口径	電動機
仕切弁	2 台	電動 Lo-TM	φ 100・150mm	0.1kW
コントロール弁 A・C・D	3 台	電動ジェットポート弁	φ 150mm	0.1kW
コントロール弁 B	1 台	逆洗型電動キャビレスバルブ	φ 150mm	0.23kW

(イ) 電気設備

名称	数量	内 容
引込開閉器箱	1 面	屋外壁掛型
動力制御盤	1 面	屋内自立閉鎖型
無停電電源装置	1 台	5kVA

(ウ) 計装設備

名称	数量	内 容
計装盤	1 面	屋内自立型
分水 1 次圧力計	1 台	圧力式 0～2MPa
分水 2 次圧力計	2 台	圧力式 0～2MPa
分水流量計	1 台	電磁式 0～250m ³ /h
色濁度計	1 台	透過光検出方式 色度 0～10 度 濁度 0～10 度
pH 計	1 台	ガラス電極法 4～10
残留塩素計	1 台	ポーラログラフ法 0～3ppm
(配水池水位計)	(1 台)	0～6m (池田町より信号受)
(配水流量計)	(1 台)	0～500m ³ /h (池田町より信号受)
テレメータ盤	1 面	屋内自立型
無線設備	1 式	基地局 1W 固定局 0.1W
防犯用監視カメラ	1 台	Web カメラ

⑤-Ⅲ 中札内No.2 分水施設

名称	位置	敷地面積	構造	HWL / LWL
中札内No.2 分水施設	中札内村常盤基線 262-2	全体面積 1,200㎡ うち企業団面積(借地) 96㎡	鉄筋コンクリート	HWL 220.50m LWL 218.50m
	施設延面積 88.15㎡			

(ア) 機械設備

名称	数量	形式	口径	電動機
コントロール弁 C	1 台	電動ジェットポート弁	φ 150mm	0.23kW

(イ) 電気設備

名称	数量	内 容
引込開閉器箱	1 面	屋外壁掛型
動力制御盤	1 面	屋内自立閉鎖型
無停電電源装置	1 台	2kVA

(ウ) 計装設備

名称	数量	内 容
計装テレメータ盤	1 面	屋内自立型
分水圧力計	1 台	圧力式 0～2MPa
分水流量計	1 台	電磁式 0～70m ³ /h
色濁度計	1 台	透過光検出方式 色度 0～10 度 濁度 0～10 度
pH 計	1 台	ガラス電極法 4～10
残留塩素計	1 台	ポーラログラフ法 0～3ppm
(配水池水位計)	(1 台)	0～5m (中札内村より信号受)
(配水流量計)	(1 台)	0～80m ³ /h (中札内村より信号受)
無線設備	1 式	基地局 1W 固定局 1W
防犯用監視カメラ	1 台	Web カメラ

⑤-Ⅳ 帯広中島分水施設

名称	位置	敷地面積	構造	HWL / LWL
帯広中島 分水施設	帯広市昭和町西 1 線 122-1 地先	—	鋼板製割 T 字管	—
	規模	φ 900mm × φ 150mm		

⑤-Ⅴ 芽室雄馬別分水施設

名称	位置	敷地面積	構造	HWL / LWL
芽室雄馬別 分水施設	芽室町坂の上 10 線 26- 2(坂の上配水池内)	—	割 T 字管	—
	規模	φ 350mm × φ 100mm		

⑤-Ⅵ 帯広調整池

名称	位置	敷地面積	構造	HWL / LWL
帯広調整池	帯広市別府町南 17 線西 33-5	全体面積 29,435m ² うち企業団面積 15,227m ²	鉄筋コンクリート	HWL 99.50m LWL 95.00m
	規模	W44.50m × L24.50m × H4.50m	有効容量	4,825m ³ /池 19,300m ³ (4 池)

(ア) 機械設備

名称	数量	形式	口径	電動機
流入主弁	1 台	電動 Lo-TM	φ 600mm	0.53kW
コントロール弁 B	2 台	電動ジェットポート弁	φ 400mm	0.1kW
コントロール弁 C	2 台	逆洗型電動キャピレスバルブ	φ 400mm	0.23kW

(イ) 電気設備

名称	数量	内 容
引込開閉器箱	1 面	屋外壁掛型
動力制御盤	1 面	屋内自立閉鎖型
無停電電源装置	1 台	5kVA

(ウ) 計装設備

名称	数量	内 容
計装盤	1 面	屋内自立型
分水圧力計	1 台	圧力式 0～2MPa
2 次圧力計	2 台	圧力式 0～2MPa
分水流量計	1 台	電磁式 0～2,500m ³ /h
調整池流量計	1 台	電磁式 0～2,500m ³ /h
調整池水位計	4 台	圧力式 0～5m
色濁度計	1 台	透過光検出方式 色度 0～10 度 濁度 0～10 度
pH 計	1 台	ガラス電極法 4～10
残留塩素計	1 台	ポーラログラフ法 0～3ppm
温度計	1 台	測温抵抗体 0～30 度
(配水池水位計)	(1 台)	0～6m (帯広市より信号受)
(配水流量計)	(1 台)	0～2,500m ³ /h (帯広市より信号受)
テレメータ盤	1 面	屋内自立型
無線設備	1 式	基地局 5W 固定局 5W
防犯用監視カメラ	1 台	Web カメラ

⑤-VII 音更調整池

名称	位置		敷地面積	構造	HWL / LWL
音更調整池	音更町十勝川温泉 5-5		全体面積 3,508m ²	鉄筋コンクリート	HWL 118.50m
			うち企業団面積 1,349m ²		LWL 113.50m
	規模	W13.30m×L27.10m×H5.00m	有効容量	1,500m ³	

(ア) 機械設備

名称	数量	吐出量	揚程	電動機	回転数
サンプリングポンプ	1 台	50/min	23m	0.2kW	1,500rpm
名称	数量	形式		口径	電動機
仕切弁	1 台	電動 Lo-TM		φ 200mm	0.1kW
コントロール弁 B	1 台	電動ジェットポート弁		φ 200mm	0.1kW
コントロール弁 C	1 台	逆洗型電動キャビレスバルブ		φ 200mm	0.23kW

(イ) 電気設備

名称	数量	内 容
引込開閉器箱	1 面	屋外壁掛型
動力制御盤	1 面	屋内自立閉鎖型
無停電電源装置	1 台	2kVA

(ウ) 計装設備

名称	数量	内 容
計装テレメータ盤	1 面	屋内自立型
分水 1 次圧力計	1 台	圧力式 0～2MPa
分水 2 次圧力計	1 台	圧力式 0～2MPa
分水流量計	1 台	電磁式 0～300m ³ /h
調整池水位計	1 台	圧力式 0～9m
色濁度計	1 台	透過光検出方式 色度 0～10 度 濁度 0～10 度
pH 計	1 台	ガラス電極法 4～10
残留塩素計	1 台	ポーラログラフ法 0～3ppm
(配水池水位計)	(1 台)	0～9m (音更町より信号受)
(配水流量計)	(1 台)	0～300m ³ /h (音更町より信号受)
無線設備	1 式	基地局 1W 固定局 1W
防犯用監視カメラ	1 台	Web カメラ

⑤-VIII 幕別調整池

名称	位置	敷地面積	構造	HWL / LWL
幕別調整池	幕別町字日新	全体面積 3,475m ²	鉄筋コンクリート	HWL 134.00m
	1-144	うち企業団面積 1,737m ²		LWL 129.50m
	規模	W18.70m×L17.90m×H4.50m	有効容量	1,300m ³

(ア) 機械設備

名称	数量	吐出量	揚程	電動機	回転数
サンプリングポンプ	1 台	50/min	23m	0.2kW	1,500rpm
名称	数量	形式		口径	電動機
仕切弁	1 台	電動 Lo-TM		φ 200mm	0.1kW
コントロール弁 B	1 台	電動ジェットポート弁		φ 200mm	0.1kW
コントロール弁 C	1 台	逆洗型電動キャビレスバルブ		φ 200mm	0.23kW

(イ) 電気設備

名称	数量	内 容
引込開閉器箱	1 面	屋外壁掛型
動力制御盤	1 面	屋内自立閉鎖型
無停電電源装置	1 台	2kVA

(ウ) 計装設備

名称	数量	内 容
計装テレメータ盤	1 面	屋内自立型
分水 1 次圧力計	1 台	圧力式 0～2MPa
分水 2 次圧力計	1 台	圧力式 0～2MPa
分水流量計	1 台	電磁式 0～600m ³ /h
調整池水位計	1 台	圧力式 0～5m
色濁度計	1 台	透過光検出方式 色度 0～10 度 濁度 0～10 度
pH 計	1 台	ガラス電極法 4～10
残留塩素計	1 台	ポーラログラフ法 0～3ppm
(配水池水位計)	(1 台)	0～5m (幕別町より信号受)
(配水流量計)	(1 台)	0～880m ³ /h (幕別町より信号受)
無線設備	1 式	基地局 1W 固定局 1W
防犯用監視カメラ	1 台	Web カメラ

⑤-IX 芽室調整池

名称	位置	敷地面積	構造	HWL / LWL
芽室調整池	芽室町坂の上	全体面積 6,890m ²	鉄筋コンクリート	HWL 146.00m
	10 線 26-2	うち企業団面積(借地) 2,119m ²		LWL 143.00m
	規模	W17.50m×L17.50m×H3.00m	有効容量	800m ³

(ア) 機械設備

名称	数量	吐出量	揚程	電動機	回転数
サンプリングポンプ	1 台	50/min	23m	0.2kW	1,500rpm
名称	数量	形式		口径	電動機
仕切弁	1 台	電動 Lo-TM		φ 150mm	0.1kW
コントロール弁 B	1 台	電動ジェットポート弁		φ 150mm	0.1kW
コントロール弁 C	1 台	逆洗型電動キャビレスバルブ		φ 150mm	0.23kW

(イ) 電気設備

名称	数量	内 容
引込開閉器箱	1 面	屋外壁掛型
動力制御盤	1 面	屋内自立閉鎖型
無停電電源装置	1 台	2kVA

(ウ) 計装設備

名称	数量	内 容
計装テレメータ盤	1 面	屋内自立型
分水 1 次圧力計	1 台	圧力式 0～2MPa
分水 2 次圧力計	1 台	圧力式 0～2MPa
分水流量計	1 台	電磁式 0～250m ³ /h
調整池水位計	1 台	投込式 0～5m
色濁度計	1 台	透過光検出方式 色度 0～10 度 濁度 0～10 度
pH 計	1 台	ガラス電極法 4～10
残留塩素計	1 台	ポーラログラフ法 0～3ppm
(配水池水位計)	(1 台)	0～4m (芽室町より信号受)
(配水流量計)	(1 台)	0～430m ³ /h (芽室町より信号受)
無線設備	1 式	基地局 1W 固定局 1W
防犯用監視カメラ	1 台	Web カメラ

⑤-X 池田調整池

名称	位置	敷地面積	構造	HWL / LWL
池田調整池	池田町字清見 176	全体面積 8,840m ² うち企業団面積(借地) 5,204m ²	PC 造	HWL 77.50m LWL 72.50m
		規模 φ 19.00m×L5.00m		有効容量 1,300m ³

(ア) 機械設備

名称	数量	吐出量	揚程	電動機	回転数
サンプリングポンプ	1 台	250/min	15m	0.4kW	1,410rpm
名称	数量	形式	口径	電動機	
仕切弁	1 台	電動 Lo-TM	φ 150mm	0.1kW	
コントロール弁 B	1 台	電動ジェットポート弁	φ 150mm	0.1kW	
コントロール弁 C	1 台	逆洗型電動キャビレスバルブ	φ 150mm	0.23kW	

(イ) 電気設備

名称	数量	内 容
引込開閉器箱	1 面	屋外壁掛型
動力制御盤	1 面	屋内自立閉鎖型
無停電電源装置	1 台	2kVA

(ウ) 計装設備

名称	数量	内 容
計装テレメータ盤	1 面	屋内自立型
分水 1 次圧力計	1 台	圧力式 0～2MPa
分水 2 次圧力計	1 台	圧力式 0～2MPa
分水流量計	1 台	電磁式 0～300m ³ /h
調整池水位計	1 台	投込式 0～6m
色濁度計	1 台	透過光検出方式 色度 0～10 度 濁度 0～10 度
pH 計	1 台	ガラス電極法 4～10
残留塩素計	1 台	ポーラログラフ法 0～3ppm
(配水池水位計)	(1 台)	0～6m (池田町より信号受)
(配水流量計)	(1 台)	0～500m ³ /h (池田町より信号受)
無線設備	1 式	基地局 5W 固定局 5W
防犯用監視カメラ	1 台	Web カメラ

⑤-XI 中札内調整池

名称	位置	敷地面積	構造	HWL / LWL
中札内調整池	中札内村南札内 基線 131-11	全体面積 1,376 m ² うち企業団面積 812.99m ²	鉄筋コンクリート	HWL 296.55m LWL 293.05m
	規模	W7.60m×L15.40m×H3.50m	有効容量	400m ³

(ア) 機械設備

名称	数量	吐出量	揚程	電動機	回転数
サンプリングポンプ	1 台	50/min	23m	0.2kW	1,500rpm

(イ) 電気設備

名称	数量	内 容
無停電電源装置	1 台	5kVA

(ウ) 計装設備

名称	数量	内 容
計装盤	1 面	屋内自立型
分水流量計	1 台	電磁式 0～70m ³ /h
調整池水位計	1 台	投込式 0～5m
色濁度計	1 台	透過光検出方式 色度 0～10 度 濁度 0～10 度
pH 計	1 台	ガラス電極法 4～10
残留塩素計	1 台	ポーラログラフ法 0～3ppm
(配水池水位計)	(1 台)	0～4m (中札内村より信号受)
(配水流量計)	(1 台)	0～200m ³ /h (中札内村より信号受)
テレメータ盤	1 面	屋内自立型
無線設備	1 式	基地局 1W 固定局 0.1W
防犯用監視カメラ	1 台	Web カメラ

⑤-XII 更別調整池

名称	位置	敷地面積	構造	HWL / LWL
更別調整池	更別村字更南南 1 線 26 番地	全体面積 4,339 m ² うち企業団面積(借地) 1,322.87m ²	鉄筋コンクリート	HWL 256.00m LWL 253.00m
	規模	W8.25m×L16.85m×H2.50m	有効容量	300m ³

(ア) 機械設備

名称	数量	吐出量	揚程	電動機	回転数
サンプリングポンプ	1 台	50/min	23m	0.2kW	1,500rpm

(イ) 電気設備

名称	数量	内 容
引込開閉器箱	1 面	屋外壁掛型
無停電電源装置	1 台	5kVA

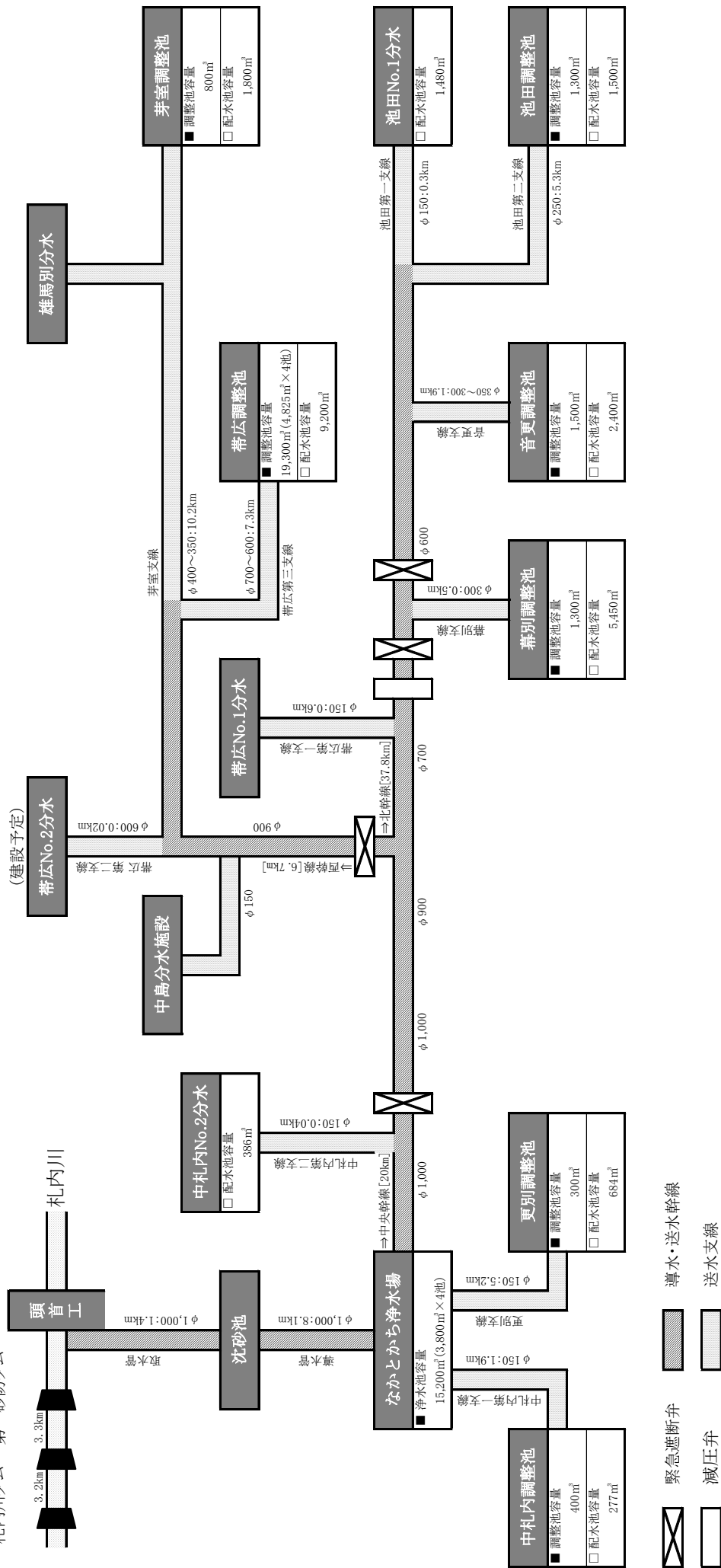
(ウ) 計装設備

名称	数量	内 容
計装テレメータ盤	1 面	屋内自立型
分水流量計	1 台	電磁式 0～60m ³ /h
調整池水位計	1 台	投込式 0～5m
色濁度計	1 台	透過光検出方式 色度 0～10 度 濁度 0～10 度
pH 計	1 台	ガラス電極法 4～10
残留塩素計	1 台	ポーラログラフ法 0～3ppm
(配水池水位計)	(1 台)	0～5m (更別村より信号受)
(配水流量計)	(1 台)	0～150m ³ /h (更別村より信号受)
無線設備	1 式	基地局 1W 固定局 0.1W
防犯用監視カメラ	1 台	Web カメラ

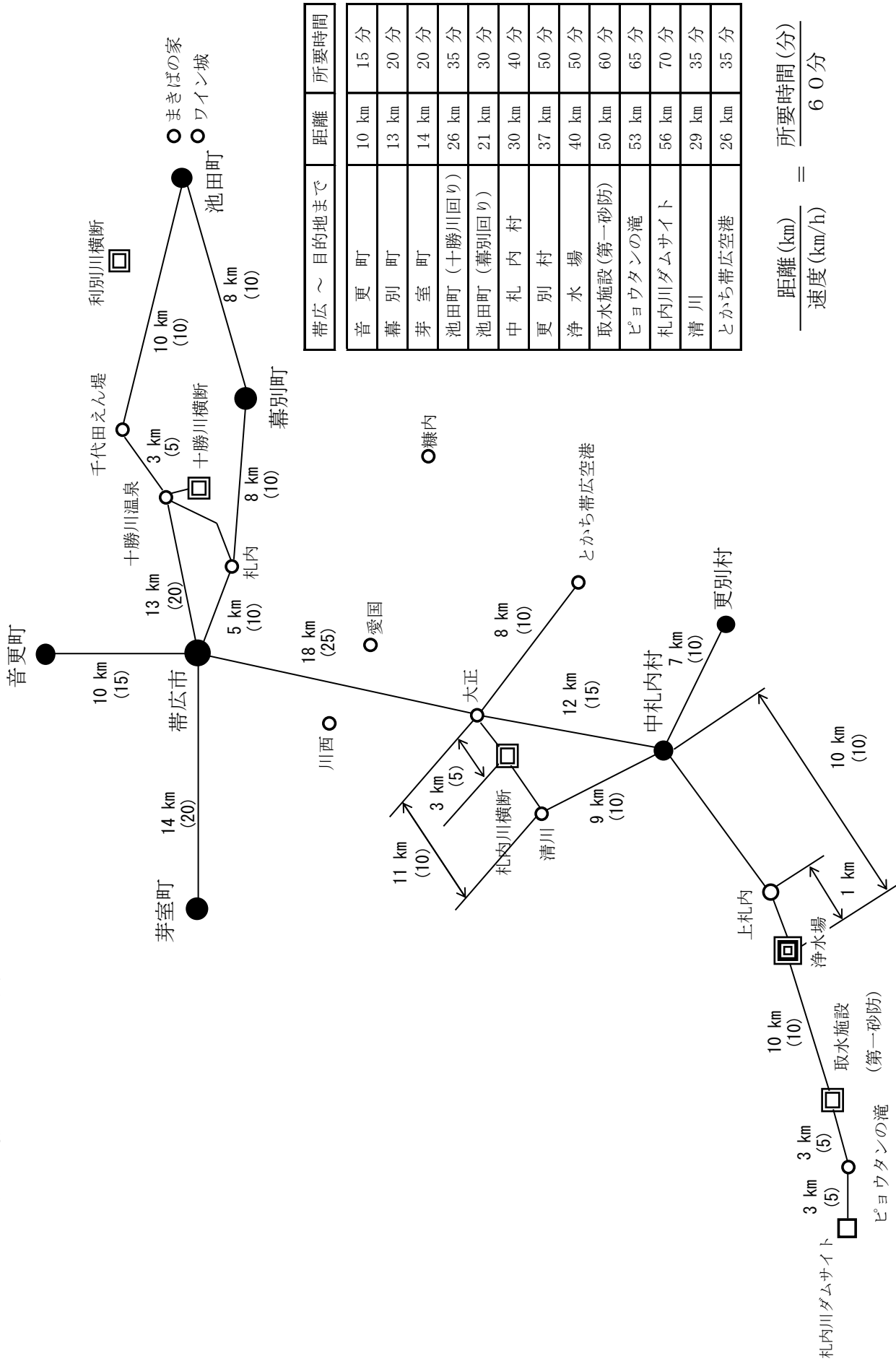
3 施設の図面等

(1) 用水供給施設平面模式図

札内川ダム 第一砂防ダム



(2)施設の距離及び所要時間



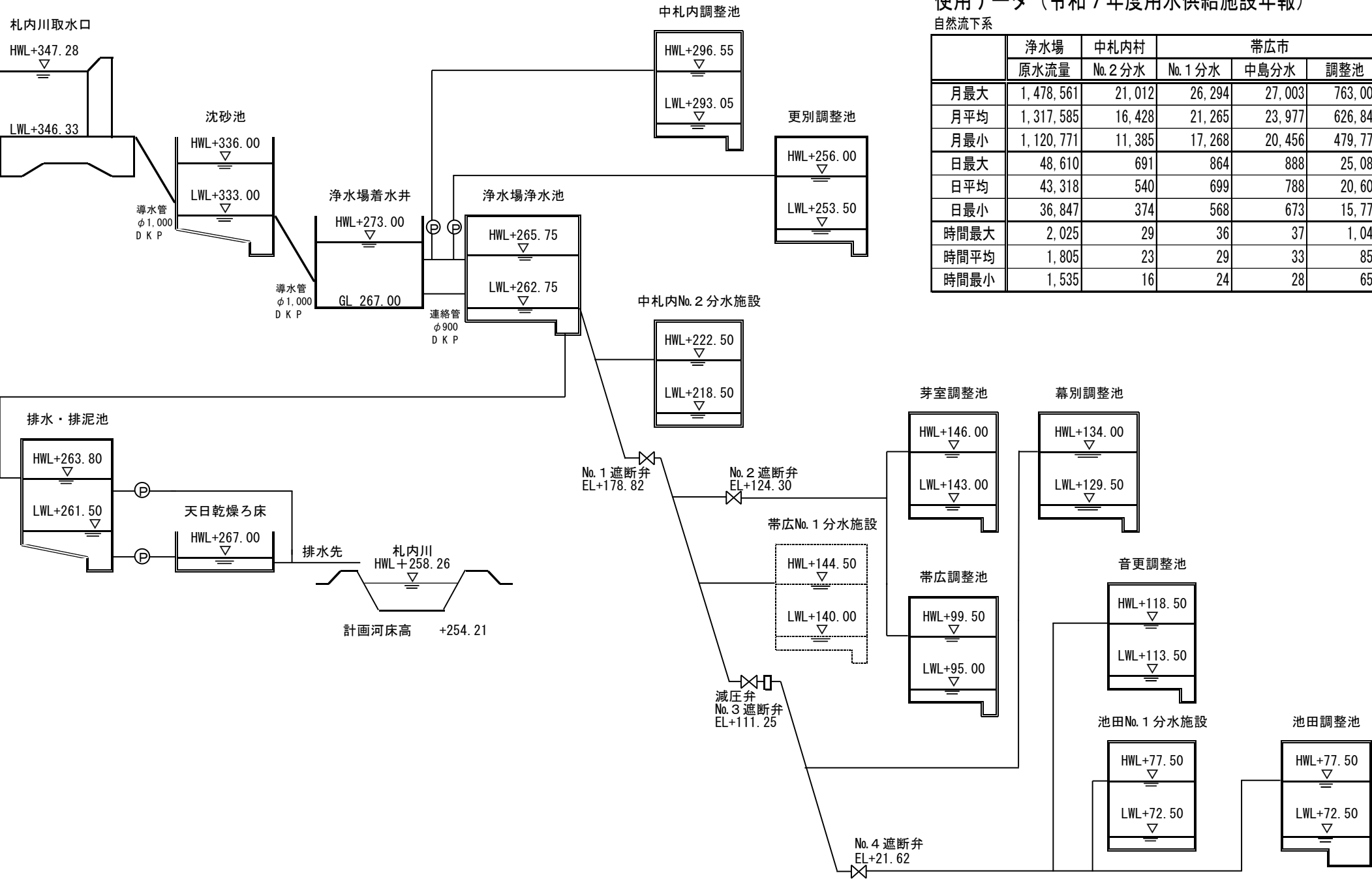
$$\frac{\text{距離 (km)}}{\text{速度 (km/h)}} = \frac{\text{所要時間 (分)}}{60 \text{ 分}}$$

(3) 用水供給施設全体水位関係図及び施設滞留時間

使用データ（令和7年度用水供給施設年報）

自然流下系

	浄水場	中札内村	帯広市				芽室町	幕別町	音更町	池田町		送水流量
	原水流量	No.2分水	No.1分水	中島分水	調整池	調整池(分水舎)	調整池(駒島除)	調整池	No.1分水	調整池	合計	
月最大	1,478,561	21,012	26,294	27,003	763,002	148,224	224,031	148,433	29,842	35,268	1,423,109	
月平均	1,317,585	16,428	21,265	23,977	626,844	125,519	203,268	131,039	27,632	29,376	1,205,348	
月最小	1,120,771	11,385	17,268	20,456	479,776	110,337	188,002	119,324	24,687	25,783	997,018	
日最大	48,610	691	864	888	25,085	4,873	7,365	4,880	981	1,159	46,787	
日平均	43,318	540	699	788	20,609	4,127	6,683	4,308	908	966	39,628	
日最小	36,847	374	568	673	15,773	3,628	6,181	3,923	812	848	32,779	
時間最大	2,025	29	36	37	1,045	203	307	203	41	48	1,949	
時間平均	1,805	23	29	33	859	172	278	180	38	40	1,651	
時間最小	1,535	16	24	28	657	151	258	163	34	35	1,366	



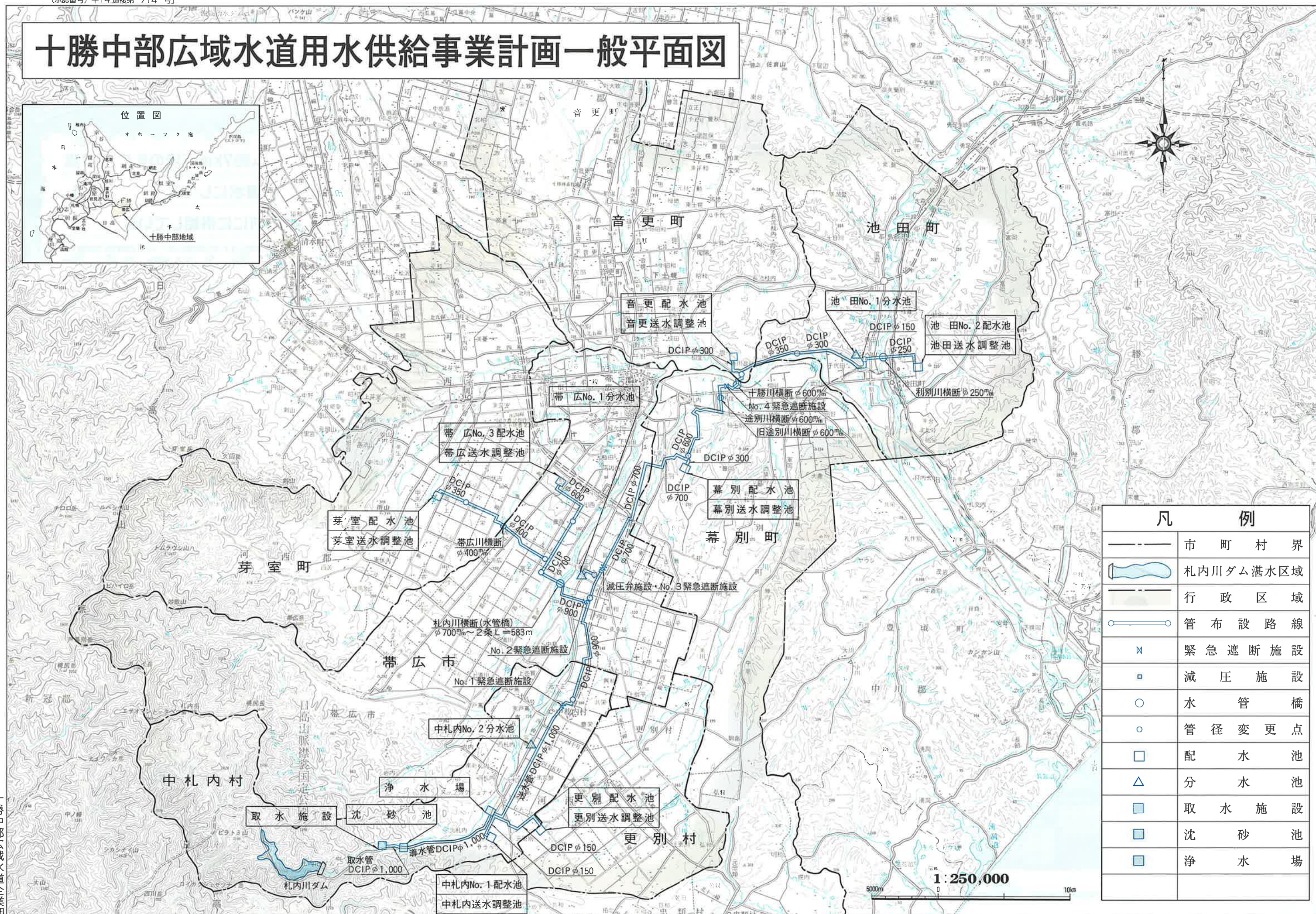
頭 首 工	沈砂池	着水井	 1次 混 和 池	フ ロ ク ク 形 成 池	沈殿池	 2次 混 和 池	急速ろ過池	ポンプ井	浄水池	各調整池へ		
大流量	33分	25分	3時間10分	10分	4分	0時間54分	1時間20分	2分	16分	16分	7時間30分	合計
均流量	37分	28分	3時間33分	11分	5分	1時間1分	1時間30分	2分	18分	18分	8時間25分	14時間40分
小流量	43分	33分	4時間11分	13分	6分	1時間11分	1時間46分	3分	21分	21分	9時間54分	16時間28分
												19時間21分

自然流下系

入口まで 最大 2時間46分 平均 3時間16分 最小 3時間56分	中札内No.2 分水施設		
入口まで 最大 12時間25分 平均 14時間49分 最小 18時間23分	帯広調整池	容量 19300	出口まで 30時間53分 37時間17分 47時間46分
入口まで 最大 16時間7分 平均 19時間6分 最小 22時間46分	芽室調整池	容量 800	出口まで 20時間3分 23時間45分 28時間4分
入口まで 最大 8時間57分 平均 10時間30分 最小 12時間32分	帯広No.1 分水施設		
入口まで 最大 17時間35分 平均 20時間7分 最小 23時間1分	幕別調整池	容量 1300	出口まで 21時間49分 24時間48分 28時間3分
入口まで 最大 29時間14分 平均 33時間18分 最小 37時間40分	音更調整池	容量 1500	出口まで 36時間37分 41時間38分 46時間52分
入口まで 最大 35時間35分 平均 40時間34分 最小 45時間53分	池田No.1 分水施設		
入口まで 最大 40時間56分 平均 47時間00分 最小 53時間15分	池田調整池	容量 1300	出口まで 68時間1分 79時間30分 90時間24分

ポンプ圧送系

入口まで 最大 39分	中札内調整池	ポンプ能力 54
入口まで 最大 1時間40分	更別調整池	ポンプ能力 55



4 災害用備蓄資材の状況

①資材庫

名称	位置	構造	延面積	クレーン設備
緊急備蓄 資材庫	中札内村上札内 西1線328番地	鉄骨造2階	368.88㎡	ホイス式天井走行 定格荷重 2.8 t

②備蓄材

管類

材 料 名	規格・寸法	単位	数量
ダクトイル鋳鉄直管	K形1種 φ 1,000mm×6.00m	本	1
ダクトイル鋳鉄直管	K形2種 φ 1,000mm×6.00m	本	1
ダクトイル鋳鉄直管	K形2種 φ 900mm×6.00m	本	2
ダクトイル鋳鉄直管	K形2種 φ 700mm×6.00m	本	2
ダクトイル鋳鉄直管	K形2種 φ 600mm×6.00m	本	1
ダクトイル鋳鉄直管	K形3種 φ 600mm×6.00m	本	1
ダクトイル鋳鉄直管	K形3種 φ 400mm×6.00m	本	2
ダクトイル鋳鉄直管	K形3種 φ 350mm×6.00m	本	2
ダクトイル鋳鉄直管	K形3種 φ 300mm×6.00m	本	4
ダクトイル鋳鉄直管	K形3種 φ 250mm×5.00m	本	3
ダクトイル鋳鉄直管	K形3種 φ 150mm×5.00m	本	3
ダクトイル鋳鉄異形管 曲管	K形内面粉体 φ 700mm×45°	個	2
ダクトイル鋳鉄異形管 曲管	K形内面粉体 φ 600mm×45°	個	2
ダクトイル鋳鉄異形管 曲管	K形内面粉体 φ 350mm×45°	個	2
ダクトイル鋳鉄異形管 曲管	K形内面粉体 φ 300mm×45°	個	2
ダクトイル鋳鉄異形管 曲管	K形内面粉体 φ 250mm×45°	個	2
ダクトイル鋳鉄管 継ぎ輪	K形内面粉体 φ 1,000mm	個	4
ダクトイル鋳鉄管 継ぎ輪	K形内面粉体 φ 900mm	個	4
ダクトイル鋳鉄管 継ぎ輪	K形内面粉体 φ 700mm	個	4
ダクトイル鋳鉄管 継ぎ輪	K形内面粉体 φ 600mm	個	4
ダクトイル鋳鉄管 継ぎ輪	K形内面粉体 φ 400mm	個	4
ダクトイル鋳鉄管 継ぎ輪	K形内面粉体 φ 350mm	個	8
ダクトイル鋳鉄管 継ぎ輪	K形内面粉体 φ 300mm	個	6
ダクトイル鋳鉄管 継ぎ輪	K形内面粉体 φ 250mm	個	6
ダクトイル鋳鉄管 継ぎ輪	K形内面粉体 φ 150mm	個	4
ダクトイル鋳鉄管 継ぎ輪	A形内面粉体 φ 300mm	個	1

材 料 名	規格・寸法	単位	数量
ダクティル鋳鉄管 押輪	K形 B N－合金 φ 1,000mm	組	4
ダクティル鋳鉄管 押輪	K形 B N－合金 φ 900mm	組	4
ダクティル鋳鉄管 押輪	K形 B N－合金 φ 700mm	組	4
ダクティル鋳鉄管 押輪	K形 B N－合金 φ 600mm	組	4
ダクティル鋳鉄管 押輪	K形 B N－合金 φ 400mm	組	4
ダクティル鋳鉄管 押輪	K形 B N－合金 φ 350mm	組	4
ダクティル鋳鉄管 押輪	K形 B N－合金 φ 250mm	組	4
ダクティル鋳鉄管 押輪	K形 B N－合金 φ 150mm	組	4
ダクティル鋳鉄管用 特殊割押輪	K形 φ 1,000mm	組	2
ダクティル鋳鉄管用 特殊押輪	K形 φ 700mm	組	3
ダクティル鋳鉄管用 特殊押輪	K形 φ 600mm	組	3
ダクティル鋳鉄管用 特殊押輪	K形 φ 350mm	組	3
ダクティル鋳鉄管用 特殊押輪	K形 φ 300mm	組	7
ダクティル鋳鉄管用 特殊押輪	K形 φ 250mm	組	3
ダクティル鋳鉄管用 特殊押輪	K形 φ 1,000mm 押ボルトステンレス製	組	1
ダクティル鋳鉄管用 特殊押輪	K形 φ 900mm 押ボルトステンレス製	組	1
ダクティル鋳鉄管用 特殊押輪	K形 φ 700mm 押ボルトステンレス製	組	1
ダクティル鋳鉄管用 特殊押輪	K形 φ 600mm 押ボルトステンレス製	組	1
ダクティル鋳鉄管用 特殊押輪	K形 φ 400mm 押ボルトステンレス製	組	1
ダクティル鋳鉄管用 特殊押輪	K形 φ 350mm 押ボルトステンレス製	組	8
ダクティル鋳鉄管用 特殊押輪	K形 φ 300mm 押ボルトステンレス製	組	15
ダクティル鋳鉄管用 特殊押輪	K形 φ 250mm 押ボルトステンレス製	組	5
ダクティル鋳鉄管用 特殊押輪	K形 φ 150mm 押ボルトステンレス製	組	4
ダクティル鋳鉄管用 カバージョイント	φ 350mm	式	1
ダクティル鋳鉄管用 カバージョイント	φ 300mm	式	1
ダクティル鋳鉄管用 カバージョイント	φ 250mm	式	1
ダクティル鋳鉄管用 カバージョイント	φ 150mm	式	1

§ III 業務の概要

1 令和7年度事業の概略

本年度は、第7期財政収支計画（令和7年度～令和11年度）の1年目であり、この計画に沿った経営収支となりました。

(1) 用水供給状況

本年度の年間送水量は14,942,503^m、年間有収水量は14,903,958^mとなり、有収率は99.74%となりました。

(2) 事業状況

建設改良事業として、なかとかち浄水場薬品注入棟耐震補強実施設計委託業務、なかとかち浄水場照明設備更新実施設計委託業務、中札内調整池外電磁流量計更新工事、なかとかち浄水場薬品送液ポンプ更新工事、なかとかち浄水場池棟（2系No.1）耐震補強工事及び場外施設動力制御盤更新工事を実施しました。

(3) 財務状況

(ア) 収益的収入及び支出

収入は (単位 円)

予 算 額	決 算 額	予算額に対する増△減	執行率
1,555,769,000	(1,442,456,950) 1,557,623,453	1,854,453	% 100.12

()は、消費税及び地方消費税抜きの金額

支出は (単位 円)

予 算 額	決 算 額	不 用 額	執行率
1,673,884,000	(1,484,366,443) 1,577,531,675	96,352,325	% 94.24

()は、消費税及び地方消費税抜きの金額

となり、収益的収入支出差引においては当年度純損失(税抜き) 41,909,493 円を計上しました。

(イ) 資本的収入及び支出

収入は (単位 円)

予 算 額	決 算 額	予算額に対する増△減	執行率
39,132,000	(36,922,000) 36,922,000	△2,210,000	% 94.35

()は、消費税及び地方消費税抜きの金額

支出は (単位 円)

予 算 額	決 算 額	不 用 額	執行率
643,498,000	(595,226,290) 617,236,842	26,261,158	% 95.92

()は、消費税及び地方消費税抜きの金額

となり、資本的収入支出の不足額 580,314,842 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 22,001,271 円、過年度分損益勘定留保資金 558,313,571 円で補てんしました。

2 用水供給等の実績

(1) 構成団体配水量調べ

[R8.3.31 現在]

項 目 構成団体	自己水源配水量 A (m ³)	企業団受水量 B (m ³)	配水量計 C:A+B (m ³)	企業団受水率 B/C (%)
帯 広 市	8,129,379	8,065,040	16,194,419	49.80
音 更 町	2,778,171	1,557,127	4,335,298	35.92
幕 別 町	0	2,499,347	2,499,347	100.00
芽 室 町	178,713	1,506,228	1,684,941	89.39
池 田 町	0	684,099	684,099	100.00
中 札 内 村	455,555	293,545	749,100	39.19
更 別 村	316,745	293,980	608,725	47.97
合 計	11,858,563	14,897,366	26,755,929	55.68

(自己水源配水量、企業団受水量は各構成団体からの報告値)

(2)構成市町村別用水供給状況

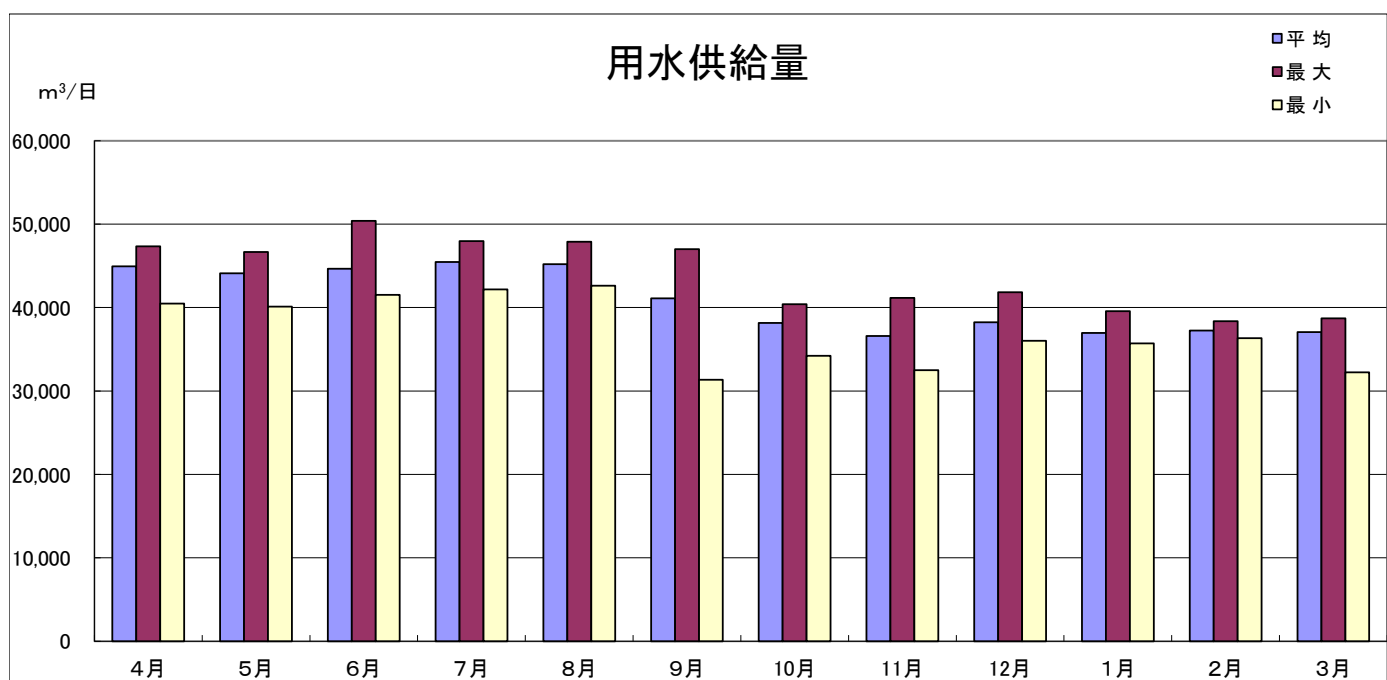
[R8.3.31 現在]

項 目	単位	企業団合計	帯広市	音更町	幕別町	芽室町	池田町	中札内村	更別村
行政区域内人口	人	255,275	158,462	41,889	24,917	17,454	5,729	3,786	3,038
給水区域内人口	人	248,229	158,439	39,287	22,414	15,504	5,729	3,799	3,057
給水人口	人	242,589	158,208	35,660	22,113	14,407	5,430	3,744	3,027
申込水量	A m ³	14,858,188	8,065,040	1,573,150	2,348,045	1,560,091	716,536	303,326	292,000
有収水量	B m ³	14,903,958	8,065,040	1,572,466	2,490,600	1,506,228	684,099	293,545	291,980
増△減	B-A m ³	45,770	0	△ 684	142,555	△ 53,863	△ 32,437	△ 9,781	△ 20
1日平均供給量	m ³ /日	40,833	22,096	4,308	6,824	4,127	1,874	804	800
1日最大供給量	C m ³ /日	50,398	29,294	5,451	8,021	5,208	2,346	1,799	1,165
責任水量	D m ³ /日	119,390	85,650	7,200	10,300	6,750	6,200	2,000	1,290
利用率 最大/責任水量 C/D	%	42.21%	34.20%	75.71%	77.87%	77.16%	37.84%	89.95%	90.31%
負担水量	E m ³ /日	60,000	34,589	5,460	8,034	5,750	2,935	1,942	1,290
利用率 最大/負担水量 C/E	%	84.00%	84.69%	99.84%	99.84%	90.57%	79.93%	92.64%	90.31%
計画用水供給料金	F 円	1,254,757,914	769,234,637	108,871,378	160,418,410	107,309,899	62,377,912	25,786,351	20,759,327
用水供給料金	G 円	1,256,671,104	769,234,640	108,842,783	166,377,210	105,058,426	61,022,048	25,377,506	20,758,491
増△減	G-F 円	1,913,190	3	△ 28,595	5,958,800	△ 2,251,473	△ 1,355,864	△ 408,845	△ 836
備 考									

(3)令和7年度 用水供給量実績表(有収水量:全体)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	40,637	45,608	42,552	46,582	45,826	44,454	37,413	41,160	38,392	36,438	36,483	37,969
2	42,077	44,159	44,774	45,964	44,706	44,196	38,067	36,186	36,351	36,002	37,765	38,161
3	40,470	43,097	44,203	45,922	44,559	46,996	37,839	36,872	37,289	36,701	37,369	32,244
4	42,138	43,511	43,513	45,343	45,749	46,387	36,593	37,622	37,769	36,501	37,598	34,830
5	44,665	44,084	43,042	45,491	45,374	45,067	36,398	36,310	37,374	37,730	38,377	35,932
6	44,528	44,919	44,312	45,878	46,540	42,611	37,908	34,215	36,545	37,289	37,438	35,703
7	44,685	44,464	43,123	46,731	44,685	41,735	38,131	38,059	36,177	37,475	36,916	35,051
8	45,194	44,365	43,775	47,976	44,668	43,409	38,821	36,680	37,002	37,285	36,978	35,121
9	45,468	44,921	46,154	47,790	44,532	43,782	39,669	35,346	37,859	37,568	37,460	36,130
10	45,766	41,890	47,558	45,547	44,442	43,313	38,856	32,496	37,870	36,342	36,987	36,577
11	46,245	42,918	42,845	44,243	45,492	44,120	37,956	37,282	36,648	35,706	36,522	36,028
12	44,981	44,627	44,212	44,238	46,613	44,665	37,808	35,851	37,048	37,069	37,896	36,922
13	44,850	45,455	44,283	43,908	46,868	43,995	36,991	36,789	36,545	37,414	37,046	36,789
14	46,003	45,117	42,973	45,087	47,253	36,083	39,452	37,308	36,013	36,710	36,772	37,555
15	45,683	45,073	41,715	45,527	44,862	44,745	38,892	35,528	36,768	36,689	36,329	37,482
16	46,815	40,106	44,468	45,182	44,573	43,465	38,848	35,383	37,196	37,079	37,392	38,039
17	47,354	46,654	44,594	46,116	43,363	39,563	38,656	35,656	37,941	36,973	37,766	38,595
18	47,155	44,720	46,193	45,782	45,180	39,510	37,074	35,841	38,630	35,924	37,860	38,154
19	44,797	42,033	45,431	43,391	46,180	39,307	36,132	36,316	38,479	36,767	37,743	37,696
20	44,351	45,139	45,137	43,288	45,386	37,652	38,533	37,345	38,198	37,146	37,733	36,979
21	45,849	45,121	43,930	45,212	45,410	31,346	38,843	37,578	36,047	36,898	36,989	36,960
22	45,751	44,117	43,076	46,802	44,914	40,069	38,760	36,040	39,150	36,729	36,433	36,310
23	44,899	44,467	47,620	47,369	46,111	38,780	38,769	36,296	41,827	36,775	36,697	38,390
24	44,582	42,572	41,514	47,500	47,887	38,826	38,772	36,394	40,955	36,157	37,071	38,472
25	44,671	42,014	50,398	47,845	42,789	37,748	38,736	37,288	40,880	36,419	37,149	38,338
26	46,378	43,636	46,285	43,649	44,962	39,225	39,244	37,075	41,296	38,061	38,152	38,358
27	45,314	43,317	45,140	42,181	45,712	38,972	39,310	36,994	39,853	39,579	37,753	38,270
28	46,588	45,625	45,554	44,671	45,541	36,937	38,885	38,419	39,941	36,875	36,440	37,330
29	44,495	45,795	45,268	44,528	45,068	37,845	36,972	37,501	39,327	37,854		37,565
30	45,690	44,237	46,429	44,427	43,452	38,431	40,396	36,104	39,459	37,226		38,703
31		43,754		45,267	42,609		34,221		40,386	36,656		38,418
洗管排泥												
合計	1,348,079	1,367,515	1,340,071	1,409,437	1,401,306	1,233,234	1,182,945	1,097,934	1,185,215	1,146,037	1,043,114	1,149,071
平均	44,936	44,113	44,669	45,466	45,203	41,108	38,160	36,598	38,233	36,969	37,254	37,067
最大	47,354	46,654	50,398	47,976	47,887	46,996	40,396	41,160	41,827	39,579	38,377	38,703
最小	40,470	40,106	41,514	42,181	42,609	31,346	34,221	32,496	36,013	35,706	36,329	32,244

年間総供給量	14,903,958	m ³ /年
年間 平均値	40,833	m ³ /日
年間 最大値	50,398	m ³ /日
年間 最小値	31,346	m ³ /日



3 水質管理の状況

企業団の原水は札内川ダムからの放流水を主としてダム下流約6.5kmの頭首工から取水しています。

取水している札内川は、日高山脈（日高山脈襟裳十勝国立公園）を源とし、取水地点上流域には汚染源となる工場や畜舎、居住地域がなく、清澄な水質環境を保っています。

(1) 札内川の水質概要について

① 気象（降水量・気温等）について

なかとかち浄水場が位置する上札内地区での気象概要は下記のとおりです。

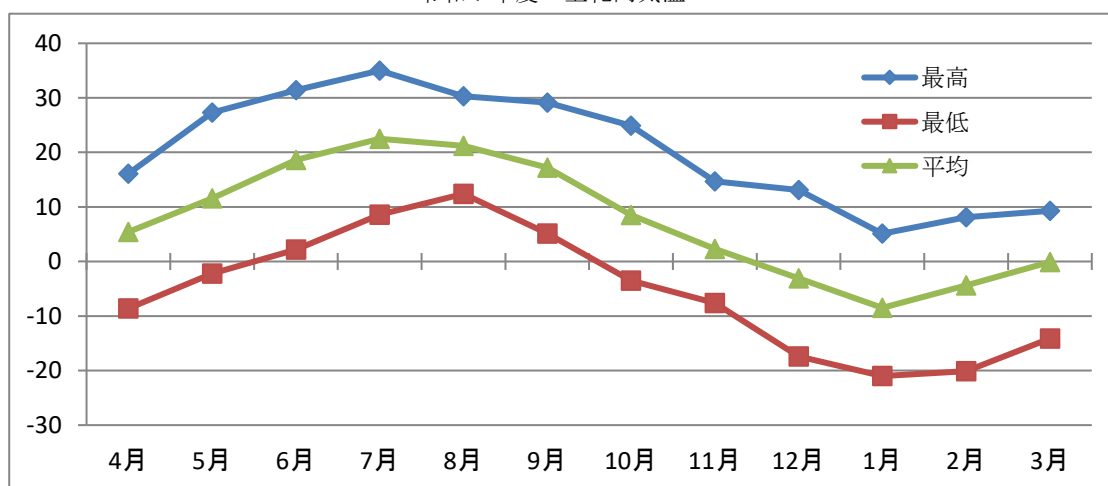
令和7年度の気温は、平年に比べて最高気温が高く最低気温が低く寒暖差があるものの、平均して高い状態が続きました。

降水量・降雪量は、年間量としては前年度より多くなっていますが、平年よりは少ない状態となっています。

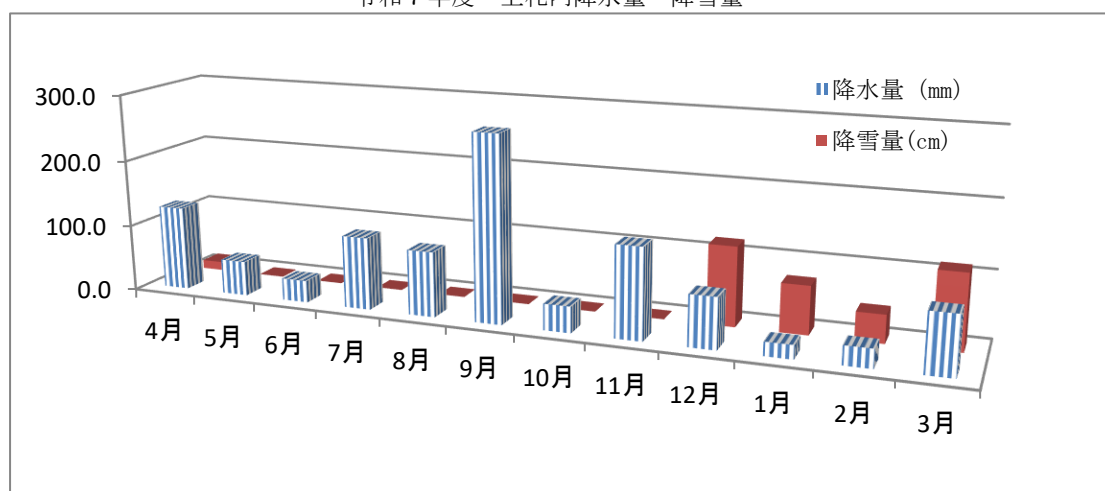
	降水量 [mm/年]	降雪量 [cm/年]	最低気温 [℃]	最高気温 [℃]	日照時間 [時間]
令和6年度	727	241	-18.6	32.4	1,993
令和7年度	1,077	357	-21.0	35.0	1,991
平年	1,214	586	-15.5	23.2	1,731

※気象庁「令和6,7年気象データ」より（平年値は1991年から2020年までの30年間の平均値）

令和7年度 上札内気温

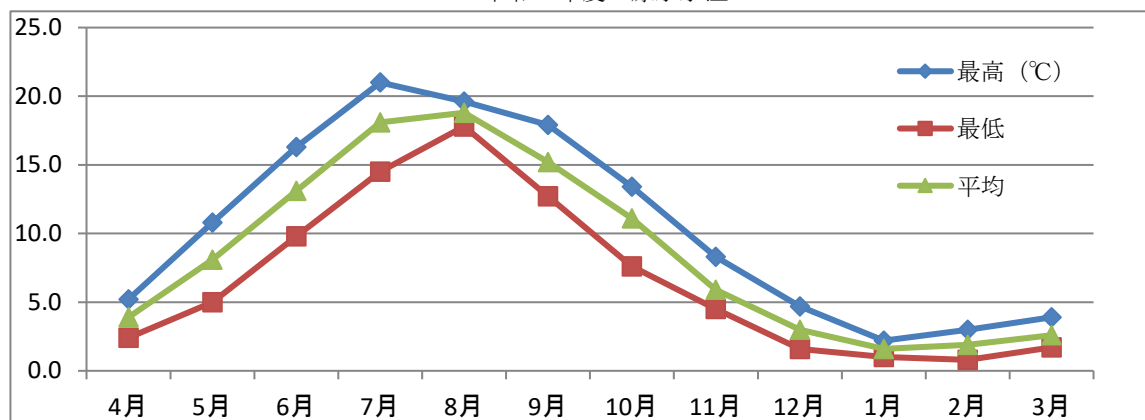


令和7年度 上札内降水量・降雪量



② 取水原水（札内川）の水質状況について

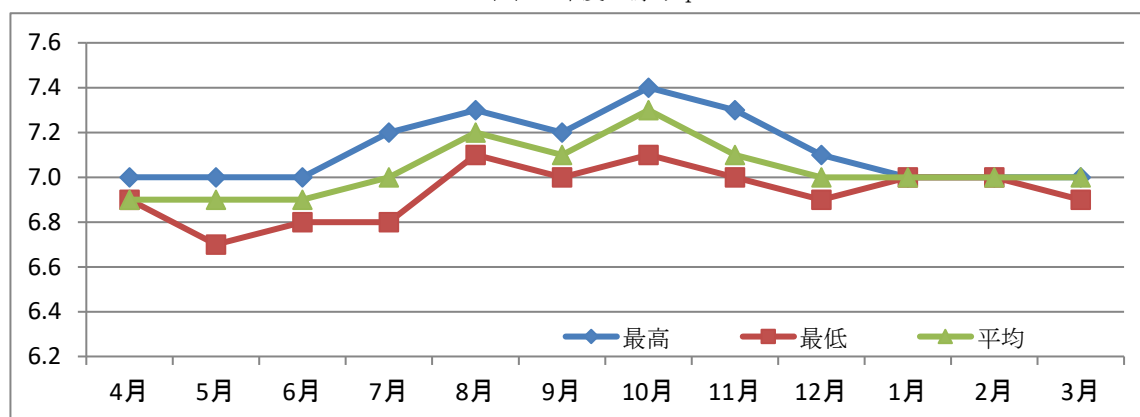
令和7年度 原水水温



夏は気温の高い状態が続きましたが、例年と変わらず推移し、前年より最高水温で1.2℃高く、平均水温では0.4℃低くなりました。

最高水温(°C)	21.0
最低水温(°C)	0.8
平均水温(°C)	8.6

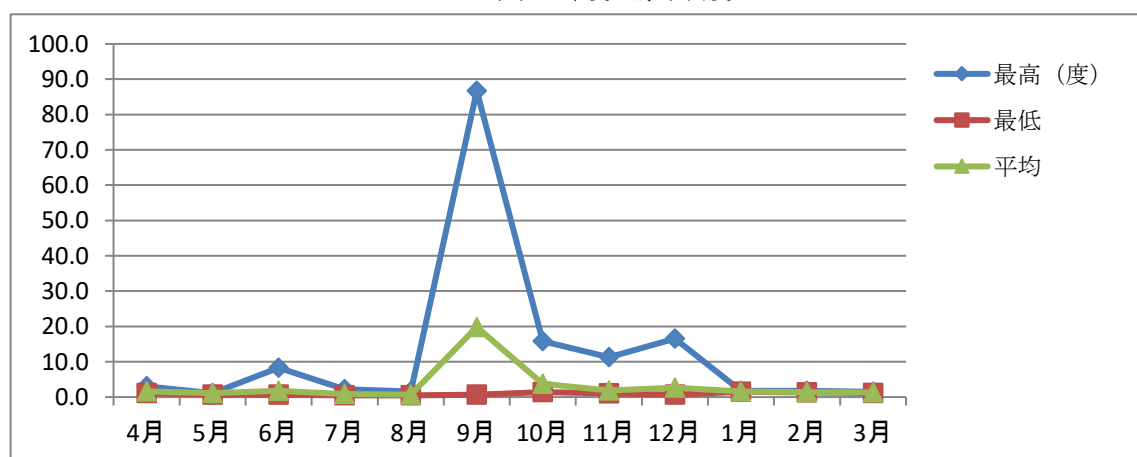
令和7年度 原水pH



若干の変動は見られますが、例年と変わらず大きな変化はありませんでした。

最高 pH	7.4
最低 pH	6.7
平均 pH	7.0

令和7年度 原水濁度

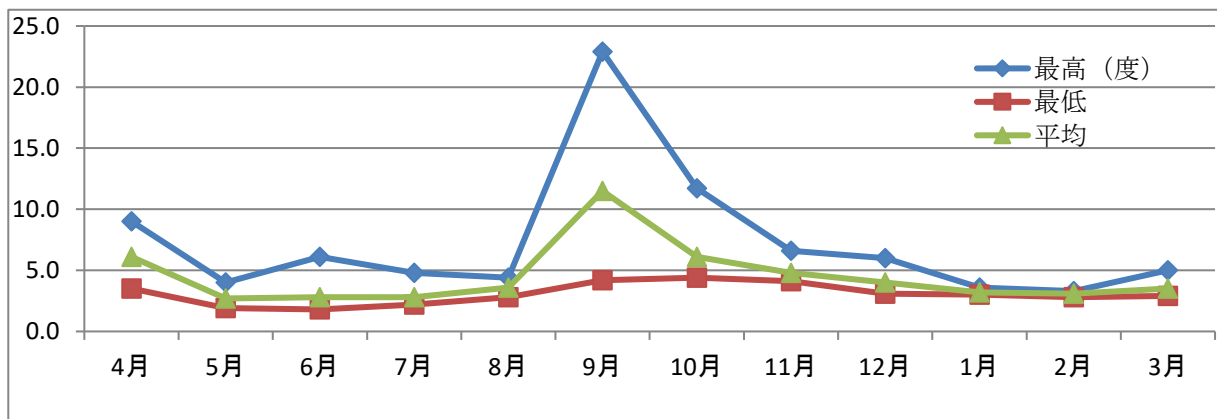


※毎日9時(着水井)の定時測定におけるデータ

春先の濁度は例年に比べると低い値になりましたが、9月から12月の降雨により高い値を示し、9月20日から21日の降雨では今年度最高濁度86.7度を記録しました。年間平均濁度は3.2度で、前年より0.6度高い値となりました。

最高濁度 (度)	86.7
最低濁度 (度)	0.5
平均濁度 (度)	3.2

令和7年度 原水色度

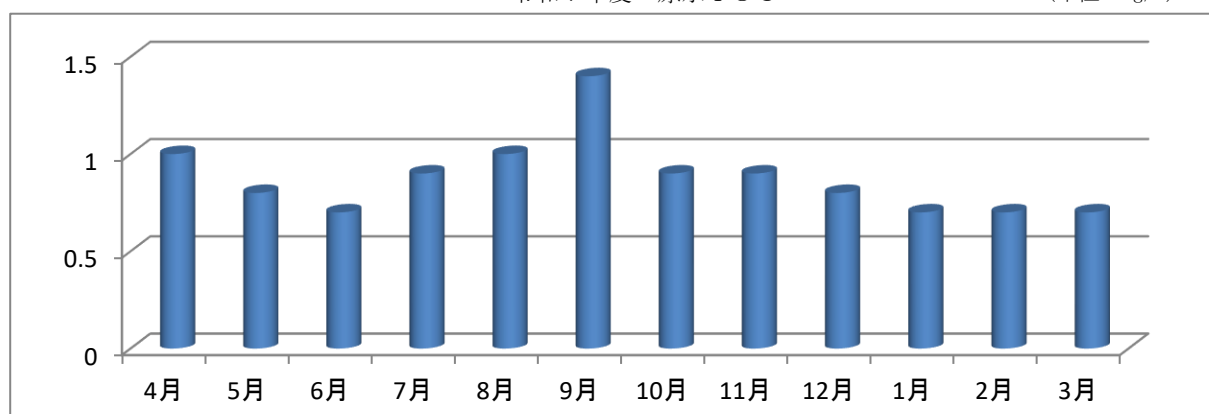


今年度は9月の降雨により、最高色度が22.9度まで上がり、平均色度は前年度より0.5度上回っています。

最高色度 (度)	22.9
最低色度 (度)	1.8
平均色度 (度)	4.5

令和7年度 原水TOC

(単位: mg/L)

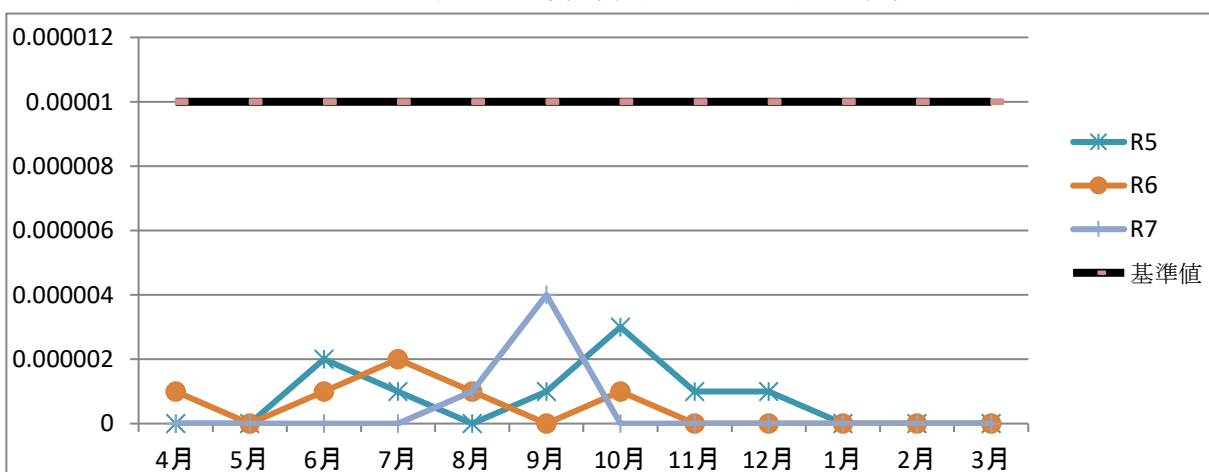


平均値は9月に高い値を示していますが、年間を通して大きな変動はありませんでした。

最高TOC	1.4
最低TOC	0.7
平均TOC	0.9

令和7年度 カビ臭物質 (ジェオスミン) の出現状況

(単位: mg/L)



定量下限値 ($<0.000001\text{mg/L}$) の月が10か月ありましたが、例年よりは少ない実績となっています。降雨時やダム運用状況については、昨年同様注視が必要です。

○原水におけるクリプトスポリジウム及び指標菌検出状況

年度	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	出現回数	出現率(%)
令和3年度	クリプトスポリジウム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0/12	0%
	ジアルシア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0/12	0%
	大腸菌 (Ecoli)	0	0	15	81	1	15	3	0	2	0	0	0	6/12	50%
	嫌気性芽胞菌	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	0	1	4/12	33%
令和4年度	クリプトスポリジウム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0/12	0%
	ジアルシア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0/12	0%
	大腸菌 (Ecoli)	0	0	30	14	8	2	4	2	0	0	1	0	7/12	58%
	嫌気性芽胞菌	2	0	0	0	2	0	1	0	1	2	0	0	5/12	42%
令和5年度	クリプトスポリジウム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0/12	0%
	ジアルシア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0/12	0%
	大腸菌 (Ecoli)	0	1	33	28	86	59	5	4	2	1	1	0	10/12	83%
	嫌気性芽胞菌	2	0	0	1	4	4	0	2	2	3	1	0	8/12	67%
令和6年度	クリプトスポリジウム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0/12	0%
	ジアルシア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0/12	0%
	大腸菌 (Ecoli)	1	1	8	26	22	18	30	3	0	0	2	5	10/12	83%
	嫌気性芽胞菌	0	5	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	4/12	33%
令和7年度	クリプトスポリジウム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0/12	0%
	ジアルシア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0/12	0%
	大腸菌 (Ecoli)	2	0	13	31	31	41	5	4	0	12	6	0	9/12	75%
	嫌気性芽胞菌	0	0	0	0	0	3	1	0	0	1	2	1	5/12	42%

当企業団の水道原水は、「水道におけるクリプトスポリジウム等対策指針」によるクリプトスポリジウム等による汚染のおそれの判断で、レベル4（クリプトスポリジウム等による汚染のおそれが高い）に該当しています。

一般的にクリプトスポリジウム及び指標菌が検出される要因は、糞便等による汚染に伴うもので、畜産施設及び牛の放牧場から河川への流出が原因といわれていますが、当企業団の場合は、取水地点の上流域に畜産施設等がないことから、野生動物の糞便等の流入に起因し検出される可能性があります。

当企業団では、水質検査計画を策定し、毎月1回の検査を行っています。

なお、クリプトスポリジウム検出実績として、平成18年8月と平成20年5月に検出されていますが、平成20年6月以降は検出されていません。

(2) 浄水処理について

なかとち浄水場の浄水処理方法は、一般的な急速ろ過法であり、使用する薬品として凝集剤と消毒剤があります。

凝集剤にはポリ塩化アルミニウム、凝集補助剤にはアルカリ剤を使用しています。

なお、アルカリ剤はこれまでソーダ灰を使用していましたが、令和元年度に供給業者の液体ソーダ灰製造終了に伴う薬品注入設備の改修を実施し、苛性ソーダへ変更しました。また、消毒剤には次亜塩素酸ナトリウムを使用しています。

供給水（浄水池流出水）は全項目検査を年4回実施し、全て水質基準を満たしていました。

ろ過流出水は「水道におけるクリプトスポリジウム等対策指針」に基づき、ろ過水濁度を0.1度以下に維持するために、凝集沈殿水濁度と砂ろ過池の洗浄等の管理を徹底しています。

(3) 残留塩素の管理について

トリハロメタン生成の少ない水温が低い時期は、原水のマンガン対策として中塩素注入とし、水温が上昇する夏期においては、トリハロメタンの発生を少なくするため後塩素注入に変更する等対応を行っています。

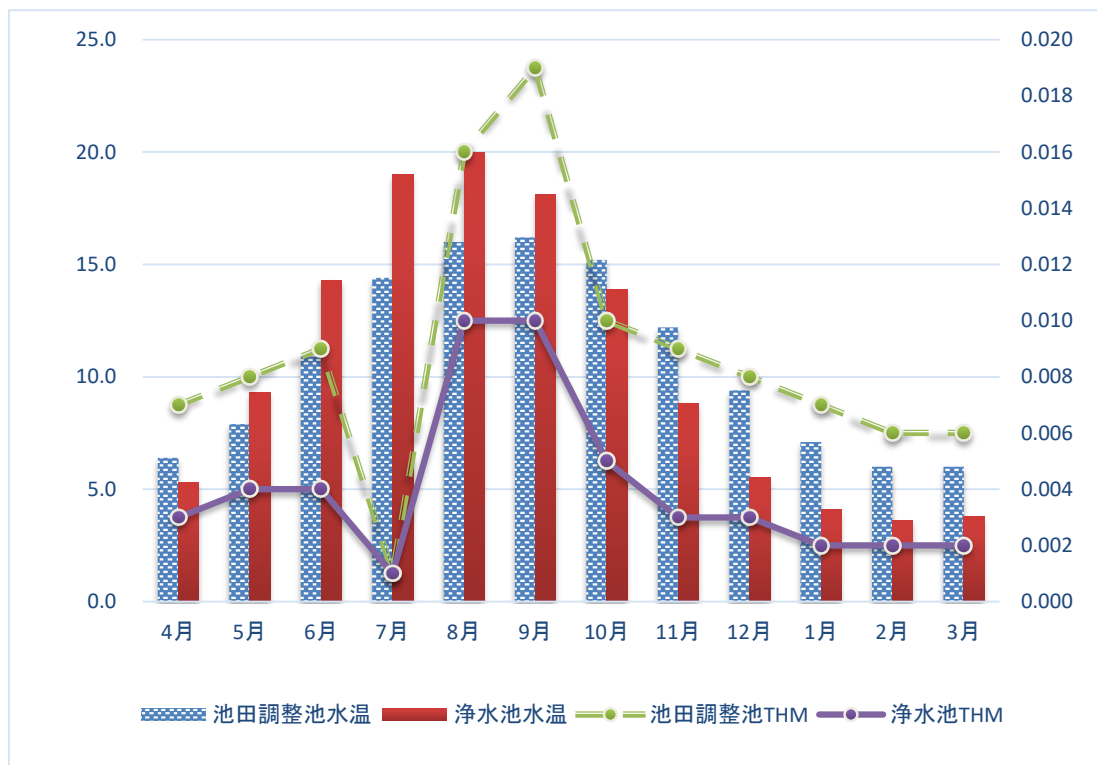
企業団調整池の中で最も遠い池田調整池は、浄水場から約66kmに位置するため、送水管路内でトリハロメタン生成反応が進行し、総トリハロメタンが高くなる傾向が見られますが、水質基準は満たしています。

下記に、供給水質（浄水池流出水）と末端調整池（池田調整池）における残留塩素及びトリハロメタンの状況を示します。

令和7年度 塩素管理状況

		次亜塩 注入率 [mg/L]	浄水池流出水				送水流量 自然流下系 [㎡/月]	池田調整池					
			水温 [℃]	残留塩素 [mg/L]	塩素消費率 [%]	①総THM [mg/L]		到達時間 [管内滞留h]	水温 [℃]	残留塩素 [mg/L]	塩素消費率 [%]	②総THM [mg/L]	THM増加 ②/①
月													
中 塩 素 ＋ 後 塩 素	4月	0.92	5.3	0.37	59.8	0.003	1,307,753	46.5	6.4	0.30	67.4	0.007	2.3
	5月	0.72	9.3	0.38	47.2	0.004	1,336,543	47.0	7.9	0.29	59.7	0.008	2.0
	6月	0.67	14.3	0.40	40.3	0.004	1,308,931	44.7	10.9	0.30	55.2	0.009	2.3
	7月	0.82	19.0	0.43	47.6	0.001	1,374,483	45.1	14.4	0.29	64.6	0.001	1.0
	8月	0.96	20.0	0.43	55.2	0.010	1,371,317	46.6	16.0	0.24	75.0	0.016	1.6
	9月	0.97	18.1	0.43	55.7	0.010	1,191,028	48.6	16.2	0.21	78.4	0.019	1.9
	10月	0.75	13.9	0.41	45.3	0.005	1,123,561	51.4	15.2	0.25	70.7	0.010	2.0
	11月	0.71	8.8	0.39	45.1	0.003	1,061,757	50.1	12.2	0.25	64.8	0.009	3.0
	12月	0.68	5.5	0.37	45.6	0.003	1,146,549	46.5	9.4	0.26	61.8	0.008	2.7
	1月	0.68	4.1	0.36	47.1	0.002	1,110,919	46.4	7.1	0.27	60.3	0.007	3.5
	2月	0.68	3.6	0.36	47.1	0.002	1,013,332	46.2	6.0	0.28	58.8	0.006	3.0
	3月	0.64	3.8	0.40	37.5	0.002	1,118,001	46.8	6.0	0.30	53.1	0.006	3.0
合計							14,464,174						
最大		0.97	20.0	0.43	59.8	0.010	1,374,483	51.4	16.2	0.30	78.4	0.019	3.5
最小		0.64	3.6	0.36	37.5	0.001	1,013,332	44.7	6.0	0.21	53.1	0.001	1.0
平均		0.77	10.5	0.39	47.8	0.004	1,205,348	47.2	10.6	0.27	64.2	0.009	2.4

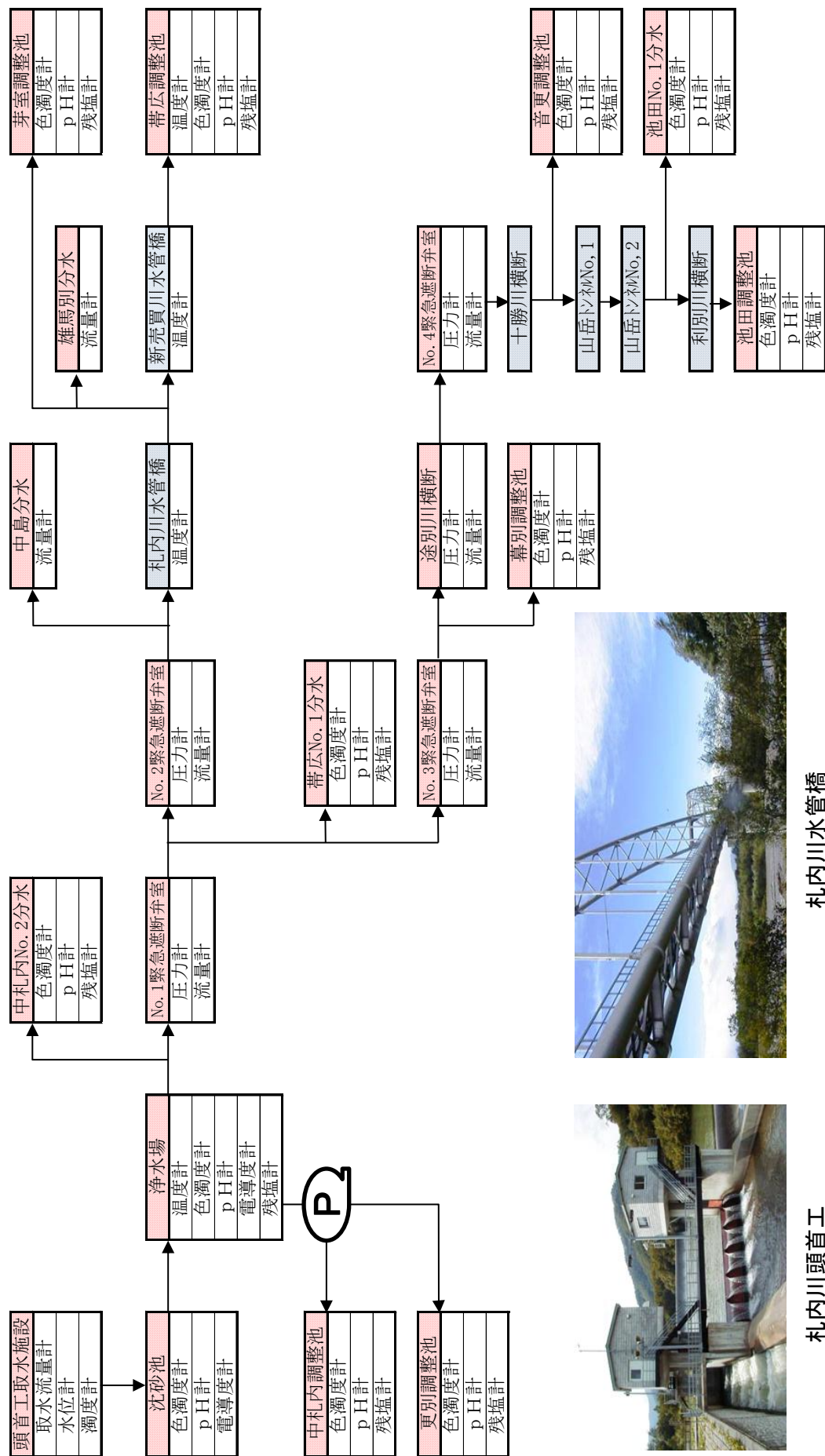
(単位：左 ℃、右 mg/L)



(4)調整池における水質管理状況について

浄水場からの送水は、ポンプ圧送系の中札内調整池及び更別調整池と自然流下系の各調整池及び分水施設に供給しています。
これらの各調整池、分水施設、緊急遮断弁室などの圧力、流量及び水質などのデータは、浄水場とテレメータ回線で結び常時監視するとともにデータの記録を行い、異常が発生した場合は警報と発生箇所等が即時にCRTに表示され、事故発生状況を的確に把握し緊急対応を行います。
下記フロー図は、各施設に設備されている計器機器（水質、圧力など）の概要を示したものです。

〔企業団用水供給フロー図〕



札内川水管橋



札内川頭首工

(5)排水水質について

なかとまち浄水場は水質汚濁防止法の特定施設としての届出を行い、水質汚濁防止法第14条第1項の排水基準の適用を受けます。

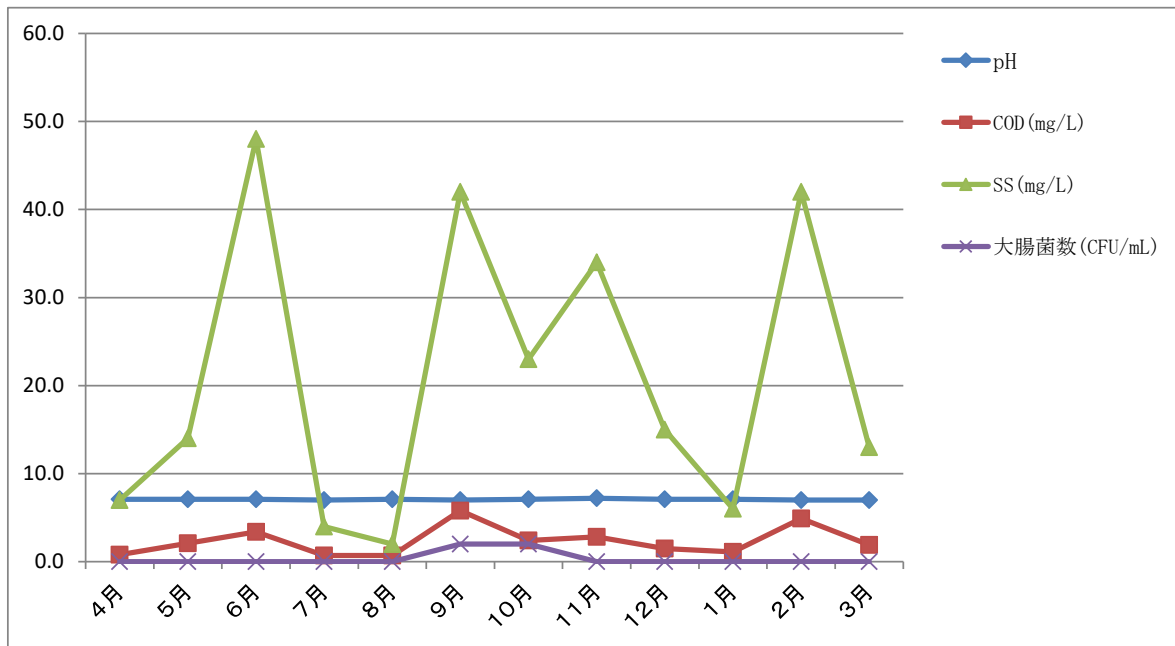
令和7年度の排水水質は、下記のとおり全て排水基準を満たしています。

令和7年度 排水水質測定結果

	排水量 [m³/月]	気温(水質測定時)		排水 水温[℃]	排水水質測定結果(月平均値)				
		最高[℃]	最低[℃]		pH	BOD[mg/L]	COD[mg/L]	SS[mg/L]	大腸菌数[CFU/mL]
4月	66,672	10.8	4.9	3.1	7.1	1.1	0.8	7	0
5月	47,914	16.7	12.1	8.9	7.1	<0.5	2.1	14	0
6月	47,412	29.0	24.2	13.1	7.1	<0.5	3.4	48	0
7月	39,549	32.6	22.8	17.8	7.0	<0.5	0.7	4	0
8月	36,032	24.6	20.6	18.6	7.1	0.9	0.7	2	0
9月	36,249	25.0	24.3	17.2	7.0	0.5	5.8	42	2
10月	44,479	13.9	9.4	13.1	7.1	<0.5	2.4	23	2
11月	44,415	9.5	3.0	7.1	7.2	0.7	2.8	34	0
12月	52,326	3.7	0.1	3.8	7.1	<0.5	1.5	15	0
1月	55,364	-5.9	-7.8	1.3	7.1	<0.5	1.1	6	0
2月	51,536	1.5	-4.0	1.7	7.0	<0.5	4.9	42	0
3月	50,895	8.1	0.2	3.4	7.0	<0.5	1.9	13	0
最高	66,672	32.6	24.3	18.6	7.2	1.1	5.8	48	2
最低	36,032	-5.9	-7.8	1.3	7.0	<0.5	0.7	2	0
平均	47,737	14.1	9.2	9.1	7.1	0.8	2.3	21	0
合計	572,843								

※排水基準：SS(浮遊物質)：200(日間平均 150)mg/L以下、大腸菌数：日間平均 800 CFU/mL以下、
pH：5.8 以上 8.6 以下、COD(化学的酸素要求量)：160(日間平均120)mg/L以下

令和7年度 排水水質



(6)原水・浄水水質検査(全項目)結果について

令和7年度における、札内川表流水（取水原水）及び浄水（浄水池流出水/供給水）の全項目等水質検査を3箇月に1回実施しました。

令和7年度 原水及び浄水全項目水質検査結果

検査項目	基準値 (参考)	原水（札内川表流水）			浄水（浄水池流出水）		
		最高	最低	平均	最高	最低	平均
1 一般細菌	1mlの検水で形成される集落数が100以下	1700	94	574	0	0	0
2 大腸菌	検出されないこと	26	0	8	0	0	0
3 カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
4 水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
5 セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
6 鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
7 ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
8 六価クロム化合物	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
9 亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
10 シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	0.4	0.3	0.3	0.4	0.3	0.3
12 フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08
13 ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
14 四塩化炭素	0.002mg/L以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
15 1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
17 ジクロロメタン	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
18 テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
19 トリクロロエチレン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
20 ベンゼン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
21 塩素酸	0.6mg/L以下				0.06	<0.06	<0.06
22 クロロ酢酸	0.02mg/L以下				<0.002	<0.002	<0.002
23 クロロホルム	0.06mg/L以下				0.009	0.001	0.004
24 ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下				0.005	<0.003	<0.003
25 ジブロモクロロメタン	0.1mg/L以下				<0.001	<0.001	<0.001
26 臭素酸	0.01mg/L以下				<0.001	<0.001	<0.001
27 総トリハロメタン	0.1mg/L以下				0.010	0.001	0.004
28 トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下				0.005	<0.003	<0.003
29 ブロモジクロロメタン	0.03mg/L以下				0.001	<0.001	<0.001
30 ブロモホルム	0.09mg/L以下				<0.001	<0.001	<0.001
31 ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下				<0.008	<0.008	<0.008
32 亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
33 アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.10	0.04	0.07	0.03	<0.02	<0.02
34 鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	0.14	0.06	0.10	<0.03	<0.03	<0.03
35 銅及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
36 ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	1.4	1.2	1.3	3.8	2.8	33.0
37 マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	0.026	<0.005	0.008	<0.005	<0.005	<0.005
38 塩化物イオン	200mg/L以下	1.2	0.7	1.1	3.3	0.3	2.4
39 カルシウム、マグネシウム等（硬度）	300mg/L以下	10.3	6.8	8.4	10.4	7.3	8.6
40 蒸発残留物	500mg/L以下	26	26	26	28	22	25
41 陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
42 ジェオスミン	0.00001mg/L以下	0.000004	<0.000001	<0.000001	0.000001	<0.000001	<0.000001
43 2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
44 非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
45 フェノール類	0.005mg/L以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
46 有機物（TOC）	3mg/L以下	0.9	0.7	0.8	0.6	0.4	0.5
47 pH値	5.8以上8.6以下	7.0	6.9	7.0	7.1	7.0	7.1
48 味	異常でないこと				異常なし	異常なし	異常なし
49 臭気	異常でないこと				異常なし	異常なし	異常なし
50 色度	5度以下	4	2	3	<1	<1	<1
51 濁度	2度以下	2.1	0.7	1.4	<0.1	<0.1	<0.1

4 薬品使用状況について

浄水処理に使用する薬品のうち、凝集剤には濃度10%PAC（ポリ塩化アルミニウム）、アルカリ剤には濃度20%苛性ソーダ（水酸化ナトリウム）、消毒剤には濃度12%次亜塩素酸ナトリウムを使用しており、これらの薬品は比重を毎月測定して有効濃度を確認しています。

令和7年度における、それぞれの薬品の使用量及び注入率は下記のとおりです。

令和7年度 浄水処理薬品の概要

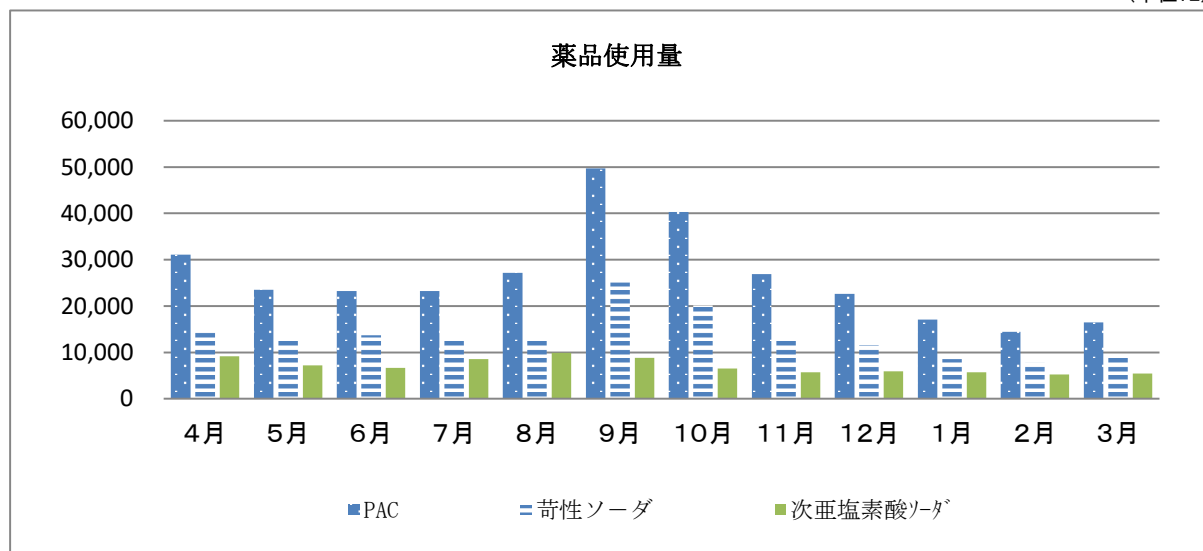
	原水流量 [m ³ /月]	PAC		苛性ソーダ		総ろ過流量 [m ³ /月]	次亜塩素酸ソーダ	
		使用量 [L/月]	平均注入率 [mg/L]	使用量 [L/月]	平均注入率 [mg/L]		使用量 [L/月]	平均注入率 [mg/L]
4月	1,437,248	31,086	27.2	14,387	2.6	1,361,452	9,128	0.92
5月	1,443,148	23,526	20.4	12,846	2.3	1,370,260	7,164	0.72
6月	1,412,177	23,243	20.5	13,703	2.5	1,352,595	6,634	0.67
7月	1,478,561	23,243	19.7	12,803	2.3	1,424,689	8,545	0.82
8月	1,467,444	27,200	23.2	12,804	2.3	1,414,610	9,924	0.96
9月	1,312,979	49,737	48.5	25,093	5.1	1,242,695	8,810	0.97
10月	1,260,906	40,271	40.3	20,125	4.2	1,192,821	6,527	0.75
11月	1,164,030	26,918	29.0	12,675	2.8	1,107,270	5,679	0.71
12月	1,258,778	22,608	22.3	11,604	2.4	1,196,741	5,890	0.68
1月	1,223,659	17,097	17.5	8,565	1.8	1,159,554	5,732	0.68
2月	1,120,771	14,413	16.1	7,707	1.8	1,053,603	5,254	0.68
3月	1,231,319	16,461	16.8	8,821	1.9	1,163,193	5,413	0.64
合計	15,811,020	315,803		161,133		15,039,483	84,700	
最大	1,478,561	49,737	48.5	25,093	5.1	1,424,689	9,924	0.97
最小	1,120,771	14,413	16.1	7,707	1.8	1,053,603	5,254	0.64
平均	1,317,585	26,317	25.1	13,428	2.7	1,253,290	7,058	0.77

※数値は月間平均値

下記グラフは、令和7年度の薬品使用量を表したものです。

9月は降雨による濁度上昇からPAC及び苛性ソーダの使用量が増加していますが、その他の期間では比較的安定した水質状態にあったため、少ない使用量となりました。

(単位:L)



5 受託検査概要について

企業団水質検査センターは、平成6年度に水道水源開発等施設整備費（水質検査施設整備費）国庫補助事業を受け整備し、音更町・幕別町・芽室町・池田町・中札内村・更別村の6構成団体の共同利用ならびに浄水場の水質管理のための施設として、検査機器を整備し、現在に至っています。

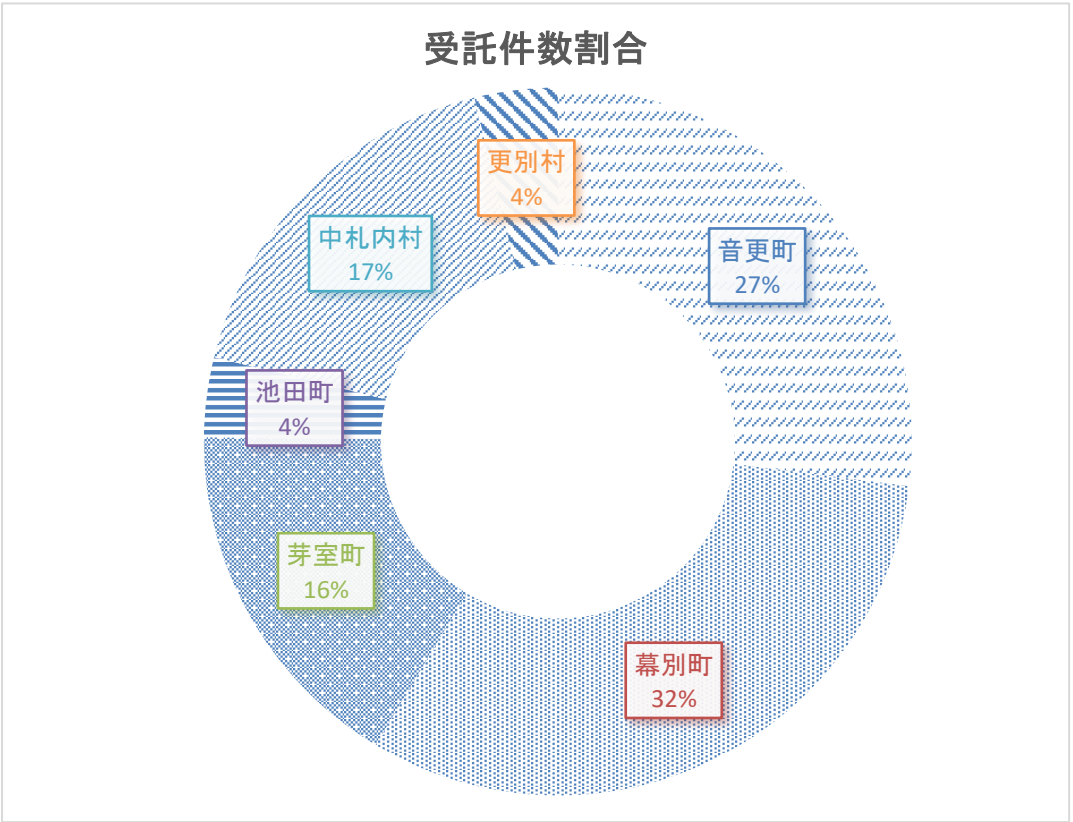
受託業務は、「十勝中部広域水道企業団水質検査等の受託に関する規程」に基づき、帯広市を除く構成団体（音更町・幕別町・芽室町・池田町・中札内村・更別村）から毎月水質検査を受託し、原水（10項目）及び浄水（11項目）検査、TOC項目検査及びクリプトスポリジウム指標菌検査（大腸菌・嫌気性芽胞菌）を行っています。

令和7年度は、原水毎月検査項目25検体、浄水毎月検査項目2472検体、クリプトスポリジウム指標菌検査項目254検体（大腸菌79検体、嫌気性芽胞菌項目175検体）、TOC（有機物等）項目107検体の合計633検体を受託しました。

各構成団体からの、受託検体の概要は下記のとおりです。

○令和7年度における受託水質検査の概要

	音更町	幕別町	芽室町	池田町	中札内村	更別村	合計
受託検体数	171	200	105	23	110	24	633
割合 (%)	27	32	16	4	17	4	100



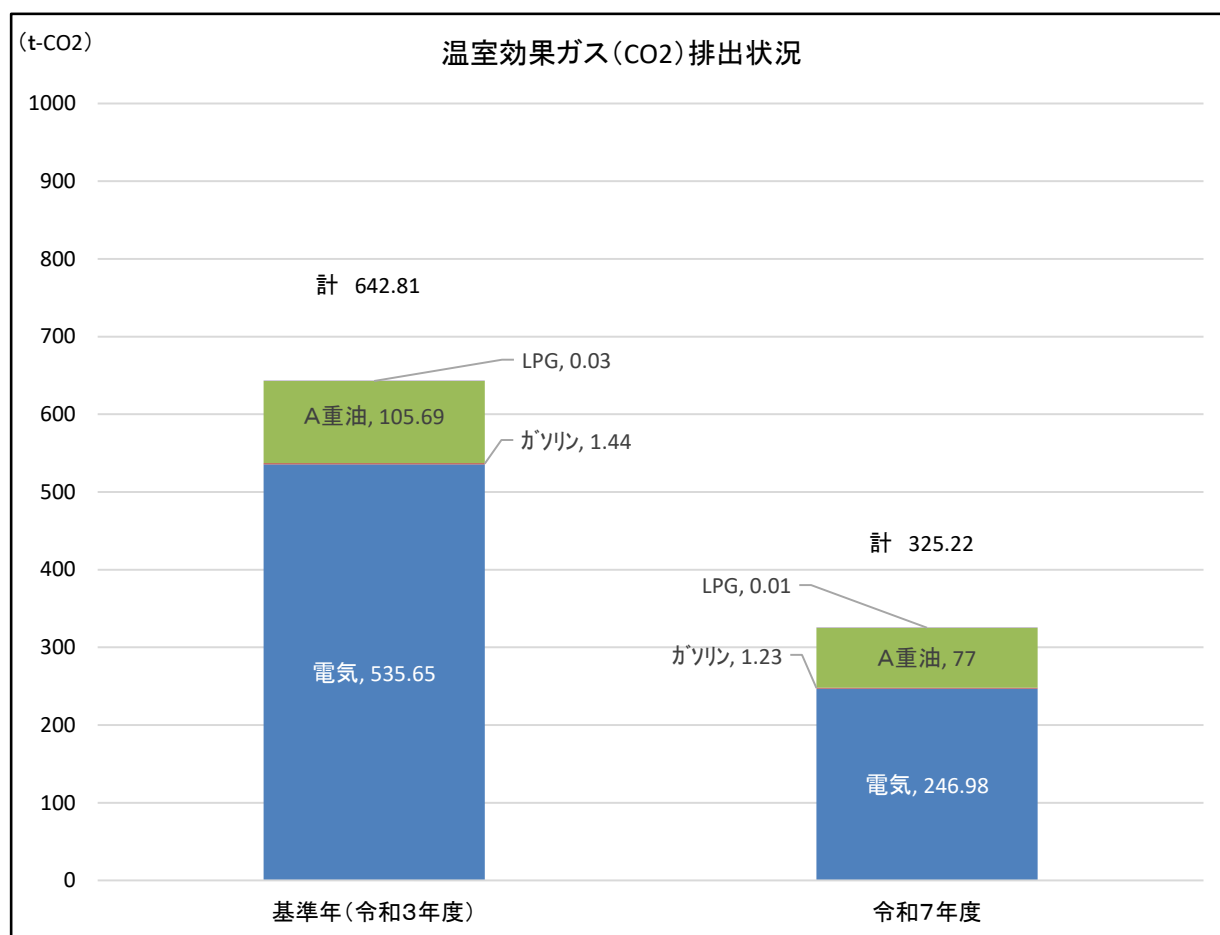
6 電力等エネルギー使用量及び温室効果ガス排出状況について

企業団の年間エネルギー使用量は下表のとおり、ワックアプラザ省エネルギー計画に基づき、基準年（令和3年度）対比で示します。

令和7年度の企業団全体で消費するエネルギーに起因する二酸化炭素排出量は、マイクロ水力発電の導入により、基準年と比較して49.41%削減となりました。

令和7年度における温室効果ガス（CO2）総排出量

排出起源 （項目）	基準年（令和3年度）		令和7年度		CO2排出量 削減率
	年間使用量	CO2排出量	年間使用量	CO2排出量	
電気	973.90 千kWh	535.65 t-CO2	461.65 千kWh	246.98 t-CO2	53.89%
ガソリン	0.62 kl	1.44 t-CO2	0.54 kl	1.23 t-CO2	14.58%
A重油	39.00 kl	105.69 t-CO2	28.00 kl	77.00 t-CO2	27.15%
液化石油ガス (LPG)	0.01 t	0.03 t-CO2	0.00 t	0.01 t-CO2	66.67%
		642.81 t-CO2		325.22 t-CO2	49.41%



§ IV 財務の概要

(1)用水供給事業会計決算

科目			区分	当初予算額	補正予算額	最終予算額	決算額	増△減	
					継続費 通次繰越額				
の 収 入 支 出 (税抜)	収 益	収 益	営業収益	1,140,689	0	1,140,689	1,142,428	1,739	
			給水収益	1,140,689	0	1,140,689	1,142,428	1,739	
			営業外収益	300,065	0	300,065	300,029	△ 36	
			受取利息	250	0	250	466	216	
			他会計負担金	6,821	0	6,821	6,216	△ 605	
			長期前受金戻入	290,290	0	290,290	290,304	14	
			雑収益	2,704	0	2,704	3,043	339	
		計	1,440,754	0	1,440,754	1,442,457	1,703		
		費 用	費 用	営業費用	1,552,379	0	1,552,379	1,468,444	△ 83,935
	議会及び監査費			議会及び監査費	3,740	0	3,740	3,120	△ 620
				総係費	49,802	0	49,802	41,016	△ 8,786
				原水及び浄水費	521,275	0	521,275	447,358	△ 73,917
				減価償却費	974,268	0	974,268	973,656	△ 612
				資産減耗費	3,294	0	3,294	3,294	0
	営業外費用		16,606	0	16,606	15,922	△ 684		
			支払利息	16,600	0	16,600	15,894	△ 706	
			消費税	0	0	0	0	0	
			雑支出	6	0	6	28	22	
			予備費	3,000	0	3,000	0	△ 3,000	
	計		1,571,985	0	1,571,985	1,484,366	△ 87,619		
	収支差引		△ 131,231	0	△ 131,231	△ 41,909	89,322		
	資 本 的 収 支 (税込)		収 入	企業債	0	0	0	0	
				出資金	19,566	0	19,566	18,461	△ 1,105
				国庫補助金	19,566	0	19,566	18,461	△ 1,105
				補償金	0	0	0	0	0
		計		39,132	0	39,132	36,922	△ 2,210	
支 出		建設改良費	277,731	△ 325 865	278,271	252,011	△ 26,260		
		償還金	365,227	0	365,227	365,226	△ 1		
		国庫補助返還金	0	0	0	0	0		
		計	642,958	540	643,498	617,237	△ 26,261		
		収支差引	△ 603,826	△ 540	△ 604,366	△ 580,315	24,051		

(2) 用水供給事業損益計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位 円)

1	営	業	収	益			
(1)	給	水	収	益	<u>1,142,428,304</u>	1,142,428,304	
2	営	業	費	用			
(1)	議	会	及	び	監	査	費
					3,119,832		
(2)	総		係		費	41,016,312	
(3)	原	水	及	び	浄	水	費
					447,358,345		
(4)	減	価	償	却	費	973,655,813	
(5)	資	産	減	耗	費	<u>3,293,683</u>	<u>1,468,443,985</u>
	営	業	損	失			326,015,681
3	営	業	外	収	益		
(1)	受	取	利	息	466,027		
(2)	他	会	計	負	担	金	6,216,386
(3)	長	期	前	受	金	戻	入
					290,303,698		
(4)	雑		収		益	<u>3,042,535</u>	300,028,646
4	営	業	外	費	用		
(1)	支	払	利	息	15,893,717		
(2)	雑		支		出	<u>28,741</u>	<u>15,922,458</u>
							<u>284,106,188</u>
	経	常	利	益			41,909,493
	当	年	度	純	利	益	41,909,493
	前	年	度	繰	越	欠	損
							金
							2,752,282,498
	そ	の	他	未	処	分	利
							益
							剰
							余
							金
							変
							動
							額
							0
	当	年	度	未	処	理	欠
							損
							金
							2,794,191,991

(3)用水供給事業貸借対照表

(令和8年3月31日現在)

(単位 円)

資 産 の 部			
1	固 定 資 産		
(1)	有 形 固 定 資 産		
	イ 土 地	125,621,764	
	ロ 建 物	3,681,227,562	
	減価償却累計額	<u>△ 2,842,130,082</u>	839,097,480
	ハ 構 築 物	25,516,861,000	
	減価償却累計額	<u>△ 14,809,178,551</u>	10,707,682,449
	ニ 機 械 及 び 装 置	6,838,972,161	
	減価償却累計額	<u>△ 5,108,797,878</u>	1,730,174,283
	ホ 工 具 器 具 及 び 備 品	56,602,464	
	減価償却累計額	<u>△ 53,391,840</u>	3,210,624
	ヘ 建 設 仮 勘 定	<u>54,549,565</u>	
	有形固定資産合計		13,460,336,165
(2)	無 形 固 定 資 産		
	イ 水 利 権	26,550	
	ロ ダ ム 使 用 権	7,898,900,840	
	ハ 電 話 加 入 権	<u>464,100</u>	
	無形固定資産合計		<u>7,899,391,490</u>
	固 定 資 産 合 計		21,359,727,655
2	流 動 資 産		
(1)	現 金 預 金	917,048,101	
(2)	未 収 金	138,801,433	
(3)	貯 蔵 品	15,052,115	
(4)	そ の 他 流 動 資 産	<u>1,000,000</u>	
	流 動 資 産 合 計		<u>1,071,901,649</u>
	資 産 合 計		<u>22,431,629,304</u>

(単位 円)

負債の部

3	固定負債			
(1)	企業債			
イ	建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,332,733,199	1,332,733,199	1,332,733,199
	企業債合計			
	固定負債合計			
4	流動負債			
(1)	企業債			
イ	建設改良費等の財源に充てるための企業債	324,004,691	324,004,691	
	企業債合計		78,297,080	
(2)	未払金			
(3)	引当金			
イ	賞与引当金	5,383,597	5,383,597	
(4)	預り金		449,728	
(5)	その他の流動負債		1,000,000	
	流動負債合計			409,135,096
5	繰延収益金			
(1)	長期前受補助金	16,024,451,909		
イ	国庫補助金	359,922,487		
ロ	工事補助金	1,083,000		
ハ	その他の長期前受金合計		16,385,457,396	
(2)	長期前受金収益化累計額			
イ	国庫補助金	△ 9,377,093,116		
ロ	工事補助金	△ 109,239,644		
ハ	その他の長期前受金収益化累計額合計	△ 1,028,850	△ 9,487,361,610	
	繰延収益金合計			6,898,095,786
	負債合計			8,639,964,081

資本の部

6	資本金			16,548,703,000
7	剰余金			
(1)	資本剰余金			
イ	国庫補助金	34,901,884		
ロ	その他の資本剰余金合計	2,252,330	37,154,214	
(2)	資本剰余金			
イ	欠年度未処理欠損金	2,794,191,991	2,794,191,991	
	欠損金合計			△ 2,757,037,777
	剰余金合計			
	資本合計			13,791,665,223
	負債資本合計			22,431,629,304

§ V 資 料

1 創設事業年次別内訳書

(単位：千円)

年次別 項目		全 体		昭和 57 年度		昭和 58 年度	
		事 業 量	事業費	事 業 量	事業費	事 業 量	事業費
ダム総事業費			85,993,846		244,070		239,961
水源負担金			15,695,196				
工 事 関 係 費	取水施設	頭首工築造、沈砂池築造、 取水管布設φ1,000mm L=1,398.51m	950,694				
	導水施設	導水管布設φ1,000mm L=8,059.69m	1,064,107				
	浄水施設	管理本館、着水井、薬品注入 棟、フロック形成池、薬品沈殿 池、急速濾過池、浄水池、排水 設備、場内排水放流、機械・電 気計装設備、場内整備等 各 一式	10,954,623				
	送水施設	送水管布設φ1,000~150mm L=96,358.59m 送水管トンネル、河川横断、減 圧・緊急施設、排水・調整・分 水施設、電気計装、場内整備、 災害復旧 各一式	16,070,367	送水管布設φ1,000mm L=1,579.60m	183,585	送水管布設φ1,000mm L=4,142.62m	560,293
	用地費	用地・権利購入、用地確定	158,195				
	補償費	電柱移設、立木・立毛補償	40,715		3,793		648
	調査費	測量・地質調査、実施設計	1,323,854		99,761		13,256
	工事雑費		309,224		4,287		8,601
	事務費		1,589,890		58,030		65,453
	計		32,461,669		349,456		648,251
建設利息			6,851,335		4,983		28,303
合 計			55,008,200		354,439		676,554
補助金	(補助基本額)		15,695,196				
	水 源		7,847,595				
	(補助基本額)		29,500,170		300,000		600,000
	広域化		9,833,390		100,000		200,000

創設職員数	管理職 4 名 事務職 3 名 技術職 2 名 計 9 名	管理職 4 名 事務職 4 名 技術職 3 名 計 11 名
-------	----------------------------------	-----------------------------------

(単位：千円)

年次別 項目		昭和 59 年度		昭和 60 年度		昭和 61 年度	
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
ダム総事業費			249,842		400,199		1,036,752
水源負担金					138,700		256,780
工 事 関 係 費	取水施設						
	導水施設	導水管布設φ1,000mm L=2,529.36m	295,643	導水管布設φ1,000mm L=4,223.82m	521,830		
	浄水施設						
	送水施設	送水管布設φ1,000~150mm L=7,855.15m 札内川水管橋（橋脚2基）	941,027	送水管布設φ1,000~600mm L=14,677.51m 札内川水管橋（橋脚3基、橋台1基）、緊急遮断施設1箇所、排水施設、中札内調整池各一式	1,604,178	送水管布設φ1,000~150mm L=22,528.68m 札内川水管橋（製作2連、橋脚2基、橋台1基）、減圧・緊急遮断施設2箇所、排水施設、場内整備 各一式	2,130,859
	用地費		1,270		2,352	浄水場用地購入	101,912
	補償費		3,985		7,488		5,281
	調査費		57,884		78,702		100,410
	工事雑費		15,968		20,775		23,515
	事務費		60,143		65,781		81,971
	計		1,375,920		2,301,106		2,443,948
建設利息			65,423		133,846		232,107
合 計			1,441,343		2,573,652		2,932,835
補助金	(補助基本額)				138,700		256,780
	水 源				69,350		128,390
	(補助基本額)		1,350,000		2,286,000		2,400,000
	広域化		450,000		762,000		800,000

創設職員数	管理職 4 名 事務職 4 名 技術職 3 名 計 11 名	管理職 4 名 事務職 3 名 技術職 5 名 計 12 名	管理職 5 名 事務職 3 名 技術職 7 名 計 15 名
-------	-----------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------

(単位：千円)

年次別 項目		昭和 62 年度		昭和 63 年度		平成元年度	
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
ダム総事業費			1,800,109		2,550,589		4,701,604
水源負担金			327,418		461,554		873,565
工 事 関 係 費	取水施設						
	導水施設						
	浄水施設			継続費 (S63～H2) 管理本館、池棟、薬品注入棟、 浄水池～ 躯体一式、建築機 械、建築電気 一式	1,296,000	継続費 (S63～H2) 管理本館、池棟、薬品注入棟、 浄水池～ 躯体一式、建築機 械、建築電気 一式、連絡管 布設 一式	1,579,977
	送水施設	送水管布設 φ 1,000～150mm L=27,400.83m 札内川水管橋 (製作 6 連、架 設 2 連)、十勝川横断 (立杭仮 設)、排水施設、場内整備 各 一式	2,177,088	送水管布設 φ 400～250mm L=9,361.45m 札内川水管橋 (架設 6 連)、十 勝川横断 (掘進、覆工)、利別 川横断 (立杭仮設)、排水施設 各一式	1,535,414	送水管布設 φ 600～450mm L=2,682.32m 十勝川横断施設 一式、利別 川横断 (掘進、覆工)、緊急遮 断施設 1 箇所、排水施設、 災害復旧 各一式	1,020,200
	用地費		3,100		4,555		
	補償費		8,553		3,794		
	調査費		142,956		97,259		60,294
	工事雑費		25,970		35,238		33,305
	事務費		83,375		78,870		80,415
	計		2,441,042		3,051,130		2,774,191
建設利息			312,674		407,817		526,723
合 計			3,081,134		3,920,501		4,174,479
補 助 金	(補助基本額)		327,418		461,554		873,565
	水 源		163,709		230,777		436,782
	(補助基本額)		2,400,000		3,000,000		2,700,000
	広域化		800,000		1,000,000		900,000

創設職員数	管理職 5 名 事務職 3 名 技術職 7 名 計 15 名	管理職 4 名 事務職 3 名 技術職 8 名 計 15 名	管理職 4 名 事務職 3 名 技術職 7 名 計 14 名
-------	-----------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------

(単位：千円)

年次別 項目		平成 2 年度		平成 3 年度		平成 4 年度	
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
ダム総事業費			5,509,911		7,299,723		10,631,855
水源負担金			1,014,226		1,349,762		1,937,828
工 事 関 係 費	取水施設	沈砂池築造 一式	258,530	沈砂池築造 一式	18,724	頭首工築造 一式 取水管布設 φ1,000mm L=836.12m	338,431
	導水施設	導水管布設 (浄水場内) L=260.37m	33,269			導水管布設 φ1,000mm L=537.16m	130,656
	浄水施設	継続費 (S63~H2) 管理本館、池棟、薬品注入棟、 建築機械、建築電気、浄水場設 備工事 各一式、排水排泥棟 築造 一式、電気計装 (H2~H5 継続費)	954,585	電気計装設備 一式 (H2~H5 継続費)、浄水池築造 一式	959,857	電気計装設備 一式 (H2~H5 継続費)、場内排水、放流施設 一式、揚水井築造 一式	869,114
	送水施設	送水管布設 φ1,000~150mm L=1,925.67m 利別川横断施設 一式、途別 川水管橋 (製作 2 連、橋脚 1 基、橋台 2 基)、帯広調整池、 場内整備 各一式	1,005,444	送水管布設 φ600mm L=1,113.76m 送水管トンネル 一式、途別 川水管橋 (架設 2 連)、旧途 別川水管橋 一式、調整池 (帯広、音更、更別)、電気計 装 (H3~H6 継続費)	1,563,152	送水管布設 φ600~250mm L=890.77m 調整池築造 (音更、幕別、池 田)、送水管トンネル 一式、 L=1,927.03m 送水施設電気計装設備 一 式 (H3~H6 継続費)	1,467,936
	用地費	帯広調整池用地購入	29,019		10,015		5,972
	補償費				5,110		1,273
	調査費		108,186		80,441		94,904
	工事雑費		19,789		27,019		25,062
	事務費		107,630		122,230		135,533
	計		2,516,452		2,786,548		3,068,881
建設利息			709,174		826,421		900,829
合 計			4,239,852		4,962,731		5,907,538
補 助 金	(補助基本額)		1,014,226		1,349,762		1,937,828
	水 源		507,113		674,881		968,914
	(補助基本額)		2,400,000		2,604,000		2,767,500
	広域化		800,000		868,000		922,500

創設職員数	管理職 4 名 事務職 3 名 技術職 7 名 計 14 名	管理職 5 名 事務職 3 名 技術職 8 名 計 16 名	管理職 5 名 事務職 3 名 技術職 8 名 計 16 名
-------	-----------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------

(単位：千円)

年次別 項目		平成 5 年度		平成 6 年度		平成 7 年度	
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
ダム総事業費			14,151,131		8,480,818		10,724,346
水源負担金			2,580,047		1,546,050		1,951,053
工 事 関 係 費	取水施設	頭首工築造 一式、取水管布 設φ1,000mm L=562.39m	298,481	頭首工築造 一式、沈砂池場 内整備 一式、取水施設計装 設備 一式	36,528		
	導水施設	導水管布設φ1,000mm L=508.98m	82,709				
	浄水施設	電気計装設備 一式 (H2～H5 継続費)、場内排水、放流施設 一式、浄水場場内整備 一式	917,692	浄水場電気計装設備 一式 (H5～H6 工事)、浄水場場内 整備 一式、緊急備蓄材庫 一式、水質分析機器購入 一 式、浄水場池棟増築 一式	1,068,001	浄水場場内整備 一式、浄水 場池棟増築 一式、浄水場電 気計装設備 一式	1,273,440
	送水施設	調整池築造 (幕別・池田・芽室) 一式、分水施設築造 (中札内) 一式、排水管布設 一式、送水 施設電気計装設備 一式 (H3 ～H6 継続費) (H5～H6 工事)、 送水管移設 一式	1,042,679	送水施設電気計装設備 一 式 (H5～H6 継続費) (H5～H6 工事)、調整池場内整備 (帯 広・更別) 一式、送水管移 設 一式	489,322	分水施設築造 (池田) 一式 φ150mm L=273.20m	6,743
	用地費						
	補償費		790				
	調査費		113,588		202,424		5,974
	工事雑費		17,353		15,621		15,725
	事務費		158,229		231,868		56,481
	計		2,631,521		2,043,764		1,358,363
建設利息			985,802		1,042,988		142,614
合 計			6,197,370		4,632,802		3,452,030
補 助 金	(補助基本額)		2,580,047		1,546,050		1,951,053
	水 源		1,290,022		773,025		975,526
	(補助基本額)		2,130,000		1,132,670		1,274,031
	広域化		710,000		375,890		424,677

創設職員数	管理職 5 名 事務職 3 名 技術職 8 名 計 16 名	管理職 5 名 事務職 3 名 技術職 8 名 計 16 名	管理職 2 名 事務職 1 名 技術職 4 名 計 7 名
-------	-----------------------------------	-----------------------------------	----------------------------------

(単位：千円)

年次別 項目		平成 8 年度		平成 9 年度		平成 10 年度	
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
ダム総事業費			10,992,936		3,600,000		3,380,000
水源負担金			1,998,368		654,666		605,179
工 事 関 係 費	取水施設						
	導水施設						
	浄水施設	電気計装設備 一式 (H8～H9 継続費)、浄水場池棟増築 一 式、浄水場場内整備 一式	999,306	電気計装設備 一式 (H8～H9 継続費)、浄水場池棟増築 一式、排水棟増設 一式、浄 水場場内整備 一式	720,591	排水棟機械設備 一式、天日 乾燥ろ床増設 一式、浄水場 場内整備 一式	316,060
	送水施設	分水施設築造 (池田) 一式	20,973	池田分水施設電気計装 一 式、分水施設築造 (池田) 一 式	175,471	帯広分水施設電気計装、分水 施設築造 (帯広) 一式	146,003
	用地費						
	補償費						
	調査費		44,033		23,782		
	工事雑費		13,845		7,151		
	事務費		54,678		46,397		33,663
	計		1,132,835		973,392		495,726
建設利息			163,917		178,332		189,382
合 計			3,295,120		1,806,390		1,290,287
補 助 金	(補助基本額)		1,998,368		654,666		605,179
	水 源		999,184		327,333		302,589
	(補助基本額)		999,000		816,969		360,000
	広域化		333,000		272,323		120,000

創設職員数	管理職 1 名 事務職 2 名 技術職 3 名 計 6 名	管理職 1 名 事務職 2 名 技術職 2 名 計 5 名	管理職 1 名 事務職 2 名 技術職 2 名 計 5 名
-------	----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------

2 ダム及び水利権関係

(1) 札内川ダムの概要

札内川ダム					
事業 の 目 的	洪水調整	計画高水流量 700m ³ /s のうち 580m ³ /s の洪水調整を行う。			
	流水の正常な機能の維持	下流の既得用水の補給等、流水の正常な機能の維持と増進を図る。			
	かんがい	札内川沿岸の約 20,300ha の農地に対するかんがい用水の補給を行う。			
	水道	十勝中部広域水道企業団に対し、1日最大106,100m ³ /日の取水を行う。			
	発電	最大出力 8,000KWの発電を行う。			
ダ ム の 緒 元	河川名	十勝川水系札内川			
	位置	左岸：北海道河西郡中札内村154林班地先 右岸：北海道河西郡中札内村173林班地先			
	形式	重力式コンクリートダム			
	堤高	114.0 m			
	堤頂長	300.0 m			
	堤体積	770.000 m ³			
	堤頂標高	E L	488.0 m		
	流域面積	117.7 km ²			
	湛水面積	1.7 Km ²			
	総貯水量	54,000,000 m ³			
	有効貯水量	42,000,000 m ³			
常時満水位	E L	474.0 m			
工 期	予備調査	昭和46年～昭和55年			
	実施計画調査	昭和56年～昭和59年			
	着工	昭和60年			
	完成	平成10年			
工 事 費	区分	認可(S57年 6月)	当初(S61年 1月)	確定(H11年 3月)	
	総事業費	千円 —	千円 約 58,000,000	千円 85,993,846	
	企業団負担金	8,180,000	10,556,000	15,695,196	
	負担率	河川	65.8 %		
		かんがい	14.5 %		
水道		18.2 %			
発電		1.5 %			

(2) 水利権調

区 分	安定水利権
河 川 名	十勝川水系札内川
ダ ム 名	札内川ダム
水 利 権	0.700 m ³ /毎秒 (60,500 m ³ /日)
許 可 番 号	北 開 局 建 行 第 361 号
許可年月日	令和 2 年 12 月 23 日
許 可 期 限	令和 12 年 3 月 31 日
取 水 地 点	河西郡中札内村南札内 203 番地 2 地先
備 考	ダムによる流水の貯留を利用するもの

3 用水供給関係

(1) 責任水量・負担水量・供給料金・送水量の推移

責任水量の推移

(単位：m³)

年 度	帯広市	音更町	幕別町	芽室町	池田町	中札内村	更別村	合 計
平成 7 年度	92,800	7,200	6,300	3,600	6,200	2,000	1,290	119,390
平成 13 年度	89,650	7,200	6,300	6,750	6,200	2,000	1,290	119,390
平成 16 年度	85,650	7,200	10,300	6,750	6,200	2,000	1,290	119,390

負担水量の推移

(単位：m³)

年 度	帯広市	音更町	幕別町	芽室町	池田町	中札内村	更別村	合 計
令和 2 年度	34,589	5,460	8,034	5,750	2,935	1,942	1,290	60,000

用水供給料金の推移

改定年度	基本料金 (1m ³ 当たり1年分)	従量料金 (1m ³ 当たり)
平成7年度(第1期)	8,954 円	59 円
平成12年度(第2期)	12,000 円	45 円
平成17年度(第3期)	12,000 円	35 円
平成23年度(第4期)	10,320 円	27 円
平成27年度(第5期)	9,360 円	27 円
令和2年度(第6期)	(創設) 5,760 円	32 円
	(更新) 12 円	
令和7年度(第7期)	(創設) 3,610 円	38 円
	(更新) 2,418 円	

※使用水量が責任水量又は負担水量を超えた場合、基本料金の2倍の金額を超過料金とする。

送水量等の推移

(単位：m³)

項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
施設能力(1日当たり)	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000
年 間 取 水 量	16,332,051	14,282,254	14,101,230	14,319,223	16,081,620
1 日 平 均 送 水 量	40,926	36,487	35,619	36,248	40,938
1 日 最 大 送 水 量	44,893	42,230	40,263	41,445	50,510
年 間 送 水 量	14,938,093	13,317,794	13,036,672	13,230,687	14,942,503
年 間 有 収 水 量	14,893,916	13,274,550	13,000,096	13,192,630	14,903,958
有 収 率 %	99.70	99.68	99.72	99.71	99.74

(2) 構成団体別用水供給実績

構 成 団 体	項 目	単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
119,390 十勝中部 責任水量 119,390 負担水量 60,000	日最大供給量	m ³ /日	44,791	42,124	40,114	41,302	50,398
	責任水量比率	%	37.52	35.28	33.60	34.59	42.21
	日平均供給量	m ³ /日	40,805	36,369	35,519	36,144	40,833
	年間総供給量	m ³	14,893,916	13,274,550	13,000,096	13,192,630	14,903,958
85,650 帯広市 責任水量 85,650 負担水量 34,589	日最大供給量	m ³ /日	25,372	23,480	21,494	21,516	29,294
	責任水量比率	%	29.62	27.41	25.10	25.12	34.20
	日平均供給量	m ³ /日	21,959	17,793	17,269	17,992	22,096
	年間総供給量	m ³	8,015,083	6,494,336	6,320,454	6,567,063	8,065,040
7,200 音更町 責任水量 7,200 負担水量 5,460	日最大供給量	m ³ /日	5,417	5,436	5,403	5,439	5,451
	責任水量比率	%	75.24	75.50	75.04	75.54	75.71
	日平均供給量	m ³ /日	4,392	4,045	4,042	4,010	4,308
	年間総供給量	m ³	1,603,177	1,476,464	1,479,265	1,463,719	1,572,466
10,300 幕別町 責任水量 10,300 負担水量 8,034	日最大供給量	m ³ /日	7,744	8,016	7,596	7,497	8,021
	責任水量比率	%	75.18	77.83	73.75	72.79	77.87
	日平均供給量	m ³ /日	6,832	6,684	6,518	6,665	6,824
	年間総供給量	m ³	2,493,575	2,439,590	1,285,482	2,432,637	2,490,600
6,750 芽室町 責任水量 6,750 負担水量 5,750	日最大供給量	m ³ /日	4,937	5,139	5,016	5,227	5,208
	責任水量比率	%	73.14	76.13	74.31	77.44	77.16
	日平均供給量	m ³ /日	3,769	3,915	3,928	4,098	4,127
	年間総供給量	m ³	1,375,791	1,429,036	1,437,706	1,495,633	1,506,228
6,200 池田町 責任水量 6,200 負担水量 2,935	日最大供給量	m ³ /日	2,668	2,712	2,783	2,437	2,346
	責任水量比率	%	43.03	43.74	44.89	39.31	37.84
	日平均供給量	m ³ /日	2,094	2,206	2,256	1,978	1,874
	年間総供給量	m ³	764,387	805,209	825,587	722,091	684,099
2,000 中札内村 責任水量 2,000 負担水量 1,942	日最大供給量	m ³ /日	1,866	1,872	1,421	1,534	1,799
	責任水量比率	%	93.30	93.60	71.05	76.70	89.95
	日平均供給量	m ³ /日	958	927	707	601	804
	年間総供給量	m ³	349,680	338,354	258,783	219,482	293,545
1,290 更別村 責任水量 1,290 負担水量 1,290	日最大供給量	m ³ /日	1,116	1,105	1,155	1,146	1,165
	責任水量比率	%	86.51	85.66	89.53	88.84	90.31
	日平均供給量	m ³ /日	801	799	800	800	800
	年間総供給量	m ³	292,223	291,561	292,819	292,005	291,980

(3)供給単価・給水原価(第7期財政収支計画対比)

区 分	科 目	令和7年度			令和8年度			令和9年度			令和10年度			令和11年度			(単位 円/ｍ ³)
		財政計画	決算	増△減	財政計画	予算	増△減	財政計画			財政計画			財政計画			
	供 給 単 価	77.40	76.65	△ 0.75	77.57	76.73	△ 0.84	77.71			78.06			78.28			
	給 水 原 価	88.03	80.12	△ 7.91	90.52	96.55	6.03	90.82			102.08			95.11			
給 水 原 価 の 内 訳	職員給与費	4.38	3.80	△ 0.58	4.40	4.06	△ 0.34	4.42			4.45			4.48			
	動 力 費	1.25	1.37	0.12	1.28	1.46	0.18	1.31			1.35			1.38			
	薬 品 費	3.15	2.76	△ 0.39	3.94	2.61	△ 1.33	3.97			4.02			4.05			
	修 繕 費	9.46	5.72	△ 3.74	6.12	13.29	7.17	4.46			17.22			6.31			
	委 託 料	10.70	10.43	△ 0.27	14.94	16.92	1.98	15.63			12.30			14.33			
	その他経費	11.05	8.90	△ 2.15	11.22	10.87	△ 0.35	11.43			11.70			11.92			
	資産減耗費	0.22	0.16	△ 0.06	0.13	0.09	△ 0.04	0.60			0.43			0.21			
	資 本 費	47.82	46.98	△ 0.84	48.49	47.25	△ 1.24	49.00			50.61			52.43			
	内 減価償却費	46.84	45.91	△ 0.93	47.77	46.44	△ 1.33	48.47			50.20			52.10			
		記 企業債利息	0.98	1.07	0.09	0.72	0.81	0.09	0.53			0.41			0.33		
1ｍ ³ 当たりの販売損益(円)		△ 10.63	△ 3.47	7.16	△ 12.95	△ 19.82	△ 6.87	△ 13.11			△ 24.02			△ 16.83			
有収水量(ｍ ³)		14,622,630	14,903,958	281,328	14,557,295	14,875,275	317,980	14,508,240			14,382,095			14,300,700			

※給水原価の算定には受託工事費を控除している。また減価償却費、資産減耗費から長期前受金戻入を控除している。

4 財務関係

(1) 年度別会計決算の状況

(単位 千円)

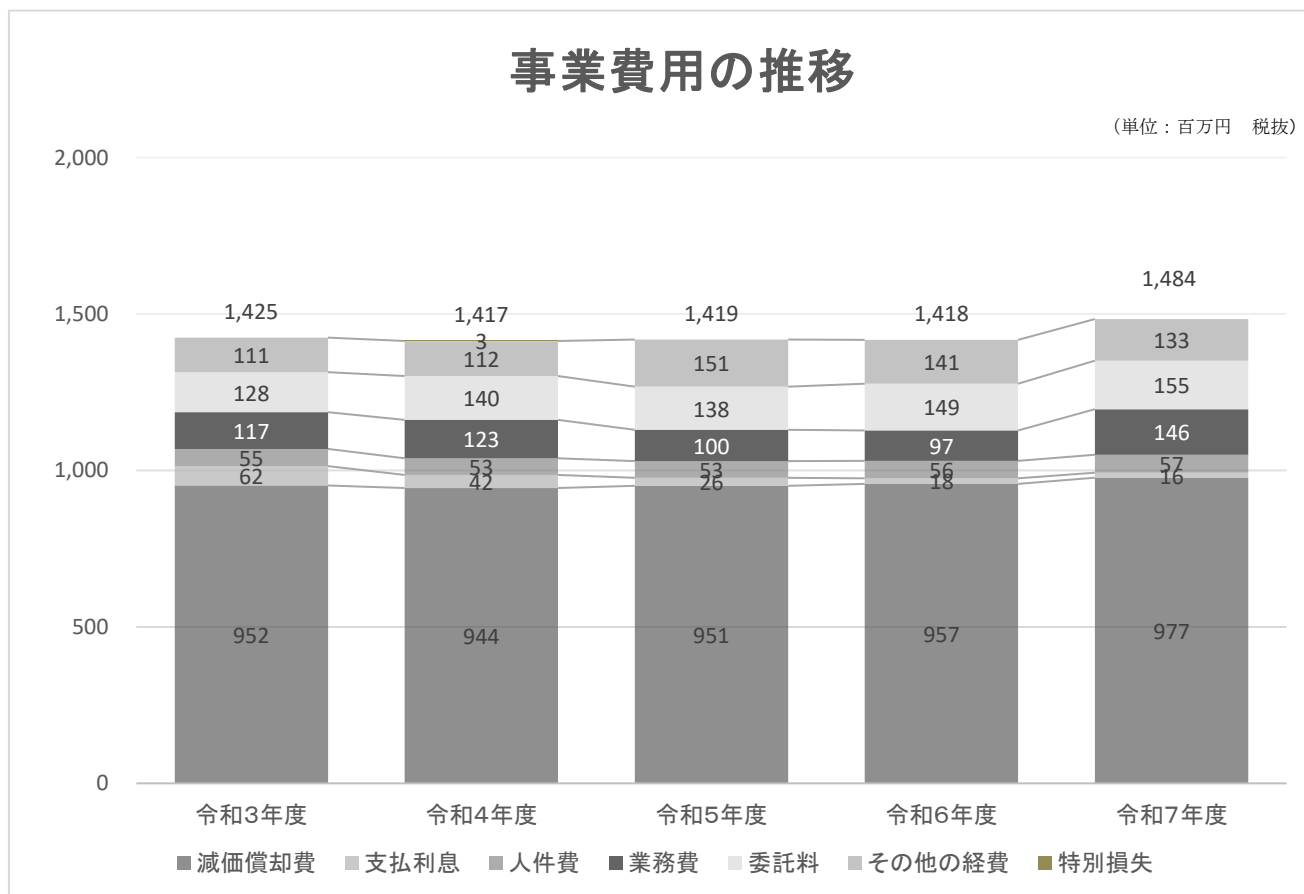
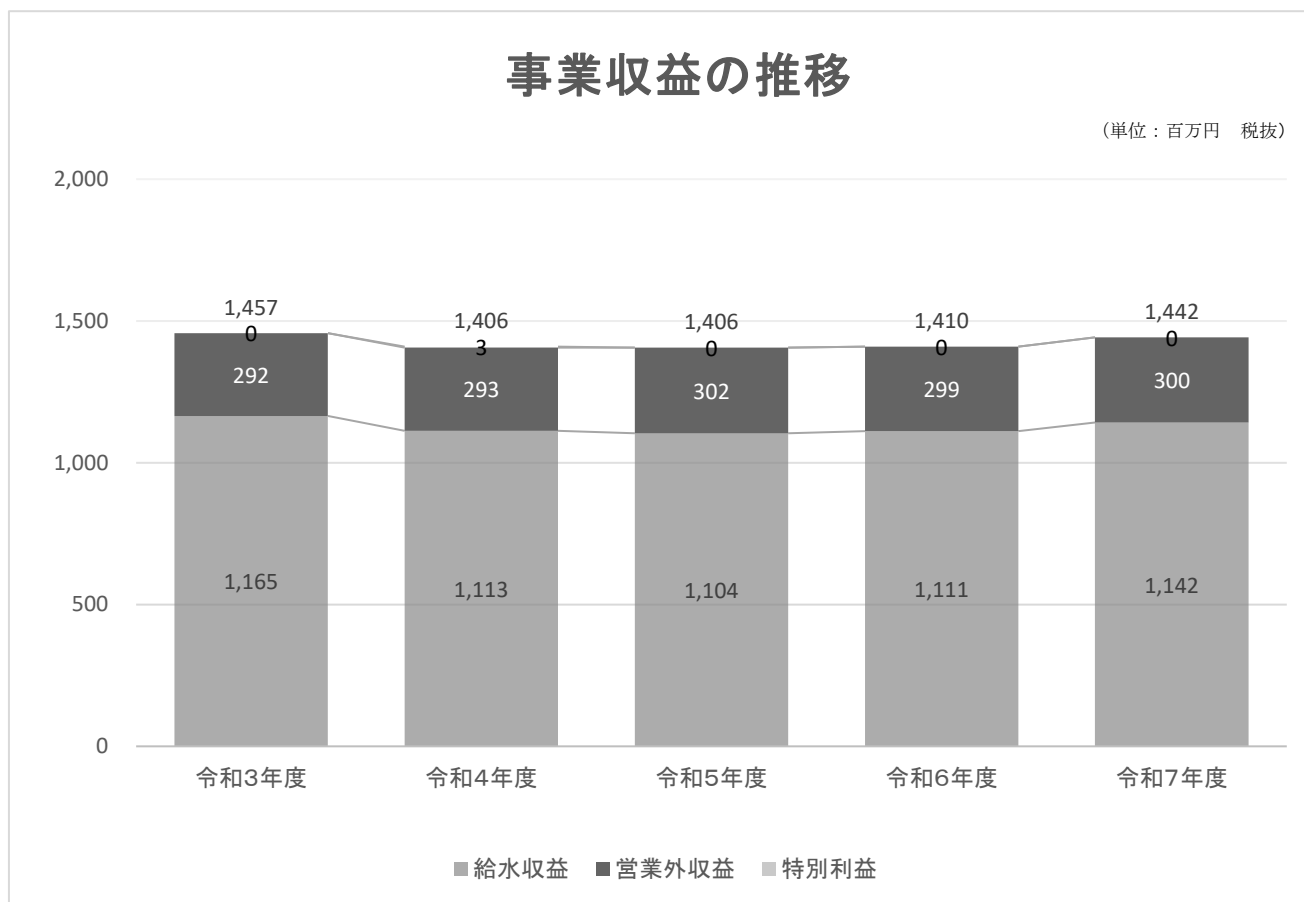
科目			区分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
収益的支出（税込）	収益	営業	収益	1, 281, 513	1, 224, 511	1, 214, 850	1, 221, 628	1, 256, 671	
			給水	収益	1, 281, 513	1, 224, 511	1, 214, 850	1, 221, 628	1, 256, 671
			受託工事	収益	0	0	0	0	0
		営業外	収益	292, 329	293, 872	302, 672	299, 991	300, 952	
			受取	利息	4	4	2	226	466
				他会計補助金	0	0	0	0	0
				他会計負担金	6, 149	6, 832	6, 368	6, 777	6, 838
				長期前受金戻入	285, 346	285, 878	294, 085	290, 713	290, 303
			雑	収 益	830	1, 158	2, 217	2, 275	3, 345
			特別	利 益	0	3, 009	0	0	0
	計		1, 573, 842	1, 521, 392	1, 517, 522	1, 521, 619	1, 557, 623		
	費用	営業	費用	1, 397, 077	1, 408, 724	1, 430, 003	1, 437, 487	1, 511, 231	
			議会及び監査費	3, 020	2, 891	3, 014	3, 036	3, 123	
				総 係 費	42, 071	42, 224	41, 336	42, 139	41, 655
			原水及び浄水費	400, 143	416, 877	423, 464	429, 484	489, 503	
			受託工事費	0	0	0	0	0	
			減価償却費	951, 662	944, 440	951, 576	957, 525	973, 656	
			資産減耗費	181	2, 292	10, 613	5, 303	3, 294	
			営業外	費用	142, 780	109, 432	84, 400	64, 269	66, 301
		支	払 利 息	62, 184	41, 938	26, 283	18, 083	15, 894	
			消 費 税	80, 596	67, 494	58, 116	46, 180	50, 398	
雑 支 出			0	0	1	6	9		
特別	損 失		0	3, 148	0	0	0		
計		1, 539, 857	1, 521, 304	1, 514, 403	1, 501, 756	1, 577, 532			
収 支 差 引		33, 985	88	3, 119	19, 863	△ 19, 909			
資本的支出（税込）	収入	企 業 債	14, 900	87, 300	138, 400	268, 900	0		
		出 資 金	7, 253	0	0	19, 462	18, 461		
		国庫補助金	5, 439	0	0	14, 597	18, 461		
		補 償 金	0	0	217, 007	0	0		
		計	27, 592	87, 300	355, 407	302, 959	36, 922		
	支出	建設改良費	33, 067	95, 962	401, 441	319, 264	252, 011		
		償 還 金	750, 257	653, 457	486, 727	418, 813	365, 226		
		返 還 金	0	1, 341	471	0	0		
		計	783, 324	750, 760	888, 639	738, 077	617, 237		
収 支 差 引	△	755, 732	△ 663, 460	△ 533, 232	△ 435, 118	△ 580, 315			

(2)第7期 財政収支計画比較表(性質別)

(単位:円)

区分	科 目	令和7年度			令和8年度			令和9年度			令和10年度			令和11年度			令和7年度～令和11年度		
		財政計画	決算	増△減	財政計画	予算	増△減	財政計画	財政計画	財政計画	財政計画	財政計画	財政計画	財政計画	財政計画	財政計画	財政計画	財政計画	財政計画
収 入	用水供給料金	1,131,740,000	1,142,428,304	10,688,304	1,129,256,000	1,141,339,000	12,083,000	1,127,391,000			1,122,599,000			1,119,505,000			5,630,491,000		
	他会計補助金	0	0	0	0	0	0	0			0			0			0		
	長期固定金収入A	290,448,000	290,303,988	△ 144,302	288,978,000	289,915,000	937,000	293,628,000			292,756,000			291,438,000			1,457,248,000		
	その他の収入	8,780,000	9,724,948	944,948	8,867,000	9,384,000	517,000	8,958,000			9,045,000			9,137,000			44,786,000		
	受託工事収益	0	0	0	0	0	0	0			0			0			0		
	特別利益	0	0	0	0	0	0	0			0			0			0		
	収入合計	1,430,968,000	1,442,456,950	11,488,950	1,427,101,000	1,440,638,000	13,537,000	1,429,975,000			1,424,401,000			1,420,080,000			7,132,525,000		
	職員給与費	64,054,000	56,644,202	△ 7,409,798	64,054,000	60,382,000	△ 3,692,000	64,054,000			64,054,000			64,054,000			320,270,000		
	動力費	18,247,000	20,368,216	2,121,216	18,613,000	21,701,000	3,088,000	18,985,000			19,754,000			19,365,000			94,964,000		
	薬品費	46,105,000	41,130,038	△ 4,974,962	57,365,000	38,575,000	△ 18,490,000	57,564,000			57,978,000			57,978,000			276,782,000		
取 引	修繕費	138,296,000	85,207,000	△ 53,059,000	89,158,000	197,880,000	108,522,000	64,743,000			247,721,000			90,289,000			630,177,000		
	委託料	156,491,000	155,434,092	△ 1,056,908	217,507,000	251,735,000	34,228,000	226,721,000			176,829,000			204,981,000			982,529,000		
	その他の経費	161,705,000	132,739,682	△ 28,965,318	163,294,000	161,659,000	△ 1,545,000	165,949,000			168,268,000			170,169,000			829,295,000		
	ダム維持費	85,982,000	79,244,505	△ 6,737,495	87,702,000	81,891,000	△ 5,811,000	89,455,000			91,244,000			93,069,000			447,452,000		
	その他	75,723,000	53,495,177	△ 22,227,823	75,502,000	79,768,000	4,266,000	76,494,000			77,024,000			77,100,000			381,843,000		
	資産減耗費(B)	4,156,000	3,293,683	△ 862,317	2,417,000	1,776,000	△ 641,000	11,862,000			8,357,000			3,457,000			30,249,000		
	減価償却費(C)	974,320,000	973,635,813	△ 684,187	983,863,000	980,300,000	△ 3,563,000	993,676,000			1,012,520,000			1,036,115,000			5,000,494,000		
	企業債利息(創設)	11,737,000	11,905,822	168,822	7,839,000	8,908,000	169,000	5,119,000			3,317,000			2,164,000			30,176,000		
	企業債利息(更新)	2,555,000	3,987,895	1,432,895	2,617,000	4,045,000	1,428,000	2,617,000			2,611,000			2,581,000			12,981,000		
	特別損失(D)	0	0	0	0	0	0	0			0			0			0		
支 出	受託工事費	0	0	0	0	0	0	0			0			0			0		
	支出合計	1,577,636,000	1,484,386,443	△ 93,269,557	1,606,637,000	1,726,141,000	119,504,000	1,611,290,000			1,700,812,000			1,651,542,000			8,207,391,000		
	当年度繰利益(E) (△は繰損益)	△ 146,668,000	△ 41,909,493	104,758,507	△ 179,536,000	△ 285,503,000	△ 105,967,000	△ 181,315,000			△ 336,411,000			△ 231,462,000			△ 1,075,382,000		
	未処理欠損金	△ 2,921,590,000	△ 2,794,191,991	127,398,009	△ 3,101,126,000	△ 3,079,694,991	21,431,009	△ 3,282,441,000			△ 3,618,852,000			△ 3,850,314,000			△ 3,850,314,000		
	企業債(創設)	0	0	0	0	0	0	0			0			0			0		
	企業債(更新)	0	0	0	0	0	0	0			0			0			0		
	国庫補助金	14,674,000	18,461,000	3,787,000	41,512,000	40,000,000	△ 1,512,000	10,021,000			46,094,000			31,853,000			144,154,000		
	出資金	19,566,000	18,461,000	△ 1,105,000	55,249,000	40,900,000	△ 15,349,000	13,362,000			61,455,000			42,471,000			192,206,000		
	その他の収入	0	0	0	0	0	0	0			0			0			0		
	収入合計	34,240,000	36,922,000	2,682,000	96,881,000	80,000,000	△ 16,881,000	23,383,000			107,552,000			74,324,000			336,380,000		
支 出	固定資産取得費	0	0	0	0	0	0	0			0			0			0		
	施設整備費(創設)	294,337,000	228,582,301	△ 67,754,699	295,107,000	220,737,000	△ 74,370,000	133,475,000			189,644,000			265,306,000			1,177,889,000		
	施設整備費(更新)	14,405,000	25,428,573	11,023,573	0	0	0	234,143,000			518,866,000			0			767,414,000		
	企業債還金(創設)	365,226,000	365,225,968	△ 32	324,005,000	324,006,000	1,000	286,277,000			297,910,000			163,049,000			1,376,467,000		
	企業債還金(更新)	0	0	0	0	0	0	0			5,310,000			6,710,000			12,020,000		
	国庫補助返金	0	0	0	1,716,000	1,327,000	△ 389,000	1,334,000			3,774,000			912,000			7,736,000		
	支出合計	673,968,000	617,236,842	△ 56,731,158	620,829,000	546,070,000	△ 74,758,000	655,229,000			965,504,000			435,977,000			3,341,506,000		
	収支差引(F)	△ 639,728,000	△ 580,314,842	59,413,158	△ 523,967,000	△ 466,070,000	57,897,000	△ 631,846,000			△ 847,952,000			△ 361,655,000			△ 3,005,146,000		
	繰上期間の繰上利益(△は繰上損)	1,427,975,000	1,552,883,594	124,908,594	1,331,052,000	1,398,282,662	67,230,662	1,369,311,000			1,191,796,000			882,845,000			3,526,338,000		
	たぐひ資産(貯蔵品)(H)	0	0	0	0	0	0	0			0			0			0		
繰上期間の繰上利益(△は繰上損)	4年以内の繰上利益(△は繰上損)	1,000	9,281	8,281	1,000	10,000	9,000	1,000			1,000			1,000			5,000		
	繰上期間の繰上利益(△は繰上損)	859,482,000	886,136,647	26,654,647	788,247,000	972,568,662	184,321,662	807,085,000			737,465,000			343,844,000			859,482,000		
	繰上期間の繰上利益(△は繰上損)	788,247,000	972,568,662	184,321,662	807,085,000	932,212,662	125,127,662	737,465,000			343,844,000			521,192,000			521,192,000		
	繰上期間の繰上利益(△は繰上損)	27,132,000	22,001,271	△ 5,130,729	25,038,000	19,046,000	△ 5,992,000	31,630,000			62,620,000			22,328,000			168,746,000		
	繰上期間の繰上利益(△は繰上損)																		

(3) 事業収益及び費用の年度別推移(グラフ)



5 「水道事業ガイドライン」に基づく業務指標

「水道事業ガイドライン」とは

「水道事業ガイドライン JWWA Q100」とは、水道事業における施設の整備状況や経営状況等を総合的に評価するもので、全国の水道事業体共通の指標です。このガイドラインは、厚生労働省の水道ビジョンに示された目標と合わせ、平成17年1月に(社)日本水道協会によって規格化されたものです。またこの規格は、国際規格として制定された「水道サービスの評価に関するガイドライン」の考えに基づいて制定されたもので、国際的にも認知されるものです。

この業務指標は、各水道事業体の規模や地理的条件の違いもあるため、単純には比較できませんが、様々な指標を用いる事によって水道事業体の特徴や課題が見えてくるものです。

当企業団では、119項目の業務指標(PI)のうち、「用水供給事業」に関連する指標について試算を行っております。

平成27年度から業務指標は平成28年3月2日に規格改正した「水道事業ガイドライン」に基づいています。

目標	分類	区分	番号	PI名	PI計算値	単位	備考	計算式	旧番号
安全で良質な水	運営管理	水質管理	A101	平均残留塩素濃度	0.39	(mg/L)		残留塩素濃度合計/残留塩素測定回数	1106
			A102	最大カビ臭物質濃度水質基準比率	10.0	(値, 項目名) (%)	ジェオスミン 2-メチルイソボルネオール	(最大カビ臭物質濃度/水質基準値) × 100	1105
			A103	総トリハロメタン濃度水質基準比率	10.0	(%)		(Σ 給水栓の総トリハロメタン濃度/給水栓数)/水質基準値 × 100	1107
			A104	有機物 (TOC) 濃度水質基準比率	20.0	(%)		(Σ 給水栓の有機物 (TOC) 濃度/給水栓数)/水質基準値 × 100	1108
			A105	重金属濃度水質基準比率	10.0	(値, 項目名) (%)	カドミウム及びその化合物 水銀及びその化合物 セレン及びその化合物 鉛及びその化合物 ヒ素及びその化合物	(Σ 給水栓の当該重金属濃度/給水栓数)/水質基準値 × 100	1110
			A106	無機物質濃度水質基準比率	15.0	(値, 項目名) (%)	アルミニウム及びその化合物	(Σ 給水栓の当該無機物質濃度/給水栓数)/水質基準値 × 100	1111
			A107	有機化学物質濃度水質基準比率	10.0	(値, 項目名) (%)	四塩化炭素 シス,トランス-1,2-ジクロロエチレン ジクロロメタン テトラクロロエチレン トリクロロエチレン ベンゼン 1,4-ジオキサン	(Σ 給水栓の当該有機化学物質濃度/給水栓数)/水質基準値 × 100	1113
			A108	消毒副生成物濃度水質基準比率	16.7	(値, 項目名) (%)	ジクロロ酢酸 トリクロロ酢酸	(Σ 給水栓の当該消毒副生成物濃度/給水栓数)/水質基準値 × 100	1114
			A109	農業濃度水質管理目標比		-	42項目	$\max \Sigma (X_{ij} / GV_j)$	1109
			A201	原水水質監視度	40	(項目)		原水水質監視項目数	1101
	施設管理		A202	給水栓水質検査 (毎日) 箇所密度	0.1	(箇所/100 km ²)		(給水栓水質検査 (毎日) 採水箇所数/現在給水面積)×100	1102
			A203	配水池清掃実施率	100.0	(%)		(5年間に清掃した配水池有効容量 / 配水池有効容量) × 100	5002
			A204	直結給水率		(%)		(直結給水件数/給水件数)×100	1115
			A205	貯水槽水道指導率		(%)		(貯水槽水道指導件数 / 貯水槽水道数) × 100	5115
			A301	水源の水質事故件数	0	(件)		年間水源水質事故件数	2201
安定した水の供給	施設整備	施設更新	A302	粉末活性炭処理比率	13.2	(%)		(粉末活性炭年間処理水量/年間浄水量)×100	1116
			A401	鉛製給水管率		(%)		(鉛製給水管使用件数/給水件数)×100	1117
	運営管理	施設管理	B101	自己保有水源率	100.0	(%)		(自己保有水源水量/全水源水量)×100	1004
			B102	取水量1m ³ 当たり水源保全投資額	0.00	(円/m ³)	有効数字2桁表示	水源保全に投資した費用/年間取水量	1005
			B103	地下水率	0.0	(%)		(地下水揚水量 / 年間取水量)×100	4101
			B104	施設利用率	68.2	(%)		(一日平均配水量/施設能力)×100	3019
			B105	最大稼働率	84.2	(%)		(一日最大配水量/施設能力)×100	3020
			B106	負荷率	81.0	(%)		(一日平均配水量/一日最大配水量)×100	3021
			B107	配水管延長密度	0.1	(km/km ²)		配水管延長/現在給水面積	2007
			B108	管路点検率	100.0	(%)		(点検した管路延長 / 管路延長) × 100	5111
			B109	バルブ点検率	100.0	(%)		(点検したバルブ数 / バルブ設置数) × 100	新規
			B110	漏水率	0.0	(%)		(年間漏水量 / 年間配水量) × 100	5107
			B111	有効率	100.0	(%)		(年間有効水量 / 年間配水量) × 100	新規
			B112	有収率	99.7	(%)		(年間有収水量/年間配水量)×100	3018
			B113	配水池貯留能力	0.98	(日)		配水池有効容量/一日平均配水量	2004
			B114	給水人口一人当たり配水量	169	(L/日・人)		(一日平均配水量/現在給水人口)×1,000	2002
			B115	給水制限日数	0	(日)		年間給水制限日数	2005
			B116	給水普及率	97.7	(%)		(現在給水人口/給水区域内人口)×100	2006
			B117	設備点検実施率	100.0	(%)		(点検機器数/機械・電気・計装機器の合計数) × 100	5110
	施設整備	事故対策	B201	浄水場事故割合	0.00	(件/10年・箇所)		10年間の浄水場停止事故件数 / 浄水場数	5101
			B202	事故時断水人口率	0.0	(%)		(事故時断水人口/現在給水人口)×100	2204
			B203	給水人口一人当たり貯留飲料水量	83	(L/人)		(配水池有効容量 × 1/2 + 緊急貯水槽容量)×1,000/現在給水人口	2001
			B204	管路の事故割合	0.0	(件/100 km)		管路の事故件数 / (管路延長/100)	5103
			B205	基幹管路の事故割合	0.0	(件/100 km)		基幹管路の事故件数/(基幹管路延長/100)	2202
			B206	鉄製管路の事故割合	0.0	(件/100 km)		鉄製管路の事故件数 / (鉄製管路延長/100)	5104
			B207	非鉄製管路の事故割合		(件/100 km)		非鉄製管路の事故件数 / (非鉄製管路延長/100)	5105
			B208	給水管の事故割合		(件/1,000 件)		給水管の事故件数 / (給水件数/ 1,000)	5106
			B209	給水人口一人当たり平均断水・濁水時間	0.00	(時間)		Σ(断水・濁水時間 × 断水・濁水区域給水人口) / 現在給水人口	5109
			B210	災害対策訓練実施回数	1	(回/年)		年間の災害対策訓練実施回数	新規
			B211	消火栓設置密度	0.0	(基/km)		消火栓数 / 配水管延長	5114
	環境対策		B301	配水量1m ³ 当たり電力消費量	0.07	(kWh/m ³)	有効数字2桁表示	電力使用量の合計 / 年間配水量	4001
			B302	配水量1m ³ 当たり消費エネルギー	0.38	(MJ/m ³)		エネルギー消費量 / 年間配水量	4002
			B303	配水量1m ³ 当たり二酸化炭素 (CO ₂) 排出量	22	(g・CO ₂ /m ³)		[二酸化炭素 (CO ₂) 排出量 / 年間配水量] × 10 ⁶	4006
			B304	再生可能エネルギー利用率	52.726	(%)	有効数字2桁表示	(再生可能エネルギー設備の電力使用量 / 全施設の電力使用量) × 100	4003
			B305	浄水発生土の有効利用率	100.0	(%)		(有効利用土量 / 浄水発生土量) × 100	4004
			B306	建設副産物のリサイクル率		(%)		(リサイクルされた建設副産物量 / 建設副産物発生量) × 100	4005
	施設管理		B401	ダクタイル鋳鉄管・鋼管率	100.0	(%)		[(ダクタイル鋳鉄管延長 + 鋼管延長) / 管路延長] × 100	5102
			B402	管路の新設率	0.00	(%)		(新設管路延長/管路延長)×100	2107
	施設更新		B501	法定耐用年数超過浄水施設率	0.0	(%)		(法定耐用年数を超えている浄水施設能力/全浄水施設能力)×100	2101
			B502	法定耐用年数超過設備率	92.0	(%)		(法定耐用年数を超えている機械・電気・計装設備などの合計数/機械・電気・計装設備などの合計数) × 100	2102
			B503	法定耐用年数超過管路率	15.0	(%)		(法定耐用年数を超えている管路延長/管路延長)×100	2103
			B504	管路の更新率	0.00	(%)		(更新された管路延長/管路延長)×100	2104
			B505	管路の更生率	0.000	(%)		(更生された管路延長/管路延長)×100	2105
			B601	系統間の原水融通率	0.0	(%)		(原水融通能力/全浄水施設能力)×100	2206
施設整備	事故対策		B602	浄水施設の耐震化率	0.0	(%)		(耐震対策の施された浄水施設能力/全浄水施設能力)×100	2207
			B602-2	浄水施設の主要構造物耐震化率	100.0	(%)		[(沈殿・ろ過を有する施設の耐震化浄水施設能力+ろ過のみ施設の耐震化浄水施設能力)/全浄水施設能力]×100	新規
			B603	ポンプ所の耐震化率	0.0	(%)		(ポンプ所の耐震化能力/全ポンプ所耐震化能力)×100	2208
			B604	配水池の耐震化率	100.0	(%)		(耐震対策の施された配水池有効容量/配水池等有効容量)×100	2209
			B605	管路の耐震管率	3.0	(%)		(耐震管延長/管路延長)×100	2210
			B606	基幹管路の耐震管率	3.0	(%)		(基幹管路のうち耐震管延長/基幹管路延長)×100	新規
			B606-2	基幹管路の耐震適合率	84.3	(%)		(基幹管路のうち耐震適合性のある管路延長/基幹管路延長)×100	新規

目標	分類	区分	番号	PI名	PI計算値	単位	備考	計算式	旧番号
健全な事業経営	事故災害対策		B607	重要給水施設配水管路の耐震管率		(%)		(重要給水施設配水管路のうち耐震管延長/重要給水施設配水管路延長)×100	新規
			B607-2	重要給水施設配水管路の耐震適合率		(%)		(重要給水施設配水管路のうち耐震適合性のある管路延長/重要給水施設配水管路延長)×100	新規
			B608	停電時配水量確保率	146.6	(%)		(全施設停電時に確保できる配水能力/一日平均配水量)×100	2216
			B609	薬品備蓄日数	23.3	(日)		(平均凝集剤貯蔵量/凝集剤一日平均使用量)又は(平均塩素剤貯蔵量/塩素剤一日平均使用量)のうち、小さい方の値	2211
			B610	燃料備蓄日数	4.1	(日)		平均燃料貯蔵量/一日燃料使用量	2212
			B611	応急給水施設密度	1.1	(箇所/100 km ²)		応急給水施設数/(現在給水面積/100)	2205
			B612	給水車保有度	0.000	(台/1,000 人)	有効数字2桁表示	給水車数/(現在給水人口/1,000)	2213
			B613	車載用の給水タンク保有度	0.000	(m ³ /1,000 人)	有効数字2桁表示	車載用給水タンクの容量/(給水人口/1,000)	2215
	財務	健全経営	C101	営業収支比率	77.8	(%)		[(営業収益－受託工事収益)/(営業費用－受託工事費)]×100	3001
			C102	経常収支比率	97.2	(%)		[(営業収益＋営業外収益)/(営業費用＋営業外費用)]×100	3002
			C103	総収支比率	97.2	(%)		(総収益/総費用)×100	3003
			C104	累積欠損金比率	244.6	(%)		[累積欠損金/(営業収益－受託工事収益)]×100	3004
			C105	繰入金比率 (収益的収入分)	0.0	(%)		(損益勘定繰入金/収益的収入)×100	3005
			C106	繰入金比率 (資本的収入分)	50.0	(%)		(資本勘定繰入金/資本的収入計)×100	3006
			C107	職員一人当たり給水収益	163,204	(千円/人)		給水収益/損益勘定所属職員数	3007
			C108	給水収益に対する職員給与費の割合	5.0	(%)		(職員給与費/給水収益)×100	3008
			C109	給水収益に対する企業債利息の割合	1.4	(%)		(企業債利息/給水収益)×100	3009
			C110	給水収益に対する減価償却費の割合	85.2	(%)		(減価償却費/給水収益)×100	3010
			C111	給水収益に対する建設改良のための企業債償還元金の割合	32.0	(%)		(建設改良のための企業債償還元金/給水収益)×100	3011
			C112	給水収益に対する企業債残高の割合	145.0	(%)		(企業債残高/給水収益)×100	3012
			C113	料金回収率	95.7	(%)		(供給単価/給水原価)×100	3013
			C114	供給単価	76.7	(円/m ³)		給水収益/年間有収水量	3014
			C115	給水原価	80.1	(円/m ³)		[経常費用－(受託工事費＋材料及び不要品売却原価＋附帯事業費＋長期前受金戻入)]/年間有収水量	3015
			C116	1か月10 m ³ 当たり家庭用料金		(円)		1 か月10m ³ 当たり家庭用料金	3016
			C117	1か月20 m ³ 当たり家庭用料金		(円)		1 か月20m ³ 当たり家庭用料金	3017
			C118	流動比率	262.0	(%)		(流動資産/流動負債)×100	3022
			C119	自己資本構成比率	104.7	(%)		(自己資本/総資産)×100	3023
			C120	固定比率	91.0	(%)		(固定資産/(資本金＋剰余金＋評価差額など＋繰延収益))×100	3024
			C121	企業債償還元金対減価償却費比率	53.4	(%)		[建設改良のための企業債償還元金/(当年度減価償却費－長期前受金戻入)]×100	3025
			C122	固定資産回転率	0.05	(回)		(営業収益－受託工事収益)/[(期初固定資産＋期末固定資産)/2]	3026
			C123	固定資産使用効率	11.1	(m ³ /万円)		年間配水量/有形固定資産	3027
			C124	職員一人当たり有収水量	2,129,000	(m ³ /人)	百の位を四捨五入	年間総有収水量 / 損益勘定所属職員数	3109
			C125	料金請求誤り割合		(件/1,000 件)		誤料金請求件数 / (料金請求件数/1,000)	5005
			C126	料金収納率		(%)		(料金納入額/ 調停額) × 100	5006
			C127	給水停止割合		(件/1,000 件)		給水停止件数 / (給水件数/1,000)	5007
	組織・人材	人材育成	C201	水道技術に関する資格取得度	1.25	(件/人)		職員が取得している水道技術に関する資格数 / 全職員数	3101
			C202	外部研修時間	0.5	(時間/人)		(職員が外部研修を受けた時間×受講人数) / 全職員数	3103
			C203	内部研修時間	0.0	(時間/人)		(職員が内部研修を受けた時間×受講人数) / 全職員数	3104
			C204	技術職員率	25.0	(%)		(技術職員数 / 全職員数) × 100	3105
			C205	水道業務平均経年数	2.8	(年/人)		職員の水道業務経年数 / 全職員数	3106
			C206	国際協力派遣者数		(人・日)		Σ (国際協力派遣者数 × 滞在日数)	6001
			C207	国際協力受入者数		(人・日)		Σ (国際協力受入者数 × 滞在日数)	6101
		業務委託	C301	検計委託率		(%)		(委託した水道メーター数 / 水道メーター設置数) × 100	5008
			C302	浄水場第三者委託率	0.0	(%)		(第三者委託した浄水場の浄水施設能力 / 全浄水施設能力) × 100	5009
	お客さまとのコミュニケーション	情報提供	C401	広報誌による情報の提供度		(部/件)		広報誌などの配布部数 / 給水件数	3201
			C402	インターネットによる情報の提供度	20	(回)		ウェブページへの掲載回数	新規
			C403	水道施設見学者割合	1.2	(人/1,000 人)	有効数字2桁表示	見学者数 / (現在給水人口/1,000)	3204
		意見収集	C501	モニタ割合	0.000	(人/1,000 人)	有効数字2桁表示	モニタ人数 / (現在給水人口/1,000)	3202
			C502	アンケート情報収集割合	0.00	(人/1,000 人)		アンケート回答人数 / (現在給水人口/1,000)	3203
			C503	直接飲用率		(%)		(直接飲用回答数 / アンケート回答数) × 100	3112
			C504	水道サービスに対する苦情対応割合		(件/1,000 件)		水道サービス苦情対応件数 / (給水件数/1,000)	3205
			C505	水質に対する苦情対応割合		(件/1,000 件)		水質苦情対応件数 / (給水件数/1,000)	3206
			C506	水道料金に対する苦情対応割合		(件/1,000 件)		水道料金苦情対応件数 / (給水件数/1,000)	3207
水道事業体のプロフィール			CI1	給水人口規模	242,589	(人)		現在給水人口	新規
			CI2	全職員数	8	(人)		全職員数	新規
			CI3	水源種別		-	主要背景情報	-	新規
システムのプロフィール			CI4	浄水受水率	0.0	(%)	※表示桁数は、事業体ごとに事業規模が異なるため、各事業体で妥当な表示桁数を判断してよい。	浄水受水量 / 年間配水量	新規
			CI5	給水人口1万人当たりの浄水場数	0.04	(箇所/10,000人)		浄水場数 / (現在給水人口/10,000)	新規
			CI6	給水人口1万人当たりの施設数	0.04	(箇所/10,000人)		(浄水場数＋送・配水施設) / (現在給水人口/10,000)	新規
地域条件のプロフィール			CI7	有収水量密度		(1,000m ³ /ha)		有収水量 / 計画給水区画面積	新規
			CI8	水道メーター密度		(個/km)		水道メーター数 / 配水管延長	新規
			CI9	単位管延長	0.44	(m/人)		導送配水管延長 / 現在給水人口	新規

令和 7 年度版 水道用水供給事業年報（第 31 号）

令和 8 年 9 月発行

編 集	十勝中部広域水道企業団 企業局 総務課
住 所	北海道帯広市西 5 条南 7 丁目 1 番地 帯広市役所 9 階
電 話	0155－65－4208
F A X	0155－26－2345
U R L	http://www.water-tokachi.jp/
E - m a i l	soumu@water-tokachi.jp
